

研究業績：病院長

(1) 和文原著、総説、著書

番号 整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	序	山下静也	地方独立行政法人りんくう総合医療センター 平成29年度(2017年)第27号 病院年報	2018
2	地域連携レポート 泉州南部診療情報ネットワークシステム「なすびんネット」 公的3病院の診療情報を公開し、連携医療機関の診療レベル向上に寄与	山下静也,中西賢,井上理生	れんけい最前線 医療連携とパス 2018春号	16-18, 2018

(2) 関連会議

番号 整理	会議名	会議内容	出席者	参加者	年 月 日
1	第12回泉州地域医療フォーラム	泉州地域における地域医療ネットワーク	山下静也,木曾真一,藤田有可里,一井倫子,他	市立貝塚病院,りんくう総合医療センター,泉州救命救急センター 各病院	2018.6.1
2	第13回泉州地域医療フォーラム	泉州地域における地域医療ネットワーク	山下静也,木曾真一,藤田有可里,一井倫子,他	市立貝塚病院,りんくう総合医療センター,泉州救命救急センター 各病院	2018.10.6

研究業績：診療局 内科

《総合内科・感染症内科》

(1) 和文原著、総説、著書

番号 整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	根本的な治療のないウイルス性出血熱の腎代替療法を要する症例をAN69ST-CHDFで対応 身近な4類感染症であるSFTSにて有用性を確認	倭正也	バクスター クローズupホスピタル 急性血液浄化の現場から	Vol.4, 2019

(2) 国内学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	重症熱性血小板減少症候群(SFTS)多臓器不全症例	倭正也	第1回SFTS研究会・学術集会	一般演題 口演	2018.9.9
2	ウイルス性出血熱疾患における急性血液浄化療法	倭正也	第29回日本急性血液浄化学会学術集会	一般演題 口演	2018.10.20
3	細菌性髄膜炎の急速な進行により死に至った過粘稠性Klebsiella pneumoniae 感染症の1例	森田諒,倭正也,須合恵美,など	第88回日本感染症学会西日本地方会学術集会	一般演題 口演	2018.11.16
4	特定感染症指定医療機関高度安全病室X線撮影におけるFPD遠隔操作システムの構築 第2報	飯塚明寿,山内真澄,深川敬子,倭正也	第34回日本環境感染学会総会・学術集会	一般演題 ポスター	2019.2.23
5	当院における海外からの耐性菌の持ち込み防止対策	山内真澄,深川敬子,倭正也	第34回日本環境感染学会総会・学術集会	一般演題 ポスター	2019.2.23
6	輸入感染症に対する院内感染対策-発疹患者への対策-	倭正也	第34回日本環境感染学会総会・学術集会	ワークショップ6	2019.2.23

(3) 学術講演・講義

番号 整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	一類感染症などの集中治療	倭正也	厚生労働省研究班加藤班会議	2018.5.30
2	当院感染症センターにおける新興感染症対応について	倭正也	大阪医科大学公衆衛生学実習	2018.7.5
3	当院感染症センターにおける新興感染症対応について	倭正也	関西医科大学公衆衛生学実習	2018.7.20
4	EVD Emergency Response System in Osaka	倭正也	フランクフルト大学病院 joint meeting	2018.9.23
5	A case of Severe fever with thrombocytopenia syndrome (SFTS) treated with AN69ST Renal Replacement Therapy	倭正也	フランクフルト大学病院 joint meeting	2018.9.24
6	薬剤耐性菌感染症と院内アウトブレイク時の対応について	倭正也	岸和田保健所	2018.10.29
7	当院感染症センターにおける新興感染症対応について	倭正也	奈良県立医科大学公衆衛生学実習	2018.11.1
8	多剤耐性菌に対する院内感染対策のポイント	倭正也	関西医科大学附属病院(枚方)	2018.12.8
9	高齢者入所施設における感染症対策	倭正也	高齢者入所施設における感染症対策研修会 泉佐野保健所	2019.1.31
10	新興感染症	倭正也	大阪医科大学公衆衛生学講義	2019.2.18
11	一類感染症などの集中治療,フランクフルト大学病院視察報告	倭正也	厚生労働省研究班加藤班会議	2019.3.5

(4) 院内研究活動

番号 整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	感染対策	倭正也	りんくう新入職員研修会	2018.4.3
2	感染症診療の基本から	倭正也	クリニカルレベルアップセミナー	2018.5.24
3	『野山に出かけた1週間後に発熱,嘔吐,下痢を認め,近医を受診した一例』ダニ媒介感染症について	倭正也	りんくうカンファレンス	2018.7.19
4	『エボラ出血熱疑似症患者の受け入れ経験〜今後の治療対応,いかに生かすか〜』	倭正也	感染症センター新規特任看護師養成研修会	2018.9.7
5	インフルエンザと肺炎について	山内真澄,倭正也	2018年度第2回院内感染対策研修会,抗菌薬適正使用支援研修会	2018.12.7

(5) 座長

番号 整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	医学生・研修医の日本内科学会ことはじめ 一般演題(ポスターセッション)感染症⑥	倭正也	第115回日本内科学会総会・講演会	2018.4.14
2	一般演題	倭正也	第220回日本内科学会近畿地方会	2018.6.16
3	アフエーシス	倭正也	第91回大阪透析研究会	2018.9.2
4	一般演題	倭正也	第221回日本内科学会近畿地方会	2018.9.22

《膠原病内科》

(1) 研究会・講演会

番号 整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	Rinku General Medical Center, As a community hospital and it's specialized fields	Shigeo Irimajiri	フィリピン医師病院視察研修会	2018.11.6

(2) 学術講演・講義

番号 整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	英語ロールプレイ講師	入交重雄	大阪大学エクステンション,医療通訳養成コース	2018.8.4
2	英語ロールプレイ講師	入交重雄	大阪大学エクステンション,医療通訳養成コース	2018.10.20
3	英語ロールプレイ講師	入交重雄	大阪大学エクステンション,医療通訳養成コース	2018.11.17
4	臨床英会話	入交重雄	泉佐野泉南医師会看護専門学校 講義	2018年度前期
5	医療英語	入交重雄	関西医療大学保健看護学部 講義	2018年度前期
6	臨床英語	入交重雄	泉佐野泉南医師会看護専門学校 講義	2018年度後期

(3) 院内研究活動

番号 整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	不明熱の鑑別診断と膠原病	入交重雄	クリニカルレベルアップセミナー	2018.10.25

《糖尿病・内分泌代謝内科》

(1) 国内学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	侵襲性肺炎球菌感染症,門脈内血栓症を発症したインスリン依存状態糖尿病の1症例	松田大樹,高山瞳,劉勇,坂本明子,倉敷有紀子,樫根晋	第221回日本内科学会近畿地方会	口演	2018.9.22
2	繰り返すけいれん重積発作を契機に診断された偽性副甲状腺機能低下症1型の一例	光山 容仁	第19回日本内分泌学会近畿支部学術集会	口演	2018.10.13
3	血糖コントロール不良で妊娠に至った若年発症糖尿病の2症例	坂本明子,西村直美,高井研次,劉勇,高山瞳,倉敷有紀子,樫根晋	第55回日本糖尿病学会近畿地方会	口演	2018.10.27

(2) 研究会・講演会

番号 整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	最新糖尿病治療・減量と血糖コントロールを両立する最新の薬剤について	樫根晋	第3回りんくうメディカルネットワーク	2018.4.21
2	痙攣重積を契機に診断された偽性副甲状腺機能低下症 I 型の1例	沢田光一	第24回りんくう乳腺・内分泌研究会	2018.7.14
3	当院における糖尿病ケトアシドーシスについての検討	樫根晋	第18回紀泉糖尿病ネットワーク談話会	2018.7.21
4	糖尿病腎症に病院を挙げて取り組みます	樫根晋	泉州DKD(糖尿病性腎臓病)勉強会	2018.9.6
5	当院における糖尿病早期腎症進展予防に対する取り組み	樫根晋	第10回泉佐野・泉南糖尿病メディカルスタッフセミナー	2018.11.17
6	血糖コントロール不良で妊娠に至った若年発症糖尿病の2症例	坂本明子	第10回泉佐野・泉南糖尿病メディカルスタッフセミナー	2018.11.17

(3) 院内研究活動

番号 整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	糖尿病の病態生理	樫根晋	エキスパートコース	2018.6.12
2	メタボリックシンドロームについて詳しく説明します	樫根晋	生活習慣病教室	2018.7.12
3	日常診療で知っておきたい 内分泌代謝疾患の知識	樫根晋	クリニカルレベルアップセミナー	2018.7.26
4	境界型糖尿病は糖尿病なの	倉敷有紀子	生活習慣病教室	2018.10.11
5	サルコペニアと糖尿病 健康で長生きする秘訣	樫根晋	第2回りんくう健康フェスタ 世界糖尿病デー	2018.11.10
6	簡単体操で筋力維持	河野真也	第2回りんくう健康フェスタ 世界糖尿病デー	2018.11.10
7	るいそう,発熱,全身倦怠感で来院した39歳男性	高山瞳	りんくうカンファレンス	2019.1.17
8	当院における糖尿病腎症重症化予防に関する取り組み	樫根晋	りんくうカンファレンス	2019.1.17

(4) 座長

番号 整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	内分泌・代謝3	樫根晋	第222回日本内科学会近畿地方会	2018.12.15

《腎臓内科》

(1) 英文原著, 総説, 著書

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	Association of Circulatory Iron Deficiency With an Enlarged Heart in Patients With End-Stage Kidney Disease.	Hayashi T, <u>Sakaguchi T</u> , et al.	J Ren Nutr.	29(1):39-47, 2019 Jan

《血液内科》

(1) 英文原著, 総説, 著書

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	Sustained Remission with Mogamulizumab in Peripheral T Cell Lymphoma with Aberrant CD20 Expression: Case Report and Literature Review	Kentaro Fukushima, <u>Hiroshi Sata</u> , <u>Masami Imakita</u> , <u>Takahiro Karasuno</u>	Journal of Cancer Therapy	9:179-187, 2018

(2) 国内学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	急性骨髄性白血病の寛解導入療法中に合併した播種性フサリウム感染症に対して外科的切除を施行した一例	正木暁, 佐多弘, 安見正人, 鳥野隆博	日本内科学会:医学生・研修医の内科ことはじめ	ポスター	2018.4.14
2	発作性夜間ヘモグロビン症/再生不良性貧血の治療経過中に胃カンジダ症による胃穿孔を発症した症例	鳥野隆博, 佐多弘, 安見正人	第66回日本化学療法学会	口演	2018.5.31-6.2
3	慢性骨髄単球性白血病に凝固異常をきたしたことを契機に診断し得た感染性心内膜炎	鳥野隆博, 佐多弘, 安見正人	第16回臨床腫瘍学会	ポスター	2018.7.19-21
4	部分的脾動脈塞栓術が有効であったIgA欠損症合併ITP症例	櫻井靖久, 安見正人, 沢田光一, 佐多弘, 鳥野隆博	日本内科学会 第221回近畿地方会	口演	2018.9.22
5	Successful treatment with eltrombopag in two aplastic anemia cases suffering for more 2 years	佐多弘, 安見正人, 鳥野隆博	第80回日本血液学会	ポスター	2018.10.12-14
6	Analysis of 2230 cases of thalidomide monotherapy for symptomatic myeloma registered in KMF	金子仁臣, <u>鳥野隆博</u> , など	第80回日本血液学会	口演	2018.10.12-14
7	Retrospective analysis of 1414 symptomatic multiple myeloma cases: update from Kansai Myeloma Forum	田中宏和, <u>鳥野隆博</u> , など	第80回日本血液学会	口演	2018.10.12-14
8	Retrospective multi-centers study of plasmacytoma	中谷綾, <u>鳥野隆博</u> , など	第80回日本血液学会	ポスター	2018.10.12-14
9	Two cases with relapsed/refractory peripheral T-cell lymphoma treated by pralatrexate	沢田光一, 佐多弘, 安見正人, 鳥野隆博	第80回日本血液学会	ポスター	2018.10.12-14
10	発症時にIGH-MYCとIGH-CCND1の相互転座を同時に認めた原発性形質細胞性白血病	浦上裕行, 佐多弘, 安見正人, 鳥野隆博	第110回近畿血液学地方会	口演	2018.11.10
11	関節リウマチに対するトシリズマブによる治療経過中に発症したHodgkinリンパ腫の一例	畑中奈保子, 佐多弘, 安見正人, 鳥野隆博	第110回近畿血液学地方会	口演	2018.11.10
12	Propionibacterium acnesによる人工弁感染性心内膜炎を合併した慢性骨髄単球性白血病	鳥野隆博, 佐多弘, 安見正人	第66回日本化学療法学会 西日本支部総会	口演	2018.11.16-18
13	当院でのポリコナゾールにおける血中濃度と肝機能障害との関連性	泉原里絵, 佐多弘, 安見正人, 鳥野隆博, など	第66回日本化学療法学会 西日本支部総会	ポスター	2018.11.16-18
14	骨髄検査により確定診断に至った悪性腫瘍の2例	光山容仁, 佐多弘, 安見正人, 鳥野隆博	第18回日本病院総合診療医学会総会	口演	2019.2.15-16
15	播種性Fusarium感染症を合併したAMLに対し同種骨髄移植を施行した一例	佐多弘, 安見正人, 鳥野隆博	第41回日本造血細胞移植学会	ポスター	2019.3.7-3.9

(3) 研究会・講演会

番号整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	心房細動をともなった高齢者再発難治PhALLに対する治療	佐多弘	アイクルシグ錠講演会 in 和歌山	2018.6.1
2	再発・難治性末梢T細胞性リンパ腫に対するPralatrexate使用経験	鳥野隆博	PTCL Clinical Case Conference	2018.6.23
3	再発・難治性末梢T細胞性リンパ腫に対するPralatrexate使用経験	鳥野隆博	PTCL Clinical Case Conference in Osaka	2018.7.20
4	発症から20年以上経過した難治性再生不良性貧血のEPAGが著効した1症例	佐多弘	TPO seminar in OSAKA	2018.7.26
5	播種性Fusarium 感染症を合併したAMLに対して, 同種骨髄移植を施行した一例	佐多弘	大阪造血幹細胞疾患研究会	2018.8.3
6	ジフォルトが奏功した再発・難治性末梢T細胞性リンパ腫の1例	鳥野隆博	WEB Conference (m3)	2018.11.26
7	PV症例にルキシソリチニブを使用した1例	佐多弘	Osaka MPN Seminar	2018.11.27

番号整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
8	当院におけるElotuzumabの使用経験	佐多弘	阪南骨髓腫セミナー	2018.12.7
9	化学療法とTKIの併用について	佐多弘	MPN/CML X Conference	2018.12.15
10	発症時にIGH-MYCとIGH-CCND1の相互転座を同時に認めた原発性形質細胞性白血病	浦上裕行, 佐多弘, 安見正人, 鳥野隆博	若手血液疾患セミナー -Review of KINKETSU-	2019.2.1
11	関節リウマチに対するトシリズマブによる治療経過中に発症したHodgkinリンパ腫の一例	畑中奈保子, 佐多弘, 安見正人, 鳥野隆博	若手血液疾患セミナー -Review of KINKETSU-	2019.2.1
12	症例から考える再生不良性貧血治療	佐多弘	WEB Conference (m3)	2019.2.28
13	AAにEltrombopagを投与した症例	佐多弘	骨髓不全勉強会	2019.3.22

(4) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	再発・難治性末梢T細胞性リンパ腫に対する新規薬酸拮抗薬の使用経験	沢田光一, 佐多弘, 安見正人, 鳥野隆博	Osaka Clinical Hematology Conference	2018.7.7
2	大阪府健康医療の推進 がん予防につながる学習活動 “がんのこと知ってる?”	鳥野隆博	泉佐野市立佐野第三中学校 講演	2018.11.22

(5) 院内研究活動

番号整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	円滑な医療連携の実現に向けて～相互理解を深め, 連携体制を強化する～	鳥野隆博	第3回りんくうメディカルネットワーク	2018.4.21
2	検査値の異常をひも解く	鳥野隆博	クリニカルレベルアップセミナー	2018.6.28
3	部分的脾動脈塞栓術が有効であったIgA欠損症合併ITP症例	櫻井靖久	りんくうカンファレンス	2018.9.2
4	血小板減少症の鑑別	安見正人	りんくうカンファレンス	2018.9.20
5	診療科講演	鳥野隆博	第4回りんくうメディカルネットワーク	2018.10.20

(6) 座長

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	一般演題	鳥野隆博	阪南血液セミナー	2018.6.15
2	講演	鳥野隆博	Hematology Forum in South Osaka	2018.7.12
3	特別講演	鳥野隆博	第30回大阪造血幹細胞疾患研究会	2018.8.3
4	一般講演	鳥野隆博	第8回紀州血液塾	2018.10.25
5	特別講演	鳥野隆博	若手血液疾患セミナー -Review of KINKETSU-	2019.2.1
6	特別講演	鳥野隆博	血液を考える会	2019.2.22

研究業績：診療局 神経内科

(1) 和文原著, 総説, 著書

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	てんかん重積状態後 5 カ月間持続した頭部 MRI 拡散強調画像での高信号	宗田高穂	神経内科	89巻(4号):p 441-444, 2018

研究業績：診療局 循環器内科

(1) 英文原著, 総説, 著書, 症例報告

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	Efficacy and safety of pemafibrate versus fenofibrate in patients with high triglyceride and low HDL cholesterol: A multicenter, placebo-controlled, double-blind, randomized trial	Hidenori Arai, <u>Shizuya Yamashita</u> , Koutaro Yokote, Eiichi Araki, Hideki Suganami, Shun Ishibashi, on behalf of the K-877 Study Group	J Atheroscler Thromb	25(6):521-538, 2018
2	Effects of a novel selective peroxisome proliferator-activated receptor α modulator, pemafibrate (K-877), on hepatic and peripheral glucose uptake in patients with hypertriglyceridemia and insulin resistance	Ikuro Matsuba, <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	J Diabetes Investig	9(6):1323-1332, 2018
3	Guidance for pediatric familial hypercholesterolemia 2017	Mariko Harada-Shiba, Takao Ohta, Akira Ohtake, Masatsune Ogura, Kazushige Dobashi, Atsushi Nohara, <u>Shizuya Yamashita</u> , Koutaro Yokote; Joint Working Group by Japan Pediatric Society and Japan Atherosclerosis Society for Making Guidance of Pediatric Familial Hypercholesterolemia	J Atheroscler Thromb	25(8):751-770, 2018

番 号 理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
4	Treatment patterns and lipid profile in patients with familial hypercholesterolemia in Japan	Tamio Teramoto, <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	J Atheroscler Thromb	25(7):580-592, 2018
5	Effects of a dipeptidyl peptidase 4 inhibitor sitagliptin on glycemic control and lipoprotein metabolism in patients with type 2 diabetes mellitus (GLORIA Trial)	<u>Daisaku Masuda</u> , <u>Takuya Kobayashi</u> , <u>Hiroyuki Hanada</u> , <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	J Atheroscler Thromb	25(6):512-520, 2018
6	Committee Report Statement for appropriate clinical use of PCSK9 inhibitors	Atsushi Nohara, Hirotohi Ohmura, Hiroaki Okazaki, Masatsune Ogura, Kazuo Kitagawa, Masahiro Koseki, Kayoko Sato, Kazuhisa Tsukamoto, <u>Shizuya Yamashita</u> , on behalf of the Japan Atherosclerosis Society Working Group on Statement for Appropriate Use of PCSK9 Inhibitors	J Atheroscler Thromb	25(8):747-750, 2018
7	Clinical genetic testing for familial hypercholesterolemia: JACC Scientific Expert Panel	Amy C. Sturm, <u>Shizuya Yamashita</u> , et al. ; Convened by the Familial Hypercholesterolemia Foundation	J Am Coll Cardiol	72(6):662-680, 2018
8	Guidelines for diagnosis and treatment of familial hypercholesterolemia 2017	Mariko Harada-Shiaba, <u>Shizuya Yamashita</u> , et al. (Joint Working Group by Japan Pediatric Society and Japan Atherosclerosis Society for Making Guidance of Pediatric Familial Hypercholesterolemia)	J Atheroscler Thromb	25: 653-672, 2018
9	Effects of pemafibrate (K-877) on cholesterol efflux from macrophages to high-density lipoproteins and postprandial hyperlipidemia in dyslipidemic patients	<u>Shizuya Yamashita</u> , Hidenori Arai, Koutaro Yokote, Eiichi Araki, Hideki Suganami, Shun Ishibashi, on behalf of the K-877 Study Group	J Clin Lipidol	12(5):1267-1279, 2018
10	Overview of the current status of and initiatives related familial hypercholesterolaemia in over 60 countries participating in the EAS familial hypercholesterolaemia studies collaboration (FHSC)	EAS Familial Hypercholesterolaemia Studies Collaboration; Antonio J. Vallejo-Vaza, <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.; On behalf of the EAS Familial Hypercholesterolaemia Studies Collaboration (FHSC) investigators	Atherosclerosis	277:234-255, 2018
11	Apolipoprotein E plays crucial roles in maintaining bone mass by promoting osteoblast differentiation via ERK1/2 pathway and by suppressing osteoclast differentiation via c-Fos, NFATc1, and NF- κ B pathway	Takaaki Noguchi, <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	Biochem Biophys Res Commun	503(2):644-650, 2018
12	Japan Atherosclerosis Society (JAS) Guidelines for Prevention of Atherosclerotic Cardiovascular Diseases 2017	Committee for Epidemiology and Clinical Management of Atherosclerosis; Makoto Kinoshita, <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	J Atheroscler Thromb	25(9):846-984, 2018
13	Real-world data to identify hypercholesterolemia patients on suboptimal statin therapy	Kouji Kajinami, <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	J Atheroscler Thromb.	2018 Oct 26. doi: 10.5551/jat.46201. [Epub ahead of print]
14	Statement for appropriate clinical use of PCSK9 inhibitors	Atsushi Nohara, Hirotohi Ohmura, Hiroaki Okazaki, Asatsune Ogura, Kazuo Kitagawa, Masahiro Koseki, Kayoko Sato, Kazuhisa Tsukamoto, <u>Shizuya Yamashita</u> ; Japan Atherosclerosis Society Working Group on Statement for Appropriate Use of PCSK9 Inhibitors	J Atheroscler Thromb	25(8):747-750, 2018
15	Cholesteryl ester transfer protein: an enigmatic pharmacology – Antagonists and agonists	<u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	Atherosclerosis	278:286-298, 2018

番 号 理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
16	Chapter 21 Methods for studying the function of progranulin in atherosclerosis using both knockout mice models and in vitro studies	Tohru Ohama, <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	Methods in Molecular Biology 1806 Springer Protocols	Progranulin Methods and Protocols: 315-328, 2018 (Humana Press) (Editors: Andrew Bateman, Hugh P.J. Bennett, Siu Tim Cheung)
17	Low HDL and high HDL syndromes	<u>Shizuya Yamashita</u> , Yuji Matsuzawa	Encyclopedia of Endocrine Diseases (Editor-in-Chief: Luciano Martini)	Second Edition, Vol. 1:327-339, 2018 (Elsevier)
18	Accelerated atherogenicity in Tangier disease: A case accompanied by extensive atherosclerotic lesions, Leriche syndrome and bleeding tendency, and review of the literature	Jun Muratsu, <u>Daisaku Masuda</u> , <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	J Atheroscler Thromb	25(10):1076-1085, 2018
19	A Novel Selective PPAR α Modulator (SPPARM α), K-877 (Pemafibrate), Attenuates Postprandial Hypertriglyceridemia in Mice.	Saiyo M, <u>Kobayashi T</u> , <u>Masuda D</u> , <u>Yamashita S</u> , et al.	J Atheroscler Thromb.	2018;25(10):1086. doi: 10.5551/jat.ER39693.
20	Comparison of effects of anagliptin and alogliptin on serum lipid profile in type 2 diabetes mellitus patients.	Kurozumi A, <u>Masuda D</u> , <u>Yamashita S</u> , et al.	J Diabetes Investig.	2018;9(2):360-365. doi: 10.1111/jdi.12739.
21	Clinical features and visual function in a patient with Fish-eye disease: Quantitative measurements and optical coherence tomography.	Kanai M, <u>Masuda D</u> , et al.	Am J Ophthalmol Case Rep.	2018;10:137-141. doi: 10.1016/j.ajoc.2018.02.016.
22	Cultural barriers in the treatment of dyslipidemia: a survey of Japanese physician attitudes	<u>Shizuya Yamashita</u> , <u>Daisaku Masuda</u> , et al.	J Atheroscler Thromb	26(2):154-169, 2019
23	Pressure overload impairs cardiac function in long-chain fatty acid transporter CD36-knockout mice	Kazuhiro Nakatani, <u>Daisaku Masuda</u> , <u>Takuya Kobayashi</u> , <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	Int Heart J	60(1):159-167, 2019
24	Long-term efficacy and safety of pemafibrate, a novel selective peroxisome proliferator-activated receptor α -modulator (SPPARM α), in dyslipidemic patients with renal impairment	Koutaro Yokote, <u>Shizuya Yamashita</u> , Hidenori Arai, Eiichi Araki, Hideki Suganami, Shun Ishibashi, on behalf of the K-877 Study Group	Int J Mol Sci.	2019 Feb 6;20(3). pii: E706. doi: 10.3390/ijms20030706.
25	Visceral and ectopic fat, atherosclerosis, and cardiometabolic disease: A Joint Position of the International Atherosclerosis Society and International Chair on Cardiometabolic Risk Working Group on Visceral Obesity	Ian J. Neeland, <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	Lancet Diabetes Endocrinol, in press	
26	Shotgun proteomic analysis reveals proteome alterations in HDL of patients with cholesteryl ester transfer protein deficiency	Takeshi Okada, <u>Takuya Kobayashi</u> , <u>Daisaku Masuda</u> , <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	J Clin Lipidol.	2019 Jan 11. pii: S1933-2874(19)30002-9. doi: 10.1016/j.jacl.2019.01.002. [Epub ahead of print]
27	Long-term - treatment of evolocumab among Japanese patients: final report of the OSLER open-label extension studies (Pub-Id-074860)	Atsushi Hirayama, <u>Shizuya Yamashita</u> , Andrea Ruzza, Hyoe Inomata, Marcoli Cyrille, Chen Lu, Andrew Hamer, Masayuki Yoshida, Arihiro Kiyosue, Tamio Teramoto	Circ J.	2019 Mar 29. doi: 10.1253/circj.CJ-19-0139. [Epub ahead of print]

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
28	Comparative aspects of the care of familial hypercholesterolaemia in the “Ten Countries Study”	Jing Pang, <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	J Clin Lipidol.	2019 Jan 25. pii: S1933-2874(19)30026-1. doi: 10.1016/j.jacl.2019.01.009. [Epub ahead of print]
29	Rivaroxaban suppresses the progression of ischemic cardiomyopathy in a murine model of diet-induced myocardial infarction	Jingyi Liu, <u>Daisaku Masuda</u> , <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	J Atheroscler Thromb.	2019 Mar 14. doi: 10.5551/jat.48405. [Epub ahead of print]
30	The efficacy and safety of pemafibrate in patients with type 2 diabetes and elevated triglyceride levels: 52-week data from the PROVIDE Study	Eiichi Araki, <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	Diabetes Obes Metab.	2019 Mar 4. doi: 10.1111/dom.13686. [Epub ahead of print]
31	Recent advances in synthetic pharmacotherapies for dyslipidemias	Cesare R Sirtori, <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	European Journal of Preventive Cardiology, in press	
32	In Memoriam Dr. Akira Yamamoto 1932-2019	Yuji Matsuzawa, <u>Shizuya Yamashita</u> , Raul Santos, Peter Libby; On behalf of the International Atherosclerosis Society (IAS)	Atherosclerosis, in press	
33	Clinical applications of a novel selective PPAR α modulator, pemafibrate, in dyslipidemia and metabolic diseases	<u>Shizuya Yamashita</u> , <u>Daisaku Masuda</u> , et al.	J Atheroscler Thromb.	2019 Mar 30. doi: 10.5551/jat.48918. [Epub ahead of print]

(2) 和文原著, 総説, 著書

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	スタチン不耐に関する診療指針2018	梶波康二, 山下静也, など: スタチン不耐診療指針作成ワーキンググループ; 日本肝臓学会, 日本神経学会, 日本動脈硬化学会, 日本薬物動態学会	日本動脈硬化学会 (http://www.j-athero.org/publications/index.html)	2018
2	特集: 脂質代謝異常と循環器疾患 企画にあたって	山下静也	Heart View	22(7):611, 2018
3	第4回 血管の話 はじめよう, 「血管力」向上生活	山下静也	株式会社 林原 食品素材事業サイト (http://fhh.bci-jp.co.jp/library/4/)	2018
4	Travel Around the Guidelines ーガイドラインから脂質異常症治療の意義を知るー動脈硬化① 動脈硬化性疾患予防ガイドライン	山下静也	Medical View Point	39(6):6-7, 2018
5	特集: 動脈硬化予防のための脂質異常症治療最前線 動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017年版改訂の背景	山下静也	日本医師会雑誌	147(5):959-964, 2018
6	序文	山下静也	動脈硬化性疾患予防のための脂質異常症診療ガイド2018年版(編集: 日本動脈硬化学会)(杏林社)	2018
7	糖尿病性大血管障害Controversy 冠動脈疾患合併糖尿病患者のコレステロールを考える	小室一成, 山下静也, など	Cardio-Renal Diabetes	7(1):17-22, 2018
8	特集/ドクターにお聞きました コレステロールと動脈硬化	山下静也	すこぶる第207号 夏号2018(平成30年7月1日発行)	6-11, 2018
9	第82回日本循環器学会学術集会 ファイアサイドセミナー2 家族性高コレステロール血症の治療戦略〜いつ, どのように治療介入すべきか?〜	山下静也, など	Prog Med	38(6):615-617, 2018
10	知りたい! 薬のキホンとギモン 家族性高コレステロール血症の薬	山下静也	NHKテキスト きょうの健康 2018.8月号	122-128, 2018
11	日本総合健診医学会 第46回大会・教育講演1 動脈硬化性疾患予防のための脂質管理	山下静也	総合健診	45(6):755-769, 2018
12	特集: 「ビヨンドコレステロール時代の動脈硬化リスク管理」(企画: 松澤佑次先生) 特集にあたって	松澤佑次, 山下静也	Pharma Medica	36(10):7, 2018

番 号 整 理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
13	特集:「ビヨンドコレステロール時代の動脈硬化リスク管理」(企画:松澤佑次先生) 6. HDLの抗動脈硬化作用を評価するーCETP阻害薬開発中止から学ぶものー	山下静也	Pharma Medica	36(10):39-50, 2018
14	特集:脂質代謝と心臓血管病: up-to-date 9.糖尿病で見られる脂質異常症と心臓血管病	山下静也	The Lipid	29(4):406-418, 2018
15	テーマ:脂質異常症の最前線 総論 脂質異常症治療の新しい展開	山下静也	Medical Science Digest	44(14):761-767, 2018
16	特集 ストップ!動脈硬化 血管に何が起こる?	山下静也	NHKテキスト きょうの健康 2018.10月号	34-37, 2018
17	特集 ストップ!動脈硬化 危険を予測 最新検査	山下静也	NHKテキスト きょうの健康 2018.10月号	38-41, 2018
18	特集 ストップ!動脈硬化 徹底対策 食事・運動・薬	山下静也	NHKテキスト きょうの健康 2018.10月号	42-45, 2018
19	特集 ストップ!動脈硬化 家族性高コレステロール血症	山下静也	NHKテキスト きょうの健康 2018.10月号	46-49, 2018
20	座談会 動脈硬化診療の新展開	寺本民生,山下静也, など	Current Therapy	36(11):1131-1141, 2018
21	深掘りインタビュー コレステロールと中性脂肪のコントロールが,健康長寿のカギ! 早めの対策で”命を奪う血管病”を防げ	山下静也	NHKガッテン コレステロール 本当の健康新常識:(主婦と生活社)	16-19, 2018
22	新常識2 最新研究で次々とすごいパワーが判明! 善玉の働きで,血管を若返らせる!	山下静也	NHKガッテン コレステロール 本当の健康新常識:(主婦と生活社)	22-23, 2018
23	新常識3 動脈硬化予防の強い味方! 魚のEPAが善玉を活性化!	山下静也	NHKガッテン コレステロール 本当の健康新常識:(主婦と生活社)	24-25, 2018
24	新常識4 ”摂取基準”がなくなったことで一部で誤解が! 「卵はコレステロールに関係ない」は間違い!?	山下静也	NHKガッテン コレステロール 本当の健康新常識:(主婦と生活社)	26-27, 2018
25	新常識9 まずは生活習慣の改善から! 薬は「その人のリスク」に合わせて開始!	山下静也	NHKガッテン コレステロール 本当の健康新常識:(主婦と生活社)	34-35, 2018
26	Q&A 動脈硬化 【質問1】悪玉が150~165 薬はなるべく避けたい 【質問2】脂質異常がなくても動脈硬化は進む? 【質問3】善玉が100mg/dL なぜ良くないのか? 【質問4】頸(けい)動脈以外にもエコー検査すべきか? 【質問5】悪玉の小型化とは?	山下静也	NHK健康チャンネル (https://www.nhk.or.jp/kenko/qa/qa_3025.html)	2018
27	総論 脂質異常症治療の新しい展開	山下静也	Medical Science Digest	44(14):761-767, 2018
28	りんくう総合医療センター病院長・山下静也先生に聞きました 気が付かないまま進行し冬に暴走する動脈硬化	山下静也	リビング新聞北摂西版(2018年1月6日発行)新春号	7, 2018
29	偉人たちの健康診断 ~葛飾北斎 天才脳の秘密~	山下静也	NHK BSプレミアム(本放送)4月4日(水) 20:00~20:59 (再放送)4月10日(火) 23:45~00:44	2018
30	HELLO!ご近所ドクター 病気の芽を早く摘み取ることが大切! 地域と連携して検診率アップを目指す	山下静也	ご近所ドクターBOOK 身近なかかりつけ医を見つけよう!!~泉州版~	16-17, 2018
31	巻頭言 泉州で三足の草鞋を履いて	山下静也	第二内科同窓会ニュース No.54:	1-2, 2018
32	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会の開催に当たって	山下静也	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会 (http://www.c-linkage.co.jp/jas50/message.html)	2018
33	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会を終えて	山下静也	日本動脈硬化学会HP (http://www.j-athero.org/meeting/forum_end.html)	2018
34	コレステロールの高い方へ 家族性高コレステロール血症(FH)のおはなし	山下静也(監修)	アステラス・アステラスアムジェンバイオフーマ患者説明用冊子	1-18, 2018
35	”中性脂肪が高い”と言われた患者さんへ~高中性脂肪血症の原因と治療~	山下静也(監修)	興和創薬株式会社患者説明用冊子	1-24, 2018
36	LDLコレステロール低下療法の現状と管理の重要性	山下静也(監修)	サノフィ株式会社疾患啓発パンフレット	1-3, 2018

番 号 整 理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
37	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会 日本動脈硬化学会半世紀を振り返り, 未来への提言	山下静也	グランキューブ 便り Vol.24 2018 Autumn	4, 2018
38	臨床研究・展開研究 糖尿病における脂質異常症と動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017年版	山下静也	糖尿病学2018(編集:門脇 孝)(診断と治療社)	123-135, 2018
39	第2章「脂質異常症」の疑問・悩みを解決! 「脂質異常症」とはこんな病気	山下静也(監修)	NHKきょうの健康 生活習慣病を予防・改善! 血管を守る 250のQ&A 事典 高血圧・脂質異常症・糖尿病・脳卒中・狭心症・心筋梗塞・慢性腎臓病(編集:「きょうの健康」番組制作班,主婦と生活社ライフ・プラス編集部)(主婦と生活社)	51-55, 2018
40	第2章「脂質異常症」の疑問・悩みを解決! 血中のコレステロールと中性脂肪	山下静也(監修)	NHKきょうの健康 生活習慣病を予防・改善! 血管を守る 250のQ&A 事典 高血圧・脂質異常症・糖尿病・脳卒中・狭心症・心筋梗塞・慢性腎臓病(編集:「きょうの健康」番組制作班,主婦と生活社ライフ・プラス編集部)(主婦と生活社)	56-61, 2018
41	第2章「脂質異常症」の疑問・悩みを解決! 脂質異常症の診断と治療の進め方	山下静也(監修)	NHKきょうの健康 生活習慣病を予防・改善! 血管を守る 250のQ&A 事典 高血圧・脂質異常症・糖尿病・脳卒中・狭心症・心筋梗塞・慢性腎臓病(編集:「きょうの健康」番組制作班,主婦と生活社ライフ・プラス編集部)(主婦と生活社)	62-67, 2018
42	第2章「脂質異常症」の疑問・悩みを解決! 動脈硬化を防ぐための生活習慣の改善	山下静也(監修)	NHKきょうの健康 生活習慣病を予防・改善! 血管を守る 250のQ&A 事典 高血圧・脂質異常症・糖尿病・脳卒中・狭心症・心筋梗塞・慢性腎臓病(編集:「きょうの健康」番組制作班,主婦と生活社ライフ・プラス編集部)(主婦と生活社)	68-73, 2018
43	第2章「脂質異常症」の疑問・悩みを解決! 脂質異常症を改善する食事	山下静也(監修)	NHKきょうの健康 生活習慣病を予防・改善! 血管を守る 250のQ&A 事典 高血圧・脂質異常症・糖尿病・脳卒中・狭心症・心筋梗塞・慢性腎臓病(編集:「きょうの健康」番組制作班,主婦と生活社ライフ・プラス編集部)(主婦と生活社)	74-79, 2018
44	第2章「脂質異常症」の疑問・悩みを解決! 脂質異常症のタイプと薬物療法	山下静也(監修)	NHKきょうの健康 生活習慣病を予防・改善! 血管を守る 250のQ&A 事典 高血圧・脂質異常症・糖尿病・脳卒中・狭心症・心筋梗塞・慢性腎臓病(編集:「きょうの健康」番組制作班,主婦と生活社ライフ・プラス編集部)(主婦と生活社)	80-85, 2018
45	第2章「脂質異常症」の疑問・悩みを解決! 家族性高コレステロール血症とは	山下静也(監修)	NHKきょうの健康 生活習慣病を予防・改善! 血管を守る 250のQ&A 事典 高血圧・脂質異常症・糖尿病・脳卒中・狭心症・心筋梗塞・慢性腎臓病(編集:「きょうの健康」番組制作班,主婦と生活社ライフ・プラス編集部)(主婦と生活社)	86, 2018
46	識る 9. 高トリグリセリド血症 食後高脂血症と動脈硬化	増田大作	月刊Heart View,メジカルビュー社	2018年7月号 特集「脂質代謝異常と循環器疾患」
47	女性と肥満	増田大作	日本女性医学会雑誌,一般社団法人日本女性医学会	2018年25号「シンポジウム4:女性医療における循環器疾患～心血管病予防に向けた女性のオーダーメイド医療」
48	高TG血症の管理と治療 3. 治療薬剤 1)フィブラート系	増田大作	最新医学 別冊 診断と治療のABC,最新医学社	138「高TG血症」,2018

番号 整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
49	食後高脂血症の病態と治療	増田大作	Pharma Medica 2018年10月号 ビヨ ンドコレステロール時代の動脈硬化 リスク管理,メディカルレビュー社	Vol 36(10): 29-34,2018
50	小腸コレステロールトランスポーター阻害 薬	増田大作	medicina 2018増刊号「プライマリ・ケ アでおさえおきたい重要薬・頻用 薬」	Vol 55(4): 294-296,2018
51	HDLの多面的作用と高HDL血症の新展 開	増田大作	Medical Science Direct,ニューサイエ ンス社	Vol 44(14): 28(776)-31(779),2018
52	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集 会	山下静也	血圧	26(1):56-59, 2019
53	特集 原発性高脂血症研究の過去・現 在・未来 II. 各論 6. タンジール病の過 去・現在・未来	村津淳,山下静也, など	The Lipid	30(1): 79-86, 2019
54	解説 MTP阻害薬(ロミタビドメシル酸塩) について	山下静也	循環器内科	85(3):440-447, 2019
55	第116回日本内科学会講演会 招請講演 2. 動脈硬化の病態と予防・治療	山下静也	日本内科学会雑誌 108(臨時増刊 号)	96-103, 2019
56	第66回日本心臓病学会学術集会 コーヒ ーブレイクセミナー8 家族性高コレステ ロール血症～早期診断・治療の選択を考 える	山下静也, など	第66回日本心臓病学会学術集会, 記録集	6-7, 2019
57	特集 添付文書改訂の裏側 スタチンとフ ィブラーとの併用,「原則禁忌」はなぜ外れ たか?	山下静也, など	日経ドラッグインフォメーションDI プレミアム版 2019年3月号(通巻257 号)	24-29, 2019
58	はじめに	山下静也	週間 医学の歩み 第268巻5号 (2019年2月2日号) ◆動脈硬化 UPDATE:	311, 2019
59	りんくう,そして泉州地域の進むべき「道」と 「夢」	山下静也	RINKU SMILE 2019年新春号 vol.75	2, 2019
60	2019年の一文字『翔』	山下静也	RINKU SMILE 2019年新春号 vol.75	2, 2019
61	血管を強くするヘスベリジンで「手足ばか ばか」「美肌」がかなう!	山下静也	女性自身	62(7):142-144, 2019
62	3. 食後高脂血症と動脈硬化	山下静也(監修)	メディカルフォトニクス株式会社配 布資料 MP3コラム	1-2, 2019
63	第22章 脂質異常症用薬	山下静也	治療薬Up-To-Date 2019(監修:矢 崎義雄,編集:松澤佑次,永井良三, 伊藤貞嘉,松原和夫)(メディカルレ ビュー社)	314-333, 2019
64	はじめに	山下静也	SPPARM α への期待(編集:山下静 也)(フジメディカル出版), in press	2019
65	7. SPPARM α の展望一まとめに代えて	山下静也	SPPARM α への期待(編集:山下静 也)(フジメディカル出版), in press	2019
66	2. 代謝・内分泌検査/B.脂質代謝 総コレステロール	山下静也	臨床検査ガイド2020年改訂版 これ だけは必要な検査のすすめかた・デ ータのよみかた(特任編集委員:三橋 知明,Medical Practice編集委員会: 和田 攻,矢崎義雄,小池和彦,小室 一成), in press(文光堂)	2019
67	4. スタチン治療後の高トリグリセライド血 症,次の一手を教えてください	増田大作	Modern Physician 第39巻第2号 特 集スタチンを使いこなす! 18のクリニ カル・パールズ,新興医学出版社	Vol39No2: 201-204,2019
68	食後高脂血症,カヨミクロンレムナント代 謝の評価のためのアポ蛋白B-48測定	増田大作	医学のあゆみ Vol268No.5 動脈硬 化UPDATE,医歯薬出版株式会社	Vol268(5): 399-401, 2019

(3) 国際学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	Panel discussion	Shizuya Yamashita	EAS FH Studies Collaboration Steering Committee Meeting in conjunction with the 86th Congress of European Atherosclerosis Society (EAS) 2018 (Lisbon, Portugal)	Discussant	2018.5.8
2	Cardiovascular disease prevention in Japan	Shizuya Yamashita	Asian Pacific Society of Cardiology (ASPC) Congress 2018 (Taipei, Taiwan)	English Oral	2018.5.17-20

番 号 整 理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
3	Managemet of hypertriglyceridemia as a residual risk: Potential role of a novel selective PPARα modulator (SPPARMa)	Shizuya Yamashita	Asian Pacific Society of Cardiology (ASPC) Congress 2018 (Taipei, Taiwan)	English Oral	2018.5.17-20
4	Japanese Guidelines for Preventing Cardiovascular Diseases and the Usage of Moderate Intensity Statins on Eligible Case	Daisaku Masuda	Joint Expert Symposium of the Korean Society of Lipid & Atherosclerosis (KSoLA) Session A	Oral	2018.5.26
5	Appropriate Use of statin for Elderly dyslipidemic patients (Japanese Guidelines for Preventing Cardiovascular Diseases and the Usage of Moderate Intensity Statins on Eligible Case)	Daisaku Masuda	Joint Expert Symposium of the Korean Society of Lipid & Atherosclerosis (KSoLA) Session B	Oral	2018.5.26
6	Appropriate Use of statin for Elderly dyslipidemic patients (Japanese Guidelines for Preventing Cardiovascular Diseases and the Usage of Moderate Intensity Statins on Eligible Case)	Daisaku Masuda	Joint Expert Symposium of the Korean Society of Lipid & Atherosclerosis (KSoLA) Session C	Oral	2018.5.28
7	Appropriate Use of statin for Elderly dyslipidemic patients (Japanese Guidelines for Preventing Cardiovascular Diseases and the Usage of Moderate Intensity Statins on Eligible Case)	Daisaku Masuda	Joint Expert Symposium of the Korean Society of Lipid & Atherosclerosis (KSoLA) Session D	Oral	2018.5.28
8	Effects of selective PPARα modulator K-877 on particle numbers of lipoprotein subclasses in dyslipidemic patients: Analysis by GP-HPLC and NMR Lipoprofile 2 and 3	<u>Shizuya Yamashita</u> , <u>Daisaku Masuda</u> , et al.	XVIII International Symposium on Atherosclerosis (ISA) (Toronto, Canada)	English Poster	2018.6.9-12
9	Validation of particle numbers of lipoproteins by gel permeation chromatography: Comparison with NMR Lipoprofile 2 (LipoScience) and Lipoprofile 3 (LabCorp)	<u>Shizuya Yamashita</u> , <u>Daisaku Masuda</u> , et al.	XVIII International Symposium on Atherosclerosis (ISA) (Toronto, Canada)	English Oral	2018.6.9-12
10	Survey on Cultural Barriers in the Management of Dyslipidemia: Introduction	Shizuya Yamashita	XVIII International Symposium on Atherosclerosis (ISA) (Toronto, Canada)	English Oral	2018.6.9-12
11	Survey on Cultural Barriers in the Management of Dyslipidemia in Japan	Shizuya Yamashita	XVIII International Symposium on Atherosclerosis (ISA) (Toronto, Canada)	English Oral	2018.6.9-12
12	Agonism to CETP: the Case of Probucol	Shizuya Yamashita	XVIII International Symposium on Atherosclerosis (ISA) (Toronto, Canada)	English Oral	2018.6.9-12
13	A pooled analysis of pemafibrate Phase II/III clinical trials showed no significant increase in incidence of adverse events compared with placebo	Hidenori Arai, <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	XVIII International Symposium on Atherosclerosis (ISA) (Toronto, Canada)	English Poster	2018.6.9-12
14	A pooled analysis of pemafibrate phase II/III clinical trials indicated significant improvement in glycemic and liver function-related parameters	Koutaro Yokote, <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	XVIII International Symposium on Atherosclerosis (ISA) (Toronto, Canada)	English Poster	2018.6.9-12
15	Long-term pemafibrate treatment was well tolerated in patients with dyslipidemia including those with kidney dysfunction	Koutaro Yokote, <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	XVIII International Symposium on Atherosclerosis (ISA) (Toronto, Canada)	English Poster	2018.6.9-12
16	Efficacy of pemafibrate on atherogenic dyslipidemia: Results of a pooled analysis of pemafibrate phase II/III clinical trials compared with placebo	Shun Ishibashi, <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	XVIII International Symposium on Atherosclerosis (ISA) (Toronto, Canada)	English Oral	2018.6.9-12
17	Lipoprotein particle number analysis of detailed subclasses by gel permeation HPLC	Takeshi Okada, <u>Daisaku Masuda</u> , <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	Gordon Research Conference 2018 Lipoprotein Metabolism (Waterville Valley, NH, USA)	English Poster	2018.6.10-15
18	Atherogenicity in Tangier disease – Literature-based analysis and a case report –	Masahiro Koseki, <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	Gordon Research Conference 2018 Lipoprotein Metabolism (Waterville Valley, NH, USA)	English Poster	2018.6.10-15

番 号	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
19	Pharmacological management of the atherogenic dyslipidemia of visceral obesity	Shizuya Yamashita	ISA-ICCR Satellite Symposium (Toronto, Canada)	English Oral	2018.6.13
20	Effect of a SPPARM α on macrophage cholesterol efflux to HDL	Shizuya Yamashita	The Selective Peroxisome Proliferator-Activated Receptor Alpha Modulator (SPPARM α) Concept New Horizons for Residual Vascular Risk? (La Chapelle-en-Serval, France)	English Oral	2018.11.24
21	Lecture 7: Management of dyslipidemia for prevention of atherosclerotic cardiovascular diseases in Asian patients with metabolic syndrome	Shizuya Yamashita	U.S.-Japan Cooperative Medical Sciences Program (USJCMSP): Nutrition and Metabolism Panel Meeting (Hanoi, Vietnam)	English Oral	2019.2.28

(4) 国内学会報告

番 号	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017による心血管イベントリスク評価と治療	増田大作	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017年版普及啓発セミナー(日本動脈硬化学会主催)	口演	2018.4.7
2	LXR α の新規調節機構:TTC39B阻害はLXR α のユビキチン化によるプロテアソーム分解を減弱させアテローム性動脈硬化症および非アルコール性脂肪性肝炎の両方を改善する	小関正博, <u>山下静也</u> , など	第55回日本臨床分子医学会学術集会(みやこメッセ(京都市))	一般演題ポスター	2018.4.13-14
3	ゲル濾過HPLC法を用いたCETP欠損症におけるリポ蛋白粒子数の解析	岡田健志, <u>増田大作</u> , <u>山下静也</u> , など	第55回日本臨床分子医学会学術集会(みやこメッセ(京都市))	一般演題ポスター	2018.4.13-14
4	新規選択的PPAR α モジュレーター(SPPARM α)であるK877(ペマフィブラート)はマウスにおける食後高トリグリセライド血症を改善させる	西良雅己, <u>増田大作</u> , <u>小林卓哉</u> , <u>山下静也</u> , など	第55回日本臨床分子医学会学術集会(みやこメッセ(京都市))	一般演題ポスター	2018.4.13-14
5	アポ蛋白B-48測定の実臨床的意義	山下静也	第15回クッキーテスト研究会(TKP東京駅丸の内会議室(東京都))	特別講演	2018.4.13-14
6	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017による心血管イベントリスク評価と治療	増田大作	第91回日本産業衛生学会	口演	2018.5.17
7	My most impressive case in CTO PCI(Judges)	Yoshihiro Takeda	The 19th Seminar of Angioplasty of Chronic Total Occlusions	口演	2018.6.15
8	Review the today's live cases(Discussers)	Yoshihiro Takeda	The 19th Seminar of Angioplasty of Chronic Total Occlusions	口演	2018.6.15
9	重篤な低体温症に対する復温直後に蝸壺型心筋症を発症した1例	本池悠	第125回日本循環器学会近畿地方会	口演	2018.6.30
10	学会企画2 男女共同参画	山下静也	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会(大阪国際会議場&大阪国際交流センター(大阪市))	コメンテーター	2018.7.12-14
11	CETP欠損症からみたコレステロール逆転送とHDL機能	山下静也	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会(大阪国際会議場&大阪国際交流センター(大阪市))	会長講演	2018.7.12-14
12	重症家族性高コレステロール血症に対する再生医療の臨床応用	冠野昂太郎, <u>山下静也</u> , など	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会(大阪国際会議場&大阪国際交流センター(大阪市))	Cutting-Edge Symposium 口演	2018.7.12-14
13	Accelerated systemic atherogenicity in Tangier disease - Review and case report -	Jun Muratsu, <u>Daisaku Masuda</u> , <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会(大阪国際会議場&大阪国際交流センター(大阪市))	English Symposium Oral	2018.7.12-14
14	HDL particle number analysis by gel permeation HPLC in cholesteryl ester transfer protein deficiency	Takeshi Okada, <u>Daisaku Masuda</u> , <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会(大阪国際会議場&大阪国際交流センター(大阪市))	English Symposium Oral	2018.7.12-14

番 号 整 理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
15	Real world treatment patterns of PCSK9 inhibitors and other lipid lowering therapies among patients with dyslipidemia in Japan	Hidehori Arai, <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会(大阪国際会議場 & 大阪国際交流センター(大阪市))	ポスター	2018.7.12-14
16	家族性高コレステロール血症の診断におけるアキレス腱CT撮影の有用性について	鯉井秀之, 中平修司, 善積透, 増田大作, 山下静也, など	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会(大阪国際会議場 & 大阪国際交流センター(大阪市))	シンポジウム口演	2018.7.12-14
17	アキレス腱X線画像の計測ソフトの開発	善積透, 中平修司, 増田大作, 山下静也, など	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会(大阪国際会議場 & 大阪国際交流センター(大阪市))	シンポジウム口演	2018.7.12-14
18	家族性高コレステロール血症の診断を目的としたアキレス腱CT撮影プロトコルの検討について	中平修司, 善積透, 増田大作, 山下静也, など	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会(大阪国際会議場 & 大阪国際交流センター(大阪市))	ポスター	2018.7.12-14
19	家族性高コレステロール血症診断におけるアキレス腱肥厚測定方法2017年度版の有用性について	永森崇士, 善積透, 中平修司, 増田大作, 山下静也, など	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会(大阪国際会議場 & 大阪国際交流センター(大阪市))	ポスター	2018.7.12-14
20	アキレス腱X線画像の計測ソフト精度検証について	水戸武史, 善積透, 中平修司, 増田大作, 山下静也, など	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会(大阪国際会議場 & 大阪国際交流センター(大阪市))	ポスター	2018.7.12-14
21	家族性高コレステロール血症診断における最適なアキレス腱肥厚測定画像の検討	木村紘也, 中平修司, 善積透, 増田大作, 山下静也, など	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会(大阪国際会議場 & 大阪国際交流センター(大阪市))	ポスター	2018.7.12-14
22	冠動脈硬化と頸動脈分岐部狭窄を来した弾性繊維性仮性黄色腫の1例	冠野昂太郎, 増田大作, 山下静也, など	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会(大阪国際会議場 & 大阪国際交流センター(大阪市))	ポスター	2018.7.12-14
23	10年間の腹囲・BMIの変動と危険因子, 生活習慣の関連	西田誠, 山下静也, など	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会(大阪国際会議場 & 大阪国際交流センター(大阪市))	ポスター	2018.7.12-14
24	Real world treatment patterns of PCSK9 inhibitors and other lipid lowering therapies among patients with dyslipidemia in Japan	Hidehori Arai, <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会(大阪国際会議場 & 大阪国際交流センター(大阪市))	English Poster	2018.7.12-14
25	Rivaroxaban improves the progression of ischemic cardiomyopathy in a new murine model of diet-induced myocardial infarction	Jingyi Liu, <u>Daisaku Masuda</u> , <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会(大阪国際会議場 & 大阪国際交流センター(大阪市))	English Poster	2018.7.12-14
26	高コレステロール食誘発心筋梗塞モデルマウスにおける血球系細胞の関与	乾洋勉, 増田大作, 山下静也, など	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会(大阪国際会議場 & 大阪国際交流センター(大阪市))	ポスター	2018.7.12-14
27	腸管上皮細胞のコレステロールトランスポーターNPC1L1と核内受容体LXRを識る	小関正博, 山下静也, など	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会(大阪国際会議場 & 大阪国際交流センター(大阪市))	シンポジウム	2018.7.12-14
28	メディカルスタッフセッション1 動脈硬化性疾患に関するEBMと未病対策の確立に向けて 共催: 日本未病システム学会 MSS1-2. 「日本動脈硬化学会の予防医療に対するEBMと提案」	増田大作	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会	口演	2018.7.12-14
29	メディカルスタッフセッション2 動脈硬化の抑制のためこれからの薬剤師に求められることはなにか 共催: 一般社団法人日本在宅薬学会 MSS2-2. 「動脈硬化性疾患抑制のための脂質異常症の管理と投薬管理上の問題点」	増田大作	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会	口演	2018.7.12-14

番 号 理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
30	メディカルスタッフセッション4 実症例から学ぶ動脈硬化性疾患と臨床検査の関係 MSS4-3. 「治療介入後の臨床検査結果と病態との関係と注目点」	増田大作	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会	口演	2018.7.12-14
31	メディカルスタッフのための動脈硬化症例検討 “動脈硬化を診る,栄養はどうする,治療はどうする”	増田大作,花田浩之	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会	口演	2018.7.12-14
32	日本産業衛生学会合同シンポジウム～働く世代の動脈硬化性疾患制圧に向けて～ GS-2. 「動脈硬化性疾患予防ガイドライン 2017による心血管イベントリスク評価と治療」	増田大作	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会	口演	2018.7.12-14
33	巨大瘤の関与したLAD とRCA のW-CTO に対してPCI を施行した川崎病の1 例	武田吉弘	第27回日本心血管インターベンション治療学会	口演	2018.8.2
34	新規冠動脈病変に対するDCB 治療後の慢性期内腔拡張機序- Serial Volumetric IVUS Analysis-	武田吉弘	第27回日本心血管インターベンション治療学会	口演	2018.8.3
35	脂質異常症治療のnew horizon	山下静也	第66回日本心臓病学会学術集会(大阪国際会議場(大阪市))	パネルディスカッション	2018.9.7-9
36	循環器領域における家族性高コレステロール血症ホモ接合体(HoFH)症例に対するMTP阻害剤(ロミタビド)治療の実際	山下静也	第66回日本心臓病学会学術集会(大阪国際会議場(大阪市))	ディスカッサント	2018.9.7-9
37	胸痛を伴わない3枝冠動脈の高度攣縮を原因とした失神の一例	義間昌平,武田吉弘,岡田健助,田中啓介,本池悠,中谷佳裕,村木良輔,増田大作,永井義幸,山下静也	第31回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会	口演	2018.10.13
38	シンポジウム2:糖尿病と動脈硬化「糖尿病に合併する脂質異常のアポリポ蛋白B-48による動脈硬化惹起性の評価」	増田大作	第33回日本糖尿病合併症学会／第24回日本糖尿病眼学会総会	口演	2018.10.19-20
39	PCI Live Case Transmission2 (Chair)	Yoshihiro Takeda	Complex Cardiovascular Therapeutics 2018	口演	2018.10.25
40	International Joint Session(Lecturer)	Yoshihiro Takeda	Complex Cardiovascular Therapeutics 2018	口演	2018.10.25
41	PCI Live Case Transmission (Operator)	Yoshihiro Takeda	Complex Cardiovascular Therapeutics 2018	口演	2018.10.26
42	Co-Medical Sessions特別講演「家族性高コレステロール血症(Familial Hypercholesterolemia, FH)の診断と治療」	増田大作	Complex Cardiovascular Therapeutics, CCT	口演	2018.10.26-28
43	ランチョンセミナー3 動脈硬化性疾患における中性脂肪管理の重要性	山下静也	第15回日本循環器看護学会学術集会(大阪国際交流センター(大阪市))	口演	2018.10.27
44	シンポジウム:未病の可視化と臨床検査「未病の状態から脳心血管イベントリスク状態までの包括的な動脈硬化惹起性の評価についての考察」	増田大作	第25回日本未病システム学会学術総会	口演	2018.10.27-28
45	急性心筋梗塞後notched T wave 出現, VF storm を繰り返した1 例	村木良輔,岡田健助,田中啓介,本池悠,義間昌平,中谷佳裕,増田大作,武田吉弘,永井義幸,山下静也	第126回日本循環器学会近畿地方会	口演	2018.11.24
46	日本動脈硬化学会ガイドラインと診療アップデート	山下静也	第32回日本小児脂質研究会学術集会(東邦大学医療センター大森病院5号館 臨床講堂(東京都))	特別講演 口演	2018.11.30 -12.1
47	ランチョンセミナー8「レムナントコレステロールと動脈硬化」	増田大作	2018年度日本臨床衛生検査技師会近畿支部医学検査学会(第58回)	口演	2018.12.1
48	動脈硬化性疾患の予防と治療の最前線～JASガイドライン2017を含めて～	山下静也	日本内科学会関東支部主催第59回生涯教育講演会(日本都市センター(東京都))	口演	2018.12.8
49	理事長挨拶	山下静也	一般社団法人 日本動脈硬化学会 第19回動脈硬化教育フォーラム 脂質異常症治療 Update 2019～スタチン時代の脂質リスクと炎症リスクを識る～(電気ビル共創館みらいホール&カンファレンス(福岡市))	口演	2019.2.3

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
50	市民公開講座 動脈硬化性脳心血管病の危険なサインを見逃さない～いのちを守るために知っておきたいこと～	江頭健輔, 山下静也	一般社団法人 日本動脈硬化学会 第19回動脈硬化教育フォーラム 脂質異常症治療 Update 2019～スタチン時代の脂質リスクと炎症リスクを識る～(電気ビル共創館みらいホール&カンファレンス(福岡市))	口演	2019.2.3
51	栄養セミナー「動脈硬化性疾患患者の栄養管理」	増田大作	日本動脈硬化学会第19回動脈硬化教育フォーラム	口演	2019.2.3
52	高度石灰化・屈曲病変においてローターバーがスタックした症例	本池悠, 武田吉弘, 岡田健助, 田中啓介, 義間昌平, 中谷佳裕, 村木良輔, 増田大作, 永井義幸, 山下静也	第32回日本心臓血管インターベンション治療学会近畿地方会	口演	2019.2.9
53	動脈硬化症診療の新たな展開:HDLを標的とした薬物療法の光と影	山下静也	日本慢性疾患重症化予防学会(JMAP) 第五回年次学術集会(兵庫医科大学教育研究棟大講義室(西宮市, 兵庫県))	教育講演 口演	2019.2.23-24
54	脳卒中発症・再発予防のための脂質管理	山下静也	第44回日本脳卒中学会学術集会(STROKE2019)(パシフィコ横浜(横浜市))	口演	2019.3.22
55	Special Session 17 循環器病予防のための学会横断的なアプローチ Therapeutic approaches for primary and secondary prevention of atherosclerotic cardiovascular diseases	山下静也	第83回日本循環器学会学術集会(パシフィコ横浜(横浜市))	シンポジウム口演	2019.3.29-31
56	Luncheon Seminar 44 SPPARM α ～その概念から臨床的意義まで～冠動脈疾患リスクとしての高TG血症とその治療～SPPARM α への期待～	山下静也	第83回日本循環器学会学術集会(パシフィコ横浜(横浜市))	ランチョンセミナー 口演	2019.3.29-31
57	Establishment of an enzyme-linked immunosorbent assay for oxidized high density lipoprotein and its clinical significance for cardiovascular risk assessment	Takeshi Okada, Shizuya Yamashita, et al.	第83回日本循環器学会学術集会(パシフィコ横浜(横浜市))	Best Poster Session ポスター	2019.3.29-31

(5) 研究会・講演会

番号整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	Kusabi-Lock が有効であったCTO の一例	武田吉弘	43th Meeting of Gruentzig Club症例検討会 第43回大阪冠インターベンション研究会	2018.4.5
2	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017と積極的脂質低下療法のエビデンス(口演)	山下静也	Atozet Zetia 脂質異常症WEBカンファレンス(WEB(http://www.zetia.tv/))	2018.4.13
3	Catheter-Induced Dissection を呈した特発性冠動脈解離に対し, Cutting Balloon Incision 法でペイルアウトした1 例	岡田健助	近畿心臓血管ジョイントライブ KCJL2018	2018.4.13
4	ワイヤ穿孔後の対処に難渋した, 高度屈曲RCA-CTOの1例	本池悠	近畿心臓血管ジョイントライブ KCJL2018	2018.4.13
5	脂質異常症の治療はなんのため? ～薬剤師さんに見つけて欲しい異常と望まれる介入～	増田大作	Pfizer Essential Academy 管理薬剤師ネクスト講座 セッション1 薬剤師としての将来の方向性と展望 ～マインドセットの変化がもたらす新たな可能性～	2018.4.15
6	【Case Study】実践! 学んだことを明日実行するために	増田大作, など	Pfizer Essential Academy 管理薬剤師ネクスト講座 セッション1 薬剤師としての将来の方向性と展望 ～マインドセットの変化がもたらす新たな可能性～	2018.4.15
7	脂質異常症治療におけるスタチン・小腸コレステロールトランスポーター阻害薬配合剤の意義(インタビュー)	山下静也	スズケン 「アトーゼット配合錠専用チャンネル」(スズケンWEB)	2018.4.17
8	Closing Remarks(口演)	山下静也	第3回りんくうメディカルネットワーク(スターゲイトホテル関西エアポート(泉佐野市))	2018.4.21
9	Kusabi-Lock が有効でだったCTO の1例	武田吉弘	第23回Complex PCI Circle 勉強会	2018.4.21
10	Chapter 1 FHを見逃してはならない理由(口演)	山下静也	Association of Medical Education and Ethics (AMEE) 見逃してはならない動脈硬化性疾患～家族性高コレステロール血症 Up to Date(三和映材社3階スタジオ(大阪市))	2018.4.22

番 号 整 理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
11	理事長挨拶(口演)	山下静也	日本動脈硬化学会 プレスセミナー「特定健診におけるLDL,Non-HDLコレステロールについて」(日内会館(東京都))	2018.4.24
12	高TG血症の臨床的意義と治療～SPPARM α への期待～(口演)	山下静也	第一回おきなわ生活習慣病と循環器病フォーラム(ロジワールホテル那覇(那覇市,沖縄県))	2018.4.25
13	粥状動脈硬化の退縮を目指したコレステロール低下療法の最前線～JASガイドライン2017を含めて～(口演)	山下静也	愛知 脂質異常症セミナー(名古屋東急ホテル(名古屋市))	2018.4.26
14	高TG血症の臨床的意義と治療～SPPARM α への期待～(口演)	山下静也	～日本医師会生涯教育講座～脂質代謝Up to date 2018(北見プラザホテル(北見市,北海道))	2018.4.27
15	未病と毛細血管	増田大作	日本薬局協励会大阪合同総会	2018.5.13
16	粥状動脈硬化の退縮を目指したコレステロール低下療法の最前線～JASガイドライン2017を含めて～(口演)	山下静也	脂質異常症学術講演会 in 相模原(小田急ホテルセンチュリー相模大野(相模原市,神奈川県))	2018.5.15
17	粥状動脈硬化の退縮を目指したコレステロール低下療法の最前線～JASガイドライン2017を含めて～(口演)	山下静也	アトーゼット 脂質異常症セミナー(岐阜グランドホテル(岐阜市))	2018.5.24
18	粥状動脈硬化の退縮を目指したコレステロール低下療法の最前線～JASガイドライン2017を含めて～(口演)	山下静也	動脈硬化性疾患予防セミナー in 山梨(ベルクラシック甲府(甲府市))	2018.5.30
19	高TG血症の臨床的意義と治療～SPPARM α への期待～(口演)	山下静也	脂質代謝 Up to date 2018～New Approach to Residual Risk～(アートホテル旭川(旭川市,北海道))	2018.6.1
20	粥状動脈硬化の退縮を目指したコレステロール低下療法の最前線～JASガイドライン2017を含めて～(口演)	山下静也	小倉地区 脂質異常症研究会(ホテルクラウンパレス小倉(北九州市,福岡県))	2018.6.7
21	CML患者におけるTKI使用時の脳心血管イベントリスク スクリーニングとモニタリング	増田大作	Hematology Endocrinology Cardiology/HEC Consultation Meeting	2018.6.8
22	粥状動脈硬化の退縮を目指したコレステロール低下療法の最前線～JASガイドライン2017を含めて～(口演)	山下静也	上越動脈硬化セミナー(上越市市民プラザ(上越市,新潟県))	2018.6.19
23	分岐部DCAコース(IVUSコメンテーター)	武田吉弘	第8回豊橋ライブデモンストレーションコース	2018.6.22
24	Catheter-Induced Dissection を呈した特発性冠動脈解離に対し,Cutting Balloon Incision 法でペイルアウトした1 例	岡田健助	第8回豊橋ライブデモンストレーションコース	2018.6.22
25	Opening Remarks(口演)	山下静也	家族性高コレステロール血症ホモ接合体HoFHセミナー2018(TKPガーデンシティー(東京都))	2018.6.23
26	粥状動脈硬化の退縮を目指したコレステロール低下療法の最前線～JASガイドライン2017を含めて～(口演)	山下静也	松戸Obesity・Diabetes研究会(聖徳大学10号館(松戸市,千葉県))	2018.6.26
27	乾癬患者における脳心血管イベントの管理	増田大作	南大版合併症マネジメントセミナー	2018.6.27
28	理事長挨拶(口演)	山下静也	日本動脈硬化学会 プレスセミナー「動脈硬化性疾患予防のための脂質異常症診療ガイド2018年版について」(日内会館(東京都))	2018.7.5
29	HDLによる動脈硬化退縮のメカニズムとそれを介した新たな治療(口演)	山下静也	第5回山梨動脈硬化研究会(山梨大学医学部基礎研究棟 大会議室(中央市,山梨県))	2018.7.6
30	動脈硬化予防の観点から糖尿病合併脂質代謝異常に対する治療	増田大作	泉州地区糖尿病治療戦略2018	2018.7.7
31	粥状動脈硬化の退縮を目指したコレステロール低下療法の最前線～JASガイドライン2017を含めて～(口演)	山下静也	松江市 脂質治療講演会～これからの脂質治療戦略～(ホテル一畑(松江市,島根県))	2018.7.9
32	粥状動脈硬化の退縮を目指したコレステロール低下療法の最前線～JASガイドライン2017を含めて～(口演)	山下静也	第2回旭地区脂質異常症フォーラム(総合病院国保旭中央病院(旭市,千葉県))	2018.7.20
33	粥状動脈硬化の退縮を目指したLDLコレステロール低下療法の最前線(口演)	山下静也	第13回大阪循環器リスク・ネットワークセミナー(旧:大阪脳・心・腎セミナー)(ガーデンシティークラブ大阪)	2018.7.21
34	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017を踏まえた高TG血症の評価と治療	増田大作	第15回地域連携で診る循環器疾患勉強会	2018.7.21

番 号 整 理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
35	粥状動脈硬化の退縮を目指したコレステロール低下療法の最前線～JASガイドライン2017を含めて～(口演)	山下静也	北勢地区学術講演会(四日市都ホテル(四日市市,三重県))	2018.7.24
36	糖尿病に合併する脂質異常症の病態と治療(口演)	山下静也	第2回動脈硬化性疾患と残存リスク研究会～Residual Risk Conference～(スイスホテル南海大阪(大阪市))	2018.7.26
37	パネルディスカッション～これからの脂質異常症治療を考える～(司会)	山下静也	脂質異常症フォーラム(ホテルニューオータニ東京(東京都))	2018.7.29
38	粥状動脈硬化の退縮を目指したコレステロール低下療法の最前線～JASガイドライン2017を含めて～(口演)	山下静也	阪神Networkカンファレンス(酒蔵通り煉瓦館(西宮市,兵庫県))	2018.8.2
39	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017～積極的脂質低下療法の重要性～	増田大作	紀南動脈硬化性疾患学術講演会	2018.8.2
40	高TG血症の臨床的意義と治療～SPPARM α への期待～(口演)	山下静也	脂質・糖代謝異常と心血管疾患～最新知見とホットトピックス～(メルパルク京都(京都市))	2018.8.9
41	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017による心血管イベントリスク評価と治療	増田大作	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017年版普及啓発セミナー	2018.8.22
42	第2部講演「人は血管とともに老いる 動脈硬化の実態と健診」	増田大作	第13回JML元気セミナー	2018.8.22
43	開会挨拶(口演)	山下静也	一般社団法人日本動脈硬化学会 FH疾患啓発研修会2018 札幌会場(TKP札幌駅カンファレンスセンター(札幌市,北海道))	2018.8.25
44	動脈硬化予防の観点から糖尿病合併脂質代謝異常に対する治療	増田大作	Table Discussion MTG in IKEDA	2018.9.1
45	開会挨拶(口演)	山下静也	一般社団法人日本動脈硬化学会 FH疾患啓発研修会2018 広島会場(広島YMCA国際文化センターコンベンションホール(広島市))	2018.9.9
46	メディカルスタッフ向けセミナー ガイドラインを使用したFHの診断(口演)	山下静也	一般社団法人日本動脈硬化学会 FH疾患啓発研修会2018 広島会場(広島YMCA国際文化センターコンベンションホール(広島市))	2018.9.9
47	粥状動脈硬化の退縮を目指したLDLコレステロール低下療法の最前線(口演)	山下静也	脂質異常症Expert Meeting in Sapporo 2018 (ニューオータニイン札幌(札幌市,北海道))	2018.9.12
48	積極的なLDL-C低下療法と管理目標値達成のために,どう治療するか?(コメンテーター)	山下静也	脂質異常症Expert Meeting in Sapporo 2018 (ニューオータニイン札幌(札幌市,北海道))	2018.9.12
49	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017～積極的脂質低下療法の重要性～	増田大作	Lipid Forum in 北多摩	2018.9.12
50	粥状動脈硬化の退縮を目指したコレステロール低下療法の最前線(口演)	山下静也	脂質異常症フォーラム(京都ブライトンホテル(京都市))	2018.9.20
51	心血管イベント抑制のための残余リスクの重要性	増田大作	第15回播磨動脈硬化研究会	2018.9.20
52	高TG血症の臨床的意義と治療とSPPARM α への期待～脂質異常症診療ガイド2018年版を踏まえて～(口演)	山下静也	バルモデディア Web カンファレンス(Web (https://www.carenet.com/kowawebs40))	2018.9.21
53	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017～積極的脂質低下療法の重要性～	増田大作	脂質異常症 Leaders Meeting in Okayama	2018.9.21
54	閉会の辞(口演)	山下静也	第24回中之島循環器・代謝フォーラム(梅田スカイビルタワーウエスト(大阪市))	2018.9.22
55	Current Disease Management and Guidelines -Current Guidelines for the Management of Dyslipidemia and Primary/Secondary prevention-	Daisaku Masuda	Daiichi-Sankyo 1st Cardiovascular Forum	2018.9.22
56	ICDリード追加に難渋し,種々の工夫により奏功した一例	光山容仁,武田吉弘,岡田健助,田中啓介,本池悠,義間昌平,中谷佳裕,村木良輔,増田大作,永井義幸,山下静也	第24回中之島循環器・代謝フォーラム	2018.9.22
57	理事長挨拶(口演)	山下静也	日本動脈硬化学会 プレスセミナー 「スタチン不耐について」(TKP東京駅セントラルカンファレンスセンター(東京都))	2018.9.26
58	ストップ!動脈硬化(口演(生放送))	山下静也	ごごナマ(2時台)(NHK総合(東京都))	2018.9.27
59	人は血管とともに老いる～その動脈硬化を速める脂質異常症～(口演)	山下静也	不二製油文化講演会(スターゲイトホテル関西エアポート(泉佐野市,大阪府))	2018.9.29

番 号 整 理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
60	①血管に何が起る？(放送出演)	山下静也	NHK きょうの健康「ストップ！動脈硬化」 (NHK Eテレ(東京都))	2018.10.1
61	②危険を予測 最新検査(放送出演)	山下静也	NHK きょうの健康「ストップ！動脈硬化」 (NHK Eテレ(東京都))	2018.10.2
62	③徹底対策 食事・運動・薬(放送出演)	山下静也	NHK きょうの健康「ストップ！動脈硬化」 (NHK Eテレ(東京都))	2018.10.3
63	④家族性高コレステロール血症(放送出演)	山下静也	NHK きょうの健康「ストップ！動脈硬化」 (NHK Eテレ(東京都))	2018.10.4
64	高度屈曲石灰化病変においてRotaがstuckした一例	本池悠	44th Meeting of Gruentzig Club症例検討会 第44回大阪冠インターベンション研究会	2018.10.4
65	TBD	武田吉弘	Bay area Complex PCI & Imaging Conference 2018	2018.10.6
66	理事長挨拶(口演)	山下静也	一般社団法人日本動脈硬化学会 FH疾患 啓発研修会2018 東京会場(日内会館(東京 都))	2018.10.8
67	粥状動脈硬化の退縮を目指したLDLコレステ ロール低下療法の最前線(口演)	山下静也	第6回心血管病リスクファクターセミナー(宇 都宮グランドホテル(宇都宮市,栃木県))	2018.10.11
68	動脈硬化予防の観点から糖尿病合併脂質代謝 異常に対する治療	増田大作	堺学会学術講演会	2018.10.13
69	Closing Remarks(口演)	山下静也	第4回りんくうメディカルネットワーク(スターゲ イトホテル関西エアポート(泉佐野市,大阪 府))	2018.10.20
70	理事長挨拶(口演)	山下静也	一般社団法人日本動脈硬化学会 FH疾患 啓発研修会2018 大阪会場(AP大阪梅田茶 屋町(大阪市))	2018.10.21
71	粥状動脈硬化の退縮を目指したコレステロール 低下療法の最前線(口演)	山下静也	脂質異常症 水戸地区学術講演会(ホテル ザウエストヒルズ水戸(水戸市,千葉県))	2018.10.25
72	動脈硬化性疾患予防のための残余リスクとして の高TG血症の評価と治療	増田大作	生活習慣病カンファレンス名古屋	2018.10.27
73	理事長挨拶(口演)	山下静也	日本動脈硬化学会 プレスセミナー「トラン ス脂肪酸について」(日内会館(東京都))	2018.10.31
74	粥状動脈硬化の退縮を目指したLDLコレステ ロール低下療法の最前線(口演)	山下静也	Oyama Multiple Riskfactor Management Seminar(小山グランドホテル(小山市,栃木 県))	2018.11.1
75	理事長挨拶(口演)	山下静也	日本動脈硬化学会第9回市民公開講座 動 脈硬化を防いで日本を元気にしよう(横浜情 報文化センター 情文ホール(横浜市,神奈 川県))	2018.11.4
76	動脈硬化にならないためには？(口演)	山下静也	日本動脈硬化学会第9回市民公開講座 動 脈硬化を防いで日本を元気にしよう(横浜情 報文化センター 情文ホール(横浜市,神奈 川県))	2018.11.4
77	HDLを標的とした薬物療法の光と影(口演)	山下静也	第48回京浜リビッドクラブ(八芳園(東京都))	2018.11.5
78	動脈硬化性疾患予防のための残余リスクとして の高TG血症の評価と治療	増田大作	広島動脈硬化治療を考える会	2018.11.6
79	粥状動脈硬化の退縮を目指したコレステロール 低下療法の最前線(口演)	山下静也	脂質異常症Expert Meeting in Hokkaido(ニ ューオータニイン札幌(札幌市,北海道))	2018.11.16
80	Discussion 新ガイドラインを踏まえた積極的な LDL-C低下療法と管理目標達成のために (口演)	山下静也	脂質異常症Expert Meeting in Hokkaido(ニ ューオータニイン札幌(札幌市,北海道))	2018.11.16
81	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017～積極的 脂質低下療法の重要性～	増田大作	第39回りんくう循環器ネットワーク研究会	2018.11.17
82	理事長挨拶(口演)	山下静也	一般社団法人日本動脈硬化学会 FH疾患 啓発研修会2018 福岡会場(アクア博多(福 岡市,福岡県))	2018.11.18
83	高TG血症の臨床的意義と治療～SPPARM α へ の期待～(口演)	山下静也	第246回岡山市医師会循環器疾患研究会 第421回岡山市医師会内科医会(岡山市医 師会館(岡山市,岡山県))	2018.11.27
84	高TG血症の臨床的意義と治療～SPPARM α へ の期待～(口演)	山下静也	第7回Circulation Frontier in Gunma(群馬ロ イヤルホテル(前橋市,群馬県))	2018.11.30
85	研究発表会 開会の挨拶(口演)	山下静也	ヘスベリジン研究会第10回研究発表会(お 茶の水ソラシテイクンファレンスセンター(東 京都))	2018.12.1
86	粥状動脈硬化の退縮を目指したコレステロール 低下療法の最前線(口演)	山下静也	東予エリア 生活習慣病フォーラム(リーガロ イヤルホテル新居浜(新居浜市,愛媛県))	2018.12.4

番号整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
87	Case Discussion (Chair)	武田吉弘	第12回YES CLUB 2018	2018.12.8
88	LDLコレステロール低下療法の現状と問題点 (口演)	山下静也	サノフィ メディアセミナー (丸ビルホール&コンファレンススクエア (東京都))	2018.12.13
89	動脈硬化退縮のためのLDLコレステロール低下療法の最前線 (口演)	山下静也	生涯教育講座 学術講演会 大原循環器セミナー 地域医療連携講演会 (エルティー ウエディング・パーティー エンポリウム (福島市, 福島県))	2018.12.19
90	FHを見つける・診断する・治療する	増田大作	Sensyu FH Network	2018.12.22
91	IPPOセクション【みかんの白いすじは食べた方がいいって本当?】 (口演)	山下静也	情報三枚おろし (SBS静岡放送)	2019.1.22
92	高TG血症の臨床的意義と治療～SPPARM α への期待～ (口演)	山下静也	第9回心血管糖尿病合同カンファレンス (リーガロイヤルホテル大阪 (大阪市))	2019.1.25
93	高TG血症の臨床的意義と治療～SPPARM α への期待～ (口演)	山下静也	Lipids and Diabetes Forum in Nagoya 2019 (リーガロイヤルホテル大阪 (大阪市))	2019.2.7
94	開会の辞 (口演)	山下静也	第11回関西動脈硬化懇話会 (帝国ホテル大阪 (大阪市))	2019.2.9
95	電話取材	山下静也	テレビユー福島	2019
96	動脈硬化性疾患の発症予防を踏まえた脂質異常症の病態と治療の最前線 (口演)	山下静也	「連携で考える脂質異常症」の会 (富山第一ホテル (富山市))	2019.3.7
97	冠動脈疾患を見据えた高TG血症の病態と治療～SPPARM α への期待～ (口演)	山下静也	岡山若手医師のための脂質勉強会 (国立病院機構岡山医療センター (岡山市))	2019.3.8
98	理事長挨拶 (口演)	山下静也	日本動脈硬化学会 プレスセミナー「コレステロールと動脈硬化について」 (日内会館 (東京都))	2019.3.27

(6) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	日本動脈硬化学会ガイドライン2017の活用法～若年者における心血管イベントを回避させるために	増田大作	貝塚市医師会講演会	2018.9.20
2	メディカルスタッフ向けセミナー「FHの薬物療法」	増田大作	一般社団法人日本動脈硬化学会FH疾患啓発研修会	2018.10.21
3	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017の活用法～若年者における心血管イベントを回避させるために	増田大作	泉佐野薬剤師会研修会	2018.11.8
4	健康長寿のモデルを目指した健康診断の役割について	増田大作	「りんくうタウン 安全・安心のまちづくり」講演会	2018.11.20
5	脂質異常の管理計画とリスク評価	増田大作	日本循環器病予防協会主催保健指導レベルアップセミナー	2018.12.8
6	脂質異常症の薬物療法の基本	増田大作	日本循環器病予防協会主催保健指導レベルアップセミナー	2018.12.8
7	家族性高コレステロール血症の発見と診断—地域・職域における動脈硬化予防—	増田大作	2018年度「泉佐野保健所管内 地域・職域連携推進会議」	2019.1.22
8	2018年度 健康講座 コレステロール, 高いとこんなに危ない!!	増田大作	熊取町主催 2018年度健康講座	2019.1.29
9	動脈硬化リスクとしての高トリグリセライドの評価と治療	増田大作	北葛城地区・大和高田医師会学術講演	2019.3.23

(7) 院内研究活動

番号整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	徐脈・意識障害・重度低体温症で搬送された70歳女性	本池悠	りんくうカンファレンス207	2018.5.24
2	今, <どうしても> 知っておきたいデバイス治療の最前線	武田吉弘	りんくうカンファレンス207	2018.5.24
3	RICWAの理念とその活動～多職種連携を科学的にサポートする～	増田大作	多職種カンファレンス	2018.9.19
4	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017～積極的脂質低下療法的重要性～	増田大作	第39回りんくう循環器ネットワーク研究会	2018.11.17
5	見逃しやすい循環器疾患	本池悠	第220回臨床集談会	2019.2.28

(8) 社会貢献

番号整理	氏 名	委託委員名	委託組織	委託期間
1	山下静也	専門委員	独立行政法人医薬品医療機器総合機構	2018.4.1-2019.3.31
2	山下静也	評議員	NPO法人臨床研究適正評価教育機構 (J-CLEAR)	2018.4.1-2019.3.31
3	山下静也	理事	興和生命科学財団	2018.4.1-2019.3.31
4	山下静也	評議員	小野医学研究財団	2018.4.1-2019.3.31
5	山下静也	日本動脈硬化学会理事長, あり方委員会委員長, 学会賞選考委員会委員長, 五島雄一郎賞選考委員会委員長	日本動脈硬化学会	2018.4.1-2019.3.31
6	Shizuya Yamashita	Secretary general	Asian-Pacific Society of Atherosclerosis and Vascular Diseases (APSADV)	2018.4.1-2019.3.31
7	Shizuya Yamashita	評議員	国際心臓研究学会 (ISHR) 日本部会	2018.4.1-2019.3.31

番号 整理	氏 名	委託委員名	委託組織	委託期間
8	山下静也	理事	日本臨床栄養学会	2018.4.1-2019.3.31
9	山下静也	評議員	日本肥満学会	2018.4.1-2019.3.31
10	山下静也	代議員	日本老年医学会	2018.4.1-2019.3.31
11	山下静也	評議員	日本内科学会近畿支部	2018.4.1-2019.3.31
12	山下静也	評議員	日本循環器学会近畿地方会	2018.4.1-2019.3.31
13	山下静也	評議員	日本心臓病学会	2018.4.1-2019.3.31
14	山下静也	評議員	日本冠疾患学会	2018.4.1-2019.3.31
15	山下静也	評議員	日本臨床分子医学会	2018.4.1-2019.3.31
16	山下静也	評議員	日本末病システム学会	2018.4.1-2019.3.31
17	山下静也	理事	大阪府病院協会	2018.4.1-2019.3.31
18	山下静也	委員長	泉佐野市保健対策推進協議会	2018.4.1-2019.3.31
19	山下静也	泉州医療・病床懇話会委員	大阪府泉佐野保健所	2018.4.1-2019.3.31
20	山下静也	泉州救急医療懇話会委員	大阪府岸和田保健所	2018.4.1-2019.3.31
21	山下静也	大阪府泉州保健医療協議会委員	大阪府和泉保健所	2018.4.1-2019.3.31
22	山下静也	原発性高脂血症調査研究班 班員	厚生労働省	2018.4.1-2019.3.31
23	山下静也	脂質異常症改善薬の臨床評価に関するガイドライン作成班 班長	厚生労働省	2018.4.1-2019.3.31
24	山下静也	AMED研究事業 日米医学協力計画を基軸にしたアジアの栄養・代謝に関する疫学・介入研究と人材育成 班員	AMED	2018.4.1-2019.3.31
25	山下静也	大阪府泉佐野保健所運営協議会委員	大阪府泉佐野保健所	2018.4.1-2019.3.31
26	山下静也	泉州広域母子医療センター運営協議会委員	泉佐野市・貝塚市・阪南市・熊取町など	2018.4.1-2019.3.31
27	山下静也	泉州南部診療情報ネットワーク運営協議会 会長	りんくう総合医療センター・市立貝塚病院・阪南市民病院	2018.4.1-2019.3.31
28	山下静也	南泉州地区病病連携協議会委員	泉佐野泉南医師会	2018.4.1-2019.3.31
29	増田大作	評議員,広報・啓発委員,メディカルスタッフ・若手育成部会員,栄養部会員,高血圧・循環器病療養指導士委員	日本動脈硬化学会	2018.4.1-2019.3.31
30	増田大作	評議員	日本末病システム学会	2018.4.1-2019.3.31
31	増田大作	評議員	日本循環器病予防学会	2018.4.1-2019.3.31
32	山下静也	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会 会長(大阪国際会議場&大阪国際交流センター)	日本動脈硬化学会	2018.7.12-14
33	Shizuya Yamashita	Member-at-Large	International Atherosclerosis Society (IAS)	2019.1.1-2021.12.31
34	山下静也	理事	阪南医療福祉センター	2019.3-2021.3

(9) 座長

番号 整理	セッション名	座長・司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	心筋梗塞の新しい診断基準と二次予防～最近ガイドラインからみた積極的脂質低下療法の重要性～(特別講演2)	山下静也	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017年版普及啓発セミナー(リーガロイヤルホテルNCB(大阪市))	2018.4.7
2	新規エビデンスに基づいた糖尿病患者における脂質治療戦略	山下静也	Lipid Leaders Meeting in Sapporo(ロイトン札幌(札幌市,北海道))	2018.5.13
3	糖尿病患者の心血管保護のための脂質管理戦略～EMPATHYをふまえて～	山下静也	Lipid Leaders Meeting in Kobe(ANAクラウンプラザホテル神戸(神戸市))	2018.6.17
4	セッション3 パネルディスカッション～こんなときどうする？	山下静也	家族性高コレステロール血症ホモ接合体 HoFH セミナー2018(TKPガーデンシティー(東京都))	2018.6.23
5	CTOコース	武田吉弘	第8回豊橋ライブデモンストレーションコース	2018.6.23
6	学生・初期研修医セッション4	永井義幸	第125回日本循環器学会近畿地方会	2018.6.30
7	糖尿病腎症ワーストワン県における腎症対策	山下静也	泉州地区糖尿病治療戦略2018(ホテル日航大阪(大阪市))	2018.7.7
8	第19回日本動脈硬化学会賞受賞講演	山下静也	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会(大阪国際会議場&大阪国際交流センター(大阪市))	2018.7.12-14
9	若手研究者奨励賞選考結果発表会	山下静也	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会(大阪国際会議場&大阪国際交流センター(大阪市))	2018.7.12-14
10	メディカルスタッフのための動脈硬化症例検討 ”動脈硬化を診る,栄養はどうする,治療はどうする”	増田大作,花田浩之	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会	2018.7.12-14
11	メディカルスタッフセッション1 動脈硬化性疾患に関するEBMと末病対策の確立に向けて 共催:日本末病システム学会 MSS1-2.「日本動脈硬化学会の予防医療に対するEBMと提案」	増田大作	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会	2018.7.12-14

番号整理	セッション名	座長・司会者名	学会・研究会名	年 月 日
12	メディカルスタッフセッション2 動脈硬化の抑制のためこれからの薬剤師に求められることはなにか 共催:一般社団法人日本在宅薬学会 MSS2-2.「動脈硬化性疾患抑制のための脂質異常症の管理と投薬管理上の問題点」	増田大作	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会	2018.7.12-14
13	メディカルスタッフセッション4 実症例から学ぶ動脈硬化性疾患と臨床検査の関係 MSS4-3.「治療介入後の臨床検査結果と病態との関係と注目点」	増田大作	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会	2018.7.12-14
14	ニコニコげんきな長生きのために!脳心血管の病気を予防しよう	山下静也	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会 市民公開講座(大阪国際交流センター(大阪市))	2018.7.14
15	Session 1 糖尿病における脂質管理の状況と今後の展望	山下静也	脂質異常症フォーラム(ホテルニューオータニ東京(東京都))	2018.7.29
16	Complications-Case-01	武田吉弘	第27回日本心血管インターベンション治療学会	2018.8.2
17	ランチョンセミナー 家族性高コレステロール血症はなぜ、見逃されるか?	山下静也	一般社団法人日本動脈硬化学会 FH疾患啓発研修会2018 札幌会場(TKP札幌駅カンファレンスセンター(札幌市,北海道))	2018.8.25
18	1. Enforced retrograde transportation contributes lesion C-reactive protein to circulation 2. Roles of the bHLH transcription factor Tcf21 in cardiorenal syndrome (English Chairperson)	Shizuya Yamashita	China-Japan International Conference on Atherosclerosis 2018 (Xi'an, China)	2018.8.30
19	シンポジウム 強力LDLコレステロール低下療法実現可能時代の脂質マネジメントと脳心血管イベント抑制	山下静也, など	第66回日本心臓病学会学術集会(大阪国際会議場(大阪市))	2018.9.7-9
20	コーヒープレークセミナー8 家族性高コレステロール血症～早期診断・治療の戦略を考える～	山下静也	第66回日本心臓病学会学術集会(大阪国際会議場(大阪市))	2018.9.7-9
21	KSCMS-JCCジョイントシンポジウム State-of Art Cardio Metabolic Syndrome	Shizuya Yamashita	第66回日本心臓病学会学術集会(大阪国際会議場(大阪市))	2018.9.7-9
22	ランチョンセミナー 家族性高コレステロール血症Update～早期診断により救える命があります～	山下静也	一般社団法人日本動脈硬化学会 FH疾患啓発研修会2018 広島会場(広島YMCA国際文化センターコンベンションホール(広島市))	2018.9.9
23	Live Demonstration II	武田吉弘	Bay area Complex PCI & Imaging Conference 2018	2018.10.6
24	PCI Bail-out	武田吉弘	第31回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会	2018.10.13
25	糖尿病と動脈硬化	山下静也	第33回日本糖尿病合併症学会・第24回日本糖尿病眼学会総会(東京ガーデンテラス紀尾井町 紀尾井カンファレンス(東京都))	2018.10.19-20
26	メディカルスタッフ向けセミナー「FHの薬物療法」	増田大作	一般社団法人日本動脈硬化学会FH疾患啓発研修会	2018.10.21
27	動脈硬化の発症と進展(特別講演②)	山下静也	第9回阪南成人病フォーラム(スターゲイトホテル 関西エアポート(泉佐野市,大阪府))	2018.10.27
28	CCT Live Playback Session	Yoshihiro Takeda	Complex Cardiovascular Therapeutics 2018	2018.10.27
29	LDL-C達成後の治療標的,non HDL-Cを識る～動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017年版を踏まえた治療戦略～	山下静也	動脈硬化性疾患予防フォーラム(ホテル阪急インターナショナル(大阪市))	2018.11.15
30	学生・初期研修医セッション8	永井義幸	第126回日本循環器学会近畿地方会	2018.11.24
31	Focus Live Session③	武田吉弘	SPIRIT LIVE DEMONSTRATION 2019	2019.1.26
32	EWTOPIA75試験結果報告	山下静也	一般社団法人 日本動脈硬化学会 第19回動脈硬化教育フォーラム 脂質異常症治療Update 2019～スタチン時代の脂質リスクと炎症リスクを識る～(電気ビル共創館みらいホール&カンファレンス(福岡市))	2019.2.3
33	Coronary 合併症-1	武田吉弘	第32回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会	2019.2.9
34	ランチョンセミナー3 今みるべきインターベンションの視点～Entry Site Management～	武田吉弘	第32回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会	2019.2.9
35	Lecture 4: The nutrition activities for preventing non-communicable diseases in Vietnam: Implementation and orientation Lecture 5: Progress of Vietnam Nutrition System Establishment Project (VINEP) (English Chairperson)	Shizuya Yamashita	U.S.-Japan Cooperative Medical Sciences Program (USJCMSP): Nutrition and Metabolism Panel Meeting (Hanoi, Vietnam)	2019.2.28

(10) 司会

番号 整理	セッション名	座長・司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	積極的なLDL-C低下療法と管理目標値達成のために、プライマリーケア医にどう伝えるか？ (Discussion Session(分科会場A))	山下静也	Lipid Leaders Meeting in Sapporo(ロイトン札幌(札幌市,北海道))	2018.5.13
2	積極的なLDL-C低下療法と管理目標値達成のために、プライマリーケア医にどう伝えるか？ (Discussion Session(分科会場B))	山下静也	Lipid Leaders Meeting in Kobe(ANAクラウンプラザホテル神戸(神戸市))	2018.6.17
3	JAS50 Memorial Lecture 世界へ発信し続ける我が国の動脈硬化研究	山下静也	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会(大阪国際会議場&大阪国際交流センター(大阪市))	2018.7.12-14
4	積極的なLDL-C管理の重要性～スタチンとエゼチミブの併用療法をどのように使うか？	山下静也, など	動脈硬化性疾患予防フォーラム(ホテル阪急インターナショナル(大阪市))	2018.11.15

研究業績：診療局 呼吸器内科

(1) 英文原著, 総説, 著書

番号 整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	Three Cases of Adult Bronchial Asthma Presenting with Recurrent Lobar Atelectasis	Kou Chin, <u>Daisuke Iwashima</u> , et al.	J. Jpn. Soc. Respir. Endoscopy	40(4):368-371,2018

(2) 研究会・講演会

番号 整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	COPD患者とうまく向き合うコツ ～ガイドラインから吸入指導方法まで～	岩嶋大介	泉佐野薬剤師会第216回研修会	2019.2.14

研究業績：診療局 小児科

(1) 国内学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	児童虐待～早期発見への取り組み～	上山敦子 りんくう総合医療センター Family Support Team	第10回日本子ども虐待医学会学術集会	口演	2018.8.4
2	輸血後に低血圧を認めた超低出生体重児の1例	上山敦子, 山野由貴, 寺村崇哉, 木村幸嗣, 三原聖子, 山本昌周, 和田芳郎, 住田裕	第63回日本新生児成育医学会	口演	2018.11.23
3	NICU湿度と晩期循環不全発症の関連性の検討	和田芳郎, 山野由貴, 上山敦子, 寺村崇哉, 木村幸嗣, 三原聖子, 山本昌周, 住田裕	第63回日本新生児成育医学会	口演	2018.11.23
4	重症慢性肺疾患III型に対してシルデナフィルを使用した2症例	寺村崇哉, 山野由貴, 上山敦子, 木村幸嗣, 三原聖子, 山本昌周, 和田芳郎, 住田裕	第63回日本新生児成育医学会	口演	2018.11.24

(2) 研究会・講演会

番号 整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	重症慢性肺疾患III型に対してシルデナフィルを使用した2症例	寺村崇哉, 山野由貴, 上山敦子, 木村幸嗣, 三原聖子, 山本昌周, 和田芳郎, 住田裕	第16回日本周産期循環管理研究会	2018.5.20
2	口腔底および顎下腺腫脹を主訴に来院した唾石症の4歳男児例	山野由貴, 上山敦子, 寺村崇哉, 木村幸嗣, 三原聖子, 山本昌周, 和田芳郎, 住田裕	第14回泉州小児救急講演会	2018.9.22
3	新生児期にビタミンD欠乏症による不随意運動を呈した一例	上山敦子, 山野由貴, 寺村崇哉, 木村幸嗣, 三原聖子, 山本昌周, 和田芳郎, 住田裕	第24回泉州小児科症例勉強会	2019.2.14

研究業績：診療局 外科

(1) 英文原著, 総説, 著書

番号 整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	Radiofrequency Ablation of Breast Cancer: A Retrospective Study.	<u>Ito T</u> , et al.	Clin Breast Cancer	18(4):495-500,2018
2	Let us utilize breast contrast-enhanced ultrasound more.	Ito T	Journal of Medical UltraSonic	45(4):543-544,2018
3	Construction of a novel multi-gene assay (42-gene classifier) for prediction of late recurrence in ER-positive breast cancer patients	<u>Tsunashima R</u> , et al.	Breast Cancer Res Treat	17(1):33-41,2018
4	Laparoscopic surgery for idiopathic adult intussusception successfully reduced by colonoscopy	Imasato M, <u>Kim HM</u> , <u>Higashi S</u> , <u>Kajihara J</u> , <u>Hatano H</u> , <u>Demura K</u> , <u>Iiboshi Y</u> , <u>Ito T</u> .	J Anus Rectum Colon	3(1): 49-52,2019
5	Randomized phase II study of anastrozole plus tegafururacil as neoadjuvant therapy for ER-positive breast cancer in postmenopausal Japanese women (Neo-ACET BC)	Nakayama T, <u>Ito T</u> , et al.	Cancer Chemotherapy and Pharmacology	81(4):755-762,2018

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
6	A phase II study of bevacizumab and irinotecan plus alternate-day S-1 as a second-line therapy in patients with metastatic colorectal cancer: the AIRS study.	Matsuda C, <u>Kim HM</u> , et al.	Cancer Chemother Pharmacol	81(6):1035-1041,2018

(2) 和文原著, 総説, 著書

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	RFA (1) 乳癌に対するラジオ波焼灼療法後方視的研究	位藤俊一, 綱島亮	乳癌の臨床	34(1): 7-13, 2019
2	十二指腸・小腸の疾患 4. 腸回転異常, 中腸軸捻転	飯干泰彦	最新 新生児外科学	145-149, 2019

(3) 国内学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	【単項式腹腔鏡下幽門側胃切除デルタ吻合共通孔閉鎖STRAJAFIX Spiral PDS Plus使用例】 【腹腔鏡下胃全摘術Overlap吻合におけるSTRAIHFIX Spiral PDS Plus使用例】	出村公一	第118回日本外科学会定期学術集会	口演	2018.4.7
2	根治のためのラジオ波治療を行うためのポイント	位藤俊一	第26回日本乳癌学会学術総会	特別講演	2018.5.16
3	乳房超音波ガイド下インターベンションハンズオンセミナー	位藤俊一	第26回日本乳癌学会学術総会	口演	2018.5.17
4	当科におけるFDM1の有効性の検証	高橋裕代, 新田亜由美, 東重慶, 梶原淳, 畠野尚典, 金浩敏, 今里光伸, 出村公一, 飯干泰彦, 今北正美, 位藤俊一, 伊豆蔵正明	第26回日本乳癌学会学術総会	ポスター	2018.5.17
5	第17回教育セッション 造影超音波診断における診断基準	位藤俊一	日本超音波医学会第91回学術集会	口演	2018.6.8
6	診断に難渋した細胆管細胞癌の一例	中村雅美, 梶原淳, 畠野尚典, 飯干泰彦, 出村公一, 今里光伸, 金浩敏, 今北正美, 位藤俊一, 伊豆蔵正明	日本超音波医学会第91回学術集会	口演	2018.6.9
7	食道癌術後, 大腸転移, 脳転移に対し治療が奏功した1例	出村公一, 東重慶, 梶原淳, 畠野尚典, 金浩敏, 今里光伸, 飯干泰彦, 位藤俊一, 伊豆蔵正明	第72回日本食道学会学術集会	ポスター	2018.6.29
8	当科における腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術(TAPP)の治療成績	金浩敏, 今里光伸, 新田亜由美, 東重慶, 高橋裕代, 梶原淳, 畠野尚典, 出村公一, 飯干泰彦, 位藤俊一, 伊豆蔵正明	第16回日本ヘルニア学会学術集会	ポスター	2018.6.29
9	胃癌に対する単孔式腹腔鏡下幽門胃切除術	出村公一, 東重慶, 中上勝一朗, 田村地生, 梶原淳, 宮寄安晃, 畠野尚典, 金浩敏, 飯干泰彦, 位藤俊一	7th Reduced Port Surgery Forum 2018 in Sapporo 第12回単孔式内視鏡手術研究会 第19回Needlescopic Surgery Meeting	口演	2018.8.3
10	乳房超音波診断-Bモード画像診断から微細血流診断まで	位藤俊一	第12回近畿産婦人科乳腺医学会学術集会	教育講演	2018.8.26
11	病理学的に診断しえた細胆管細胞癌の1切除例	梶原淳, 畠野尚典, 中上勝一朗, 東重慶, 金浩敏, 出村公一, 飯干泰彦, 今北正美, 位藤俊一, 伊豆蔵正明	第80回日本臨床外科学会総会	口演	2018.11.22
12	胃癌に対する単孔式腹腔鏡下幽門胃切除術	出村公一, 東重慶, 中上勝一朗, 田村地生, 梶原淳, 宮寄安晃, 畠野尚典, 金浩敏, 飯干泰彦, 位藤俊一	第31回日本内視鏡外科学会総会	口演	2018.12.6
13	腹腔鏡下胃切除術における電気メス, 超音波凝固切開装置の使い分け	出村公一, 東重慶, 新田亜由美, 高橋裕代, 梶原淳, 畠野尚典, 金浩敏, 今里光伸, 飯干泰彦, 位藤俊一, 伊豆蔵正明	第31回日本内視鏡外科学会総会	口演	2018.12.7

(4) 研究会・講演会

番号 整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	ケースカンファレンス 症例提示兼ディスカッサー	梶原 淳	第12回泉州消化器フォーラム	2018.4.14
2	開会挨拶	位藤俊一	りんくう消化器外科フォーラム	2018.4.19
3	周術期の輸液・栄養管理	出村公一	株式会社大塚製薬工場社内研修会	2018.5.24
4	ビデオカンファレンス	出村公一	大阪大学ラパロ胃切除教育プログラム	2018.7.6
5	腹腔内膿瘍を伴う虫垂炎治療	東重慶	第29回りんくう消化器病研究会	2018.7.7
6	開会挨拶	位藤俊一	第24回りんくう乳腺・内分泌外科研究会	2018.7.14
7	QOLを維持しながら抗HER2療法が長期間奏功している症例の報告	綱島 亮	第24回りんくう乳腺・内分泌外科研究会	2018.7.14
8	進行再発胃癌の1L～2Lを考える	出村公一	南大阪Gastric Cancer Forum	2018.8.24
9	上部消化器外科治療における最近の話題	出村公一	ソムラ堺営業所社内勉強会	2018.9.13
10	開会挨拶	位藤俊一	第25回りんくう乳腺・内分泌外科研究会	2018.12.1
11	ER 陽性HER2 陰性乳癌における多重遺伝子検査「Curebest 95GC Breast」の使用経験	綱島 亮	第25回りんくう乳腺・内分泌外科研究会	2018.12.1
12	ペバシズマブ＋パクリタキセル療法が著効した局所進行乳癌の1 例	松田 大樹, 綱島 亮, 位藤俊一	第25回りんくう乳腺・内分泌外科研究会	2018.12.1
13	ビタミンB1が奏功した消化管通過障害に伴うWernicke脳症の1例	飯干泰彦	第28回泉州地区NST研究会	2019.3.2

(5) 学術講演・講義

番号 整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	【乳腺疾患の診断的インターベンションの適応と方法】【総合判定】	位藤俊一	第9回乳房超音波医師講習会	2018.6.16-17
2	外科治療を伴う肝胆膵疾患	畠野尚典	関西医療大学 特別講義	2018.6.29
3	外科治療を伴う食道・胃疾患,外科治療を伴う大腸疾患	出村公一	関西医療大学 特別講義	2018.7.20
4	乳腺疾患	位藤俊一	関西医療大学 特別講義	2018.10.11

(6) 院内研究活動

番号 整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	胆嚢疾患に対する当院での治療戦略～TG13 からTG18 へ～	松浦雄祐	りんくうカンファレンス210	2018.11.15
2	胆石性胆嚢炎の診断で腹腔鏡下胆嚢摘出術施行中,開腹移行した症例	櫻井靖久	りんくうカンファレンス210	2018.11.15

(7) 座長

番号 整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	第17回教育セッション【甲状腺・初級】甲状腺疾患の超音波診断	位藤俊一	日本超音波医学会第91回学術集会	2018.6.8
2	ランチョンセミナー 肥満・2型糖尿病,胃食道逆流症に対する内視鏡外科治療	出村公一	第11回内視鏡外科手術室チーム勉強会 SOW(South-Osaka Wakayama)セミナー	2018.7.7
3	講演会	金浩敏	第10回南大阪がんセンターチームカンファレンス	2018.8.3
4	乳腺2(カラードプラ・エラストグラフィ他)	位藤俊一	第41回日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会	2018.10.7
5	ランチョンセミナー Aplio i-series を使った乳腺超音波診断	位藤俊一	第41回日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会	2018.10.7
6	シンポジウムInterventional US	位藤俊一	日本超音波医学会第45回関西地方学術集会	2018.10.20
7	特別講演 重症患者の早期経腸栄養プロトコルを作ろう	飯干泰彦	第27回泉州地区NST研究会	2018.11.10
8	ライブデモンストレーション「乳房超音波ガイド下インターベンション手技」	位藤俊一	第28回日本乳癌検診学会学術総会	2018.11.23-24
9	ランチョンセミナー8 USガイド下インターベンション時の画質調整と手技のコツ	位藤俊一	第28回日本乳癌検診学会学術総会	2018.11.24
10	これからの膵癌集学的治療を考える	位藤俊一	第26回膵癌治療を考える会	2018.11.30
11	上部胃がん・接合部がん	出村公一	新究極の一手～一意専心～	2018.12.22
12	一般演題	飯干泰彦	第28回泉州地区NST研究会	2019.3.2
13	乳腺	位藤俊一	第25回阪神エコーレバレッジアップミーティング	2019.3.9

研究業績：診療局 整形外科

(1) 和文原著, 総説, 著書

番号 整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	UKAのナビゲーション	澤田典与司, 薮野互平	整形・災害外科	61(10):1245, 2018
2	当院における非骨傷性頸髄損傷の治療の検討	金澤元宣, 三浦泰平, 澤田典与司, 薮野互平	中部日本整形外科災害外科学会雑誌	61(5):991, 2018
3	周術期に発症し, 全身管理を要した脂肪塞栓症の2例の検討	吉元孝一, 日下部賢治	中部日本整形外科災害外科学会雑誌	61(5):1035, 2018
4	膝窩動脈損傷の修復後に大量出血とコンパートメント症候群を来した1例の報告	日下部賢治, 吉元孝一	中部日本整形外科災害外科学会雑誌	61(5):1039, 2018
5	TKA後疼痛管理における持続大腿神経ブロックと選択的脛骨神経ブロックの併用効果	池田将吾, など	中部日本整形外科災害外科学会雑誌	61(4):845, 2018

番号 整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
6	医原性動脈損傷を合併した大腿骨骨折の3症例の報告	日下部賢治, など	日本骨折治療学会誌	40(4):1104, 2018

(2) 国際学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	Post-Operative Day Zero Physical Therapy Contributes to Faster Physical Recovery and Cost Effectiveness for Total Hip Arthroplasty Patients	Yabuno K, Sawada N, Kanazawa M	ISTA2018	Poster	2018.10.11
2	Mid-Term Results of TKA by the Hybrid Navigation Technique(Combination of Navigation and Gap Technique)	Sawada N, Yabuno K, Ikeda S, Kanazawa M	ISTA2018	Poster	2018.10.11
3	Clinical Outcome of Medial Pivot Compared With Posterior Stabilized Total Knee Arthroplasty in the Same Patients	Ikeda S, Yabuno K, Sawada N	ISTA2018	Oral	2018.10.11

(3) 国内学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	当院における非骨傷性頸髄損傷の治療検討	金澤元宣	中部日本整形外科災害外科学会学術集会	ポスター	2018.4.20
2	膝窩動脈損傷の修復後に大量出血とコンパートメント症候群を来した1例の報告	日下部賢治, 吉元孝一	中部日本整形外科災害外科学会学術集会	ポスター	2018.4.20
3	周術期に発症し、全身管理を要した脂肪塞栓症2例の検討	吉元孝一, 日下部賢治	中部日本整形外科災害外科学会学術集会	ポスター	2018.4.20
4	TKA後疼痛管理における持続大腿神経ブロックと選択的脛骨神経ブロックの併用効果	池田将吾, など	中部日本整形外科災害外科学会学術集会	口演	2018.4.20
5	頸椎椎弓形成術後に症状増悪し脊髄サルコイドーシスが疑われた一例	松尾庸平, など	中部日本整形外科災害外科学会学術集会	ポスター	2018.4.21
6	両大腿骨遠位に発症したChronic expanding hematoma	池田将吾, など	日本整形外科学会基礎学術集会 骨・軟部腫瘍学術集会	ポスター	2018.7.13
7	救命器具としての骨盤C-Clampの使用と留意点	日下部賢治, 吉元孝一	中部日本整形外科災害外科学会学術集会	ポスター	2018.10.5
8	人工股関節全置換術同日リハビリテーションによる臨床的有効性と経済的効果	薮野互平, 澤田典与司	日本股関節学会学術集会	口演	2018.10.26
9	Dual Mobility Cupを使用したTHAの経験	澤田典与司, 薮野互平, 金澤元宣	日本股関節学会学術集会	口演	2018.10.27
10	C-Clampの救命における治療効果	日下部賢治, 吉元孝一	日本救急医学会総会・学術集会	ポスター	2018.11.20
11	菌血症後に、多椎間板及び多関節に同時に感染を認めた2例の報告	日下部賢治, など	日本集中治療学会学術集会	ポスター	2019.2.22

(4) 研究会・講演会

番号 整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	右TKA後周辺骨折(感染再燃)に対して治療に難渋した症例	澤田典与司, 薮野互平	Stryker Great expectations West2018	2018.8.25
2	救急よりの整形外科医～整形と救急の医療の狭間で～	日下部賢治	日本整形外傷セミナー	2018.9.15

(5) 学術講演・講義

番号 整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	急性期病態学	金澤元宣	関西医療大学	
2	運動器疾患	金澤元宣	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2018.10-11

研究業績：診療局 心臓血管外科

(1) 英文原著, 総説, 著書

番号 整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	Effect of the Initial Strategy for Active Endocarditis Complicated With Acute Heart Failure.	Matsuura R, Yokoyama J, Funatsu T, et al.	Circ J	82(11):2896-2904,2018
2	Diabetes mellitus adversely affects mortality and recurrence after valve surgery for infectiveendocarditis.	Yoshioka D, Yokoyama J, et al.	J Thorac Cardiovasc Surg	155(3):1021-1029,2018

(2) 国際学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	Valve selection in younger patients with infective endocarditis:Analysis of propensity match.	Yokoyama J, Funatsu T, et al.	The 32nd Annual meeting of European Association for Cardio-thoracic Surgery	口演	2018.10.19
2	Surgery first treatment improves clinical results in infective endocarditis complicated with disseminated intravascular coagulation.	Yokoyama J, Funatsu T, et al.	The 32nd Annual meeting of European Association for Cardio-thoracic Surgery	口演	2018.10.19

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
3	Preclinical examination for Proof of concept concerning efficacy and safety of clinical grade HLA homozygous human induced pluripotent stem cell derived cardiomyocyte sheet for First in human clinical trial.	Yokoyama J, et al.	The Scientific sessions of Aerican Heart Association(AHA)	口演	2018.11.12

(3) 国内学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	Valve selection in younger patients with infective endocarditis: Analysis of propensity match	Junya Yokoyama, など	第71回日本胸部外科学会	口演	2018.10.4
2	播種性血管内凝固症候群併感染性心内膜炎における早期手術の有用性	横山淳也, など	第49回日本心臓血管外科学会	口演	2019.2.13
3	多発外傷を伴った鈍的外傷による仮性肺動脈瘤	玉川友樹, 船津俊宏, 横山淳也, 八木原俊克	第33回日本血管外科学会近畿地方会	口演	2019.3.2

(4) 学術講演・講義

番号 整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	看護に活かす疾病論II 循環器疾患・先天性心疾患	八木原俊克	関西医療大学講義	2018.6.14
2	循環器疾患－心臓の構造・機能と外科治療(1)	八木原俊克	泉佐野泉南医師会看護専門学校講義	2018.10.22
3	循環器疾患－心臓の構造・機能と外科治療(2)	八木原俊克	泉佐野泉南医師会看護専門学校講義	2018.10.22
5	循環器系疾患 成人心臓・大動脈疾患と外科治療	船津俊宏	泉佐野泉南医師会看護専門学校講義	2018.11.6
4	小児循環器疾患の克服戦略 ―チーム医療で命を救う―	八木原俊克	大阪医専講義	2019.1.22

(5) 院内研究活動

番号 整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	あなたの胸痛、息切れ大丈夫ですか？ ～今なら手術で治るかも～	横山淳也	市民健康講座	2019.3.16

(6) 座長

番号 整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	教育講演「AI・ロボットにより医療はどう変わるか」講師:佐久間一郎(東京大学大学院工学系研究科)	八木原俊克	第12回日本医療マネジメント学会大阪支部学術集会	2019.3.2

研究業績：診療局 脳神経外科

(1) 国内学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	外傷	萩原靖	第75回日本脳神経外科学会近畿支部学術集会	コメンテーター	2018.4.7
2	Y-Connector Holder Board で,2-Hand-Techniqueは誰にでもできる	出原誠, 松村剛樹, 石田城丸, 菱川恭子, 榊田宏輔, 萩原靖	第27回脳神経外科手術と機器学会	口演	2018.4.14
3	頭部外傷に伴う急性外傷性凝固異常に対する集学的治療戦略	萩原靖	第32回日本外傷学会総会・学術集会	パネラー	2018.6.21
4	重症頭部外傷を伴った体幹部骨折手術症例の検討	萩原靖	第32回日本外傷学会総会・学術集会	パネラー	2018.6.21
5	慢性腓炎により引き起こされた慢性腹部内臓痛に対する脊髄刺激療法 (spinal cord stimulation SCS) の適用	菱川恭子, 米本紀子, 出原誠	第73回日本消化器外科学会総会	デジタルポスター	2018.7.11
6	外傷性椎骨動脈閉塞に対するVascular plugを用いた塞栓術の有用性	中村洋平, 榊田宏輔, 松村剛樹, 石田城丸, 菱川恭子, 出原誠, 萩原靖	第5回日本脳神経血管内治療学会近畿地方会	口演	2018.9.8
7	完全内蔵逆位を合併した,破裂脳動脈瘤に対してコイル塞栓術を行った一例	川井正統, 石田城丸, 下岡直, 西田武生	脳神経外科血管内治療ブラッシュアップセミナー2018	口演	2018.9.13
8	重症頭部外傷に伴う急性凝固障害に対するクリオプレビテートの効果	萩原靖	第46回日本救急医学会総会・学術集会	口演	2018.11.20
9	両側慢性内頸動脈閉塞患者に緊急外頸動脈ステント留置術で治療が奏効した1例	出原誠, 松村剛樹, 小野田祐司, 中村洋平, 石田城丸, 菱川恭子, 萩原靖	第34回日本脳神経血管内治療学会学術集会	ポスター	2018.11.23
10	ICPモニタリングによる脳神経救急管理の実践	萩原靖	第24回日本脳神経外科救急学会	講演	2019.2.2
11	重症頭部外傷に伴う急性外傷性凝固障害に対するクリオプレビテートの効果	萩原靖	第42回日本脳神経外傷学会	口演	2019.3.9

(2) 研究会・講演会

番号 整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	浅側頭動脈から挿入したGuardWireを利用しFlow reversalとして、上腕動脈アプローチで、頸動脈狭窄の血管形成術を行った1例	出原誠, 松村剛樹, 中村洋平, 石田城丸, 菱川恭子, 梶田宏輔, 萩原靖	近畿脳神経血管内手術法ワークショップ	2018.7.13
2	実臨床における新規抗てんかん薬の使用のポイントについて	菱川恭子	てんかん治療up to date	2018.8.30
3	救急領域におけるてんかん診療と抗てんかん薬の現状	萩原靖	第13回泉州脳神経COLLOQUIA	2018.12.20

(3) 学術講演・講義

番号 整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	ADLの向上をめざす、りんくう脳神経外科～抗凝固療法と抗痙縮薬に関連して～	出原誠	第3回りんくうメディカルネットワーク	2018.4.21
2	救命救急	萩原靖	大阪大学講義	2018.4.27
3	意識障害と脳卒中	萩原靖	泉州地域メディカルコントロール協議会 救命講習会	2018.5.22
4	痙攣発作について～救急科の立場から～	萩原靖	フィコンパ発売二周年記念講演会 in 南大阪	2018.9.8
5	整形くんと脳外くん: 君たち、救急現場で仲良くできる?	萩原靖	第22回日本整形外傷セミナー(JOTS)	2018.9.15

(4) 院内研究活動

番号 整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	生活の改善を目指した脳神経外科診療	出原誠	市民健康講座	2018.6.16

(5) 座長

番号 整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	ミニレクチャー	萩原靖	第15回泉州地域リハ懇話会	2018.7.28
2	講演「抗てんかん薬の最新情報」	萩原靖	てんかん連携セミナー	2019.2.21

研究業績：診療局 形成外科

(1) 国内学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	経皮的に切除した胸腔内脂肪腫の1例	鹿野雄介, 中室梓, 服部亮	第47回大阪形成外科医会	口演	2018.10.6
2	3D-GBS(guide for bone surgery)を用いた腓骨皮弁による下顎再建での各種テンプレート設計のコツ	服部亮	第36回日本頭蓋顎顔面外科学会学術集会	教育パネルディスカッション	2018.10.11

(2) 研究会・講演会

番号 整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	free flapと各種皮弁の変遷	服部亮	第12回泉州地域医療フォーラム	2018.6.30

研究業績：診療局 呼吸器外科

(1) 研究会・講演会

番号 整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	りんくう総合医療センターにおける呼吸器外科手術の現況 ～術後抗血栓療法も含めて～	大森謙一	りんくう外科連携セミナー	2018.11.14

研究業績：診療局 泌尿器科

(1) 国内学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	上部尿路出血に対する過酸化水素注入の治療経験	萩野恵三, 児玉芳季, 小池宏幸	第106回日本泌尿器科学会総会 京都市	ポスター	2018.4.21
2	嵌頓結石に対するTULに対する術前腎瘻造設の有用性に関する検討	小池宏幸, 宮井晴加, 佐々木有見子, 児玉芳季, 萩野恵三	第106回日本泌尿器科学会総会 京都市	ポスター	2018.4.21
3	出血を伴う外陰部腫瘍で気づかれた女児尿道脱の1例	宮井晴加, 小池宏幸, 児玉芳季, 萩野恵三	第46回泌尿器科紀の国フォーラム 和歌山市	口演	2018.9.8
4	当院における男子尿道炎の臨床的検討	児玉芳季, 宮井晴加, 小池宏幸, 萩野恵三	第68回日本泌尿器科学会中部総会 名古屋市	ポスター	2018.10.5
5	当院におけるペンプロリズムの初期経験	宮井晴加, 小池宏幸, 児玉芳季, 萩野恵三	第68回日本泌尿器科学会中部総会 名古屋市	ポスター	2018.10.5
6	当院におけるMiniECIRSの初期経験	小池宏幸, 宮井晴加, 児玉芳季, 萩野恵三	第68回日本泌尿器科学会中部総会 名古屋市	ポスター	2018.10.5

(2) 学術講演・講義

番号 整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	過活動膀胱を理解するために	萩野恵三	社内勉強会プログラム ファイザー(株)堺オフィス 堺市	2018.5.25

研究業績：診療局 耳鼻咽喉科

(1) 和文原著、総説、著書

番号 整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	発達障害が疑われて聴覚障害の存在がわかりにくかった 3 症例の経験	佐々木美奈, 間三千夫, 中原啓, 河野淳	小児耳鼻咽喉科	40(1): 1-8; 2019

(2) 国際学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	The Survey of Defect for Extracorporeal Cochlear Implant	Hojo T., Nakahara K., Sakoda T., Enomoto T., Sasaki M., Hazama M.	15th international conference on cochlear implants and other implantable auditory technology	poster	2018.6.27-30 Antwerp, Belgium
2	Efficacy of Speech in Noise Using Naida Q90 CI, Benefit of Speech Pweception in Noise with the Latest Noise Reduction Algorithm	Hazama M., Sasaki M., Nakahara K., Hojo T., Sakoda T., Kawano A.	15th international conference on cochlear implants and other implantable auditory technology	poster	2018.6.27-30 Antwerp, Belgium
3	Relationship between the Hearing Ability and the Results of WISC-IV in Children with Cochlear Implants	Sasaki M., Hazama M., Nakahara K., Hojo T., Sakoda T., Kawano A.	15th international conference on cochlear implants and other implantable auditory technology	poster	2018.6.27-30 Antwerp, Belgium

(3) 国内学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	補聴器の技術を取り入れた新型スピーチプロセッサの聴取能評価	中原啓, 宝上竜也, 碓田猛真, 榎本雅夫	第119回日本耳鼻咽喉科学会総会	ポスター 口演	2018.5.31-6.2 横浜市
2	化学放射線療法後の残存頸部リンパ節腫大に対する穿刺吸引細胞診の有用性	碓田猛真, 宝上竜也, 中原啓, 榎本雅夫	第42回日本頭頸部癌学会	ポスター	2018.6.14-15 東京
3	数年以上経過後に対側に人工内耳埋込術を施行した症例の検討	木原智史, 宝上竜也, 中原啓, 碓田猛真, 榎本雅夫, 竹内裕美	第44回日耳鼻中国四国地方連合会	口演	2018.6.23-24 米子市
4	ニボルマブ投与後2年経過した悪性黒色腫症例	宝上竜也, 木原智史, 中原啓, 碓田猛真, 榎本雅夫	第345回日耳鼻大阪地方連合会	口演	2018.6.23 大阪市
5	小児人工内耳の動作不良に関する検討	中原啓, 間三千夫, 佐々木美奈, 河野淳	第13回日本小児耳鼻咽喉科学会	口演	2018.7.12-13 横浜市
6	限局性学習障害によって発症した心因性難聴の症例検討	間三千夫, 佐々木美奈, 中原啓, 河野淳	第13回日本小児耳鼻咽喉科学会	口演	2018.7.12-13 横浜市
7	人工内耳装用児の音場検査に関する一考察	佐々木美奈, 間三千夫, 中原啓, 河野淳	第13回日本小児耳鼻咽喉科学会	口演	2018.7.12-13 横浜市
8	化学放射線療法後の残存頸部リンパ節腫大に対する穿刺吸引細胞診の有用性	碓田猛真, 宝上竜也, 中原啓, 榎本雅夫	第16回日本臨床腫瘍学会	ポスター	2018.7.19-21 神戸市
9	医原性気管異物の1例	中原啓, 木原智史, 宝上竜也, 碓田猛真, 榎本雅夫	第346日耳鼻大阪地方連合会	口演	2018.9.1 大阪市
10	段階的手術を要した降下性縦隔炎の2症例	中原啓	第6回日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会	口演	2018.9.7-8 金沢市
11	当科における外耳道真珠腫症例の検討	碓田猛真, 木原智史, 宝上竜也, 中原啓, 榎本雅夫	第28回日本耳科学会	ポスター	2018.10.4-6 大阪市
12	吃音制禦に抗不安薬の併用が奏功した症例	中原啓, 間三千夫, 佐々木美奈, 河野淳	第63回日本音声言語医学会	口演	2018.10.11-12 久留米市
13	発達検査結果からみた発達障害児の予後予測	間三千夫, 佐々木美奈, 中原啓, 河野淳	第63回日本音声言語医学会	口演	2018.10.11-12 久留米市
14	吃音を抱える児の母親の心理状態に関する一考察	佐々木美奈, 間三千夫, 中原啓, 河野淳	第63回日本音声言語医学会	口演	2018.10.11-12 久留米市
15	語音弁別能の良くない患者に対する補聴器fittingの現状	中原啓, 間三千夫, 佐々木美奈, 木原智史, 宝上竜也, 碓田猛真, 河野淳, 榎本雅夫	第63回日本聴覚医学会	口演	2018.10.17-19 神戸市
16	両側人工内耳装用児の思春期頃の問題	木原智史, 間三千夫, 佐々木美奈, 間三千夫, 宝上竜也, 中原啓, 碓田猛真, 竹内裕美, 榎本雅夫	第63回日本聴覚医学会	口演	2018.10.17-19 神戸市

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
17	長期間補聴経験のない耳への人工内耳術後のリハビリテーションの過程	間三千夫, 佐々木美奈, 中原啓, 木原智史, 宝上竜也, 碓田猛真, 河野淳, 榎本雅夫	第63回日本聴覚医学会	口演	2018.10.17-19 神戸市
18	人工内耳装用児のマッピングに関する一考察	佐々木美奈, 間三千夫, 中原啓, 木原智史, 宝上竜也, 碓田猛真, 河野淳, 榎本雅夫	第63回日本聴覚医学会	口演	2018.10.17-19 神戸市
19	発達障害と評価された難聴児への対応	中原啓, 間三千夫, 佐々木美奈	第7回日本小児診療多職種研究会	口演	2018.11.24-25 北九州市
20	視力障害から自閉スペクトラム症と誤認された児の症例報告	間三千夫, 佐々木美奈, 中原啓	第7回日本小児診療多職種研究会	口演	2018.11.24-25 北九州市
21	乳幼児健診にて発達の遅れを指摘された症例の発達経過	佐々木美奈, 間三千夫, 中原啓	第7回日本小児診療多職種研究会	口演	2018.11.24-25 北九州市
22	当科における原発不明癌の治療	碓田猛真, 木原智史, 宝上竜也, 中原啓, 榎本雅夫	第348回日耳鼻大阪地方連合会	口演	2019.3.2 大阪市

(4) 学術講演・講義

番号 整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	看護に生かす疾病論Ⅱ「耳鼻咽喉疾患」	碓田猛真	関西医療大学講義	2018.11.1
2	音声言語聴覚医学Ⅱ	碓田猛真, 中原啓	大阪河崎リハビリテーション学院大学講義	2018.4月-8月 計15回
3	耳鼻咽喉科学	碓田猛真, 中原啓	大阪河崎リハビリテーション学院大学講義	2018.10月-2019.1月 計7回
4	日本の耳鼻咽喉科医療の概要と当科の現況	中原啓, 宝上竜也	フィリピン医師研修プログラム	計4回

(5) 院内研究活動

番号 整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	慢性扁桃炎・アデノイド肥大について	宝上竜也	7階海側病棟勉強会	2018.5.24
2	鼻副鼻腔内視鏡手術について	中原啓	7階海側病棟勉強会	2018.7.20
3	声帯ポリープ・甲状腺手術について	宝上竜也	7階海側病棟勉強会	2018.9.19
4	気管切開術・気管食道分離術について 気管カニューレの種類と使い分け 喉頭全摘手術について	木原智史	7階海側病棟勉強会	2018.10.3
5	中耳炎・鼓室形成術・人工内耳について	碓田猛真	7階海側病棟勉強会	2019.1.22

研究業績：診療局 放射線科

(2) 和文原著、総説、著書

番号 整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	4.動注化学療法	河合伸行, 中田耕平	皆伝！IVRの知恵 第2版	73-86, 2018
2	9.内臓動脈瘤のIVR	中井資貴, 中田耕平, など	皆伝！IVRの知恵 第2版	173-186, 2018

研究業績：診療局 口腔外科

(1) 英文原著、総説、著書

番号 整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	Surgical approaches for condylar fractures related to facial nerve injury: Deep versus superficial dissection routes	Tomoaki Imai, Ayako Motoki, Soichi Iwai, Masatoshi Ohmae, et al.	Int J Oral Maxillofac Surg.	2019 Mar 1. pii: S0901-5027(19)30067-0. doi: 10.1016/j.ijom.2019.02.003.

(2) 国際学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	Treatment of Major Cervical Artery Invasion of Head and Neck Cancer with Boron Neutron Capture Therapy	Masatoshi Ohmae, et al.	18th International Conference of Neutron Capture Therapy(Taipei, Taiwan)	POSTER	2018.10.28-11.2
2	Boron neutron capture therapy in 45patients with recurrent head and neck cancers who have no other treatment optionns	Itsuro Kato, Masatoshi Ohmae, et al.	18th International Conference of Neutron Capture Therapy(Taipei, Taiwan)	POSTER	2018.10.28-11.2

(3) 国内学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	口腔癌における選択動注化学放射線療法の治療成績	加藤逸郎, 大前政利, 岩井聡一, など	第72回日本口腔科学会(名古屋)	口演	2018.5.11-13
2	下顎枝後方切開を伴う関節突起骨折手術症例の臨床的検討: 耳下腺経路で分類する3術式	今井智章, 元木彩子, 岩井聡一, 大前政利, など	第63回日本口腔外科学会総会(幕張)	口演	2018.11.2-4

(4) 研究会・講演会

番号 整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	多芸・多才なりんくう口腔外科	大前政利	第3回 りんくうメディカルフォーラム	2018.4.21

(5) 学術講演・講義

番号 整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	泉佐野泉南医師会看護学校	大前政利	成人看護学「歯・口腔」	2018.9.10 2018.10.15

(6) 院内研究活動

番号 整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	りんくうメッセージ-口腔外科-	大前政利	りんくうメッセージ	2018.9.3

(7) 座長

番号 整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	一般演題	大前政利	口腔外科栄養フォーラム	2018.9.15

研究業績：診療局 麻酔科

(1) 和文原著、総説、著書

番号 整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号)・ページ、年
1	全身麻酔下で皮下植え込み型除細動器植え込み術を施行した2症例	和田努,など	麻酔	第67巻第10号(2018年10月号):2018

(2) 国際学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	Peripheral Nerve Blocks Were Effective in Management of Spinal Cord Injury Related Neuropathic Pain	N.Yonemoto,K.Kamiutsuri, M.Ihara,M.Morimoto,S.Kobayashi	The 17th world congress on PAIN in Boston	ポスター	2018.9.12-16
2	Intractable Pain Was Favorably Relieved by New Spinal Cord Stimulation Methods	H.Naruo,N.Yonemoto, K.Kamiutsuri,S.Kobayashi	The 17th world congress on PAIN in Boston	ポスター	2018.9.12-16
3	MC1313.Monitor14-Intraarticular Injection Is Effective For Hip Joint Pain By Bone Metastasis	Kei.Kamiutsuri,Noriko.Yonemoto, Shunji.Kobayashi, Kodai.Tsuruno	ANESTHESIOLOGY SAN FRANCISCO 2018	ポスター	2018.10.13-17
4	Anesthetic Management in an adult with Gastro-tracheal Fistula Using Bilateral Bronchial Intubation	Masayuki Ihara,Hiroyuki Mima, Shunji Kobayashi	ANESTHESIOLOGY SAN FRANCISCO 2018	ポスター	2018.10.13-17

(3) 国内学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	持続大腿神経ブロックの塩酸レボブピパカイン濃度は術後せん妄の発生率へ影響するか	西村俊輝,森本正昭,神移佳,足立匡司,小林俊司	日本麻酔科学会第65回学術集会	パネルディスカッション	2018.5.17-19
2	経膈分娩後遺残胎盤の用手的胎盤剥離術における術中出血性ショックの要因の検討	成尾英和,神移佳,小林俊司	日本麻酔科学会第65回学術集会	優秀演題	2018.5.17-19
3	挿管時に喉頭腫瘍が気管内に脱落した1症例	西村俊輝,成尾英和,鶴野広大,和田努,足立匡司,小林俊司	第15回麻酔科学サマーセミナー	研修医セッション (ポスター)	2018.6.29-7.1
4	麻酔導入後に高度除脈となり術中術後に一時ペーシングが必要であった1例	成尾英和,早坂朋彦,足立匡司,小林俊司	第15回麻酔科学サマーセミナー	研修医セッション (ポスター)	2018.6.29-7.1
5	食道癌術後の胃管気管瘻に対し、両側気管支挿管にて瘻孔閉鎖術を管理した1例	沢田光一,伊原正幸	第15回麻酔科学サマーセミナー	研修医セッション (ポスター)	2018.6.29-7.1
6	頸椎固定後に上気道閉塞を来した一例	光明寺雄大,神移佳,小林俊司	第15回麻酔科学サマーセミナー	研修医セッション (ポスター)	2018.6.29-7.1
7	リドカイン・プロピトカイン配合クリームによりリハビリテーション可能となった2症例	神移佳,米本紀子,小林俊司	日本ペインクリニック学会第52回	ポスター	2018.6.29-7.1
8	脊髄刺激療法において、刺激法による鎮痛効果の差異	米本紀子,神移佳,小林俊司,森本正昭,井戸和己,鶴野広大	日本ペインクリニック学会第52回	口演	2018.7.19-21
9	外傷後の不全麻痺を伴う脊髄障害性疼痛に対し抹消神経ブロックが有効であった2症例	森本正昭,米本紀子,井戸和己,神移佳,小林俊司	日本ペインクリニック学会第52回	ポスター	2018.7.19-21
10	脊髄刺激療法の新しい刺激法により鎮痛効果が著明であった2症例	成尾英和,米本紀子,神移佳,小林俊司	日本ペインクリニック学会第52回	ポスター	2018.7.19-21

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
11	糖尿病Ⅰ型(von Gierke 病)患者の全身麻酔経験	岡口千夏,伊原正幸	日本麻酔科学会九州麻酔科学会第56回大会	ポスター	2018.9.8
12	筋弛緩薬の残存の可能性が高い他科主導の術後患者管理における麻酔科の連携の重要性	西村俊輝,鶴野広大,森本正昭,井戸和己,小林俊司	日本臨床麻酔科学会第38回	ポスター	2018.11.1-3
13	体重100kg以上の帝王切開術症例の検討	光明寺雄大,神移佳,鶴野広大,小林俊司	日本臨床麻酔科学会第38回	ポスター	2018.11.1-3
14	急性下肢動脈閉塞に対する血行再建術中に持続血液透析を並列使用した一症例	光明寺雄大,神移佳,鶴野広大,和田努,小林俊司	第46回日本集中治療医学会学術集会	ポスター	2019.3.1-3

(4) 研究会・講演会

番号整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	ガイドラインに沿った痛みの診断と治療	米本紀子	Pfizer 社内勉強会	2018.11.12

(5) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	外科医療の基礎 外科的治療の特徴と変遷	足立匡司	関西医療大学特別講義	2018.4.26
2	看護に生かす疾病論Ⅱ 麻酔	小林俊司	関西医療大学特別講義	2018.10

(6) 院内研究活動

番号整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	がん性疼痛等の身体症状および精神症状に対する、緩和ケア,コミュニケーション	米本紀子 企画責任者	第10回りんくう緩和ケア研修会	2018.5.26-27

研究業績：診療局 健康管理センター

(1) 英文原著・総説・著書

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	Comparison of effects of anagliptin and alogliptin on serum lipid profile in type 2 diabetes mellitus patients.	Kurozumi A, Masuda D, Yamashita S, et al.	J Diabetes Investig.	9(2):360-365. doi: 10.1111.jdi.12739,2018.
2	Effects of a Dipeptidyl Peptidase 4 Inhibitor Sitagliptin on Glycemic Control and Lipoprotein Metabolism in Patients with Type 2 Diabetes Mellitus (GLORIA Trial).	Masuda D, Yamashita S, et al.	J Atheroscler Thromb.	25(6):512-520. doi: 10.5551.jat.41343,2018
3	Accelerated Atherogenicity in Tangier Disease.	Muratsu J, Masuda D, Yamashita S, et al.	J Atheroscler Thromb.	25(10):1076-1085. doi: 10.5551.jat.43257,2018
4	Clinical features and visual function in a patient with Fish-eye disease: Quantitative measurements and optical coherence tomography.	Kanai M, Masuda D, et al.	Am J Ophthalmol Case Rep.	10:137-141. doi: 10.1016/j.ajoc.2018.02.016,2018
5	A Novel Selective PPAR α Modulator (SPPARM α), K-877 (Pemaifibrate), Attenuates Postprandial Hypertriglyceridemia in Mice.	Saiyo M, Kobayashi T, Masuda D, Yamashita S, et al.	J Atheroscler Thromb.	25(10):1086. doi: 10.5551.jat.ER39693,2018
6	Verification That Mouse Chromosome 14 Is Responsible for Susceptibility to Streptozotocin in NSY Mice.	Babaya N, Itoi-Babaya M, et al.	Int J Endocrinol	1-7, 2018 doi: 10.1155.2018.7654979,2018
7	Cultural Barriers in the Treatment of Dyslipidemia: A Survey of Japanese Physician Attitudes.	Yamashita S, Masuda D, et al.	J Atheroscler Thromb.	26(2):154-169. doi: 10.5551.jat.44677,2019
8	Pressure Overload Impairs Cardiac Function in Long-Chain Fatty Acid Transporter CD36-Knockout Mice.	Nakatani K, Masuda D, Kobayashi T, Yamashita S, et al.	Int Heart J.	60(1):159-167. doi: 10.1536.ihj.18-114,2019
9	Shotgun proteomic analysis reveals proteome alterations in HDL of patients with cholesteryl ester transfer protein deficiency.	Okada T, Kobayashi T, Masuda D, Yamashita S, et al.	J Clin Lipidol.	S1933-2874(19)30002-9. doi: 10.1016.j.jacl.2019.01.002,2019
10	Rivaroxaban Suppresses the Progression of Ischemic Cardiomyopathy in a Murine Model of Diet-Induced Myocardial Infarction.	Liu J, Masuda D, Yamashita S, et al.	J Atheroscler Thromb.	2019 Mar 14. doi: 10.5551.jat.48405.
11	Clinical Applications of a Novel Selective PPAR α Modulator, Pemaifibrate, in Dyslipidemia and Metabolic Diseases.	Yamashita S, Masuda D, Matsuzawa Y.	J Atheroscler Thromb.	2019 Mar 30. doi: 10.5551.jat.48918. [Epub ahead of print]

(2) 和文原著, 総説, 著書

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	識る 9. 高トリグリセリド血症 食後高脂血症と動脈硬化	増田大作	月刊Heart View,メジカルビュー社	2018年7月号 特集「脂質代謝異常と循環器疾患」
2	女性と肥満	増田大作	日本女性医学会雑誌,一般社団法人日本女性医学会	2018年25号 「シンポジウム4:女性医療における循環器疾患～心血管病予防に向けた女性のオーダーメイド医療」
3	高TG血症の管理と治療 3. 治療薬剤 1) フィブラート系	増田大作	最新医学 別冊 診断と治療のABC,最新医学社	138「高TG血症」,2018
4	食後高脂血症の病態と治療	増田大作	Pharma Medica 2018年10月号 ビヨンドコレステロール時代の動脈硬化リスク管理,メディカルレビュー社	Vol 36(10): 29-34,2018
5	小腸コレステロールトランスポーター阻害薬	増田大作	medicina 2018増刊号「プライマリ・ケアでおさえおきたい重要薬・頻用薬」	Vol 55(4): 294-296, 2018
6	HDLの多面的作用と高HDL血症の新展開	増田大作	Medical Science Direct,ニューサイエンス社	Vol 44(14): 28(776)-31(779),2018
7	4. スタチン治療後の高トリグリセリド血症, 次の一手を教えてください	増田大作	Modern Physician 第39巻第2号 特集スタチンを使いこなす! 18のクリニカル・パールズ,新興医学出版社	Vol39No2: 201-204, 2019
8	食後高脂血症,カロミクロンレムナント代謝の評価のためのアポ蛋白B-48測定	増田大作	医学のあゆみ Vol268No.5 動脈硬化UPDATE,医歯薬出版株式会社	Vol268(5): 399-401,2019

(3) 国際学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	Japanese Guidelines for Preventing Cardiovascular Diseases and the Usage of Moderate Intensity Statins on Eligible Case	Daisaku Masuda	Joint Expert Symposium of the Korean Society of Lipid & Atherosclerosis (KSoLA) Session A	Oral	2018.5.26
2	Appropriate Use of statin for Elderly dyslipidemic patients (Japanese Guidelines for Preventing Cardiovascular Diseases and the Usage of Moderate Intensity Statins on Eligible Case)	Daisaku Masuda	Joint Expert Symposium of the Korean Society of Lipid & Atherosclerosis (KSoLA) Session B	Oral	2018.5.26
3	Appropriate Use of statin for Elderly dyslipidemic patients (Japanese Guidelines for Preventing Cardiovascular Diseases and the Usage of Moderate Intensity Statins on Eligible Case)	Daisaku Masuda	Joint Expert Symposium of the Korean Society of Lipid & Atherosclerosis (KSoLA) Session C	Oral	2018.5.28
4	Appropriate Use of statin for Elderly dyslipidemic patients (Japanese Guidelines for Preventing Cardiovascular Diseases and the Usage of Moderate Intensity Statins on Eligible Case)	Daisaku Masuda	Joint Expert Symposium of the Korean Society of Lipid & Atherosclerosis (KSoLA) Session D	Oral	2018.5.28

(4) 国内学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017による心血管イベントリスク評価と治療	増田大作	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017年版普及啓発セミナー(日本動脈硬化学会主催)	口演	2018.4.7
2	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017による心血管イベントリスク評価と治療	増田大作	第91回日本産業衛生学会	口演	2018.5.17
3	メディカルスタッフセッション4 実症例から学ぶ動脈硬化性疾患と臨床検査の関係 MSS4-2. 「生化学脂質検査の計算項目と脂質異常症の発掘ー臨床検査部からの情報発信ー」	花田浩之	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会	口演	2018.7.12-14
4	メディカルスタッフのための動脈硬化症例検討 ”動脈硬化を診る,栄養はどうする,治療はどうする”	増田大作,花田浩之	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会	口演	2018.7.12-14
5	日本産業衛生学会合同シンポジウム～働く世代の動脈硬化性疾患制圧に向けて～ GS-2. 「動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017による心血管イベントリスク評価と治療」	増田大作	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会	口演	2018.7.12-14
6	メディカルスタッフセッション4 実症例から学ぶ動脈硬化性疾患と臨床検査の関係 MSS4-3. 「治療介入後の臨床検査結果と病態との関係と注目点」	増田大作	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会	口演	2018.7.12-14

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
7	メディカルスタッフセッション2 動脈硬化の抑制のためこれからの薬剤師に求められることはなにか 共催：一般社団法人日本在宅薬学会 MSS2-2. 「動脈硬化性疾患抑制のための脂質異常症の管理と投薬管理上の問題点」	増田大作	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会	口演	2018.7.12-14
8	メディカルスタッフセッション1 動脈硬化性疾患に関するEBMと未病対策の確立に向けて 共催：日本未病システム学会 MSS1-2. 「日本動脈硬化学会の予防医療に対するEBMと提案」	増田大作	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会	口演	2018.7.12-14
9	シンポジウム2:糖尿病と動脈硬化「糖尿病に合併する脂質異常のアポリポ蛋白B-48による動脈硬化惹起性の評価」	増田大作	第33回日本糖尿病合併症学会・第24回日本糖尿病眼学会総会	口演	2018.10.19-20
10	Co-Medical Sessions特別講演「家族性高コレステロール血症(Familial Hypercholesterolemia, FH)の診断と治療」	増田大作	Complex Cardiovascular Therapeutics, CCT	口演	2018.10.26-28
11	シンポジウム:未病の可視化と臨床検査「ゴースト血管の検出における未病状態の評価」	花田浩之	第25回日本未病システム学会学術総会	口演	2018.10.27-28
12	シンポジウム:未病の可視化と臨床検査「未病の状態から脳心血管イベントリスク状態までの包括的な動脈硬化惹起性の評価についての考察」	増田大作	第25回日本未病システム学会学術総会	口演	2018.10.27-28
13	ランチョンセミナー8「レムナントコレステロールと動脈硬化」	増田大作	平成30年度日本臨床衛生検査技師会近畿支部医学検査学会(第58回)	口演	2018.12.1
14	栄養セミナー「動脈硬化性疾患患者の栄養管理」	増田大作	日本動脈硬化学会第19回動脈硬化教育フォーラム	口演	2019.2.3

(5) 研究会・講演会

番号 整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017による心血管イベントリスク評価と治療	増田大作	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017年版普及啓発セミナー	2018.8.22
2	脂質異常症の治療はなんのため?～薬剤師さんに見つけて欲しい異常と望まれる介入～	増田大作	Pfizer Essential Academy 管理薬剤師ネクスト講座 セッション1 薬剤師としての将来の方向性と展望 ～マインドセットの変化がもたらす新たな可能性～	2018.4.15
3	【Case Study】 実践! 学んだことを明日実行するために	増田大作, 狭間研至	Pfizer Essential Academy 管理薬剤師ネクスト講座 セッション1 薬剤師としての将来の方向性と展望 ～マインドセットの変化がもたらす新たな可能性～	2018.4.15
4	未病と毛細血管	増田大作	日本薬局協励会大阪合同総会	2018.5.13
5	CML患者におけるTKI使用時の脳心血管イベントリスク スクリーニングとモニタリング	増田大作	Hematology Endocrinology Cardiology, HEC Consultation Meeting	2018.6.8
6	乾癬患者における脳心血管イベントの管理	増田大作	南大阪合併症マネジメントセミナー	2018.6.27
7	動脈硬化予防の観点から糖尿病合併脂質代謝異常に対する治療	増田大作	泉州地区糖尿病治療戦略2018	2018.7.7
8	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017を踏まえた高TG血症の評価と治療	増田大作	第15回地域連携で診る循環器疾患勉強会	2018.7.21
9	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017 ～積極的脂質低下療法の重要性～	増田大作	紀南動脈硬化疾患学術講演会	2018.8.2
10	第2部講演「人は血管とともに老いる 動脈硬化の実態と健診」	増田大作	第13回JML元気セミナー	2018.8.22
11	動脈硬化予防の観点から糖尿病合併脂質代謝異常に対する治療	増田大作	Table Discussion MTG in IKEDA	2018.9.1
12	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017～積極的脂質低下療法の重要性～	増田大作	Lipid Forum in 北多摩	2018.9.12
13	心血管イベント抑制のための残余リスクの重要性	増田大作	第15回播磨動脈硬化研究会	2018.9.20
14	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017 ～積極的脂質低下療法の重要性～	増田大作	脂質異常症 Leaders Meeting in Okayama	2018.9.21
15	Current Disease Management and Guidelines -Current Guidelines for the Management of Dyslipidemia and Primary, Secondary prevention-	Daisaku Masuda	Daiichi-Sankyo 1st Cardiovascular Forum	2018.9.22
16	動脈硬化予防の観点から糖尿病合併脂質代謝異常に対する治療	増田大作	堺学友会学術講演会	2018.10.13
17	動脈硬化性疾患予防のための残余リスクとしての高TG血症の評価と治療	増田大作	生活習慣病カンファレンス名古屋	2018.10.27
18	動脈硬化性疾患予防のための残余リスクとしての高TG血症の評価と治療	増田大作	広島動脈硬化治療を考える会	2018.11.6

番号 整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
19	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017 ～積極的脂質低下療法の重要性～	増田大作	第39回りんくう循環器ネットワーク研究会	2018.11.17
20	FHを見つける・診断する・治療する	増田大作	Sensyu FH Network	2018.12.22

(6) 学術講演・講義

番号 整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	日本動脈硬化学会ガイドライン2017の活用法～若年者における心血管イベントを回避させるために	増田大作	貝塚市医師会講演会	2018.9.20
2	メディカルスタッフ向けセミナー「FHの薬物療法」	増田大作	一般社団法人日本動脈硬化学会FH疾患啓発研修会	2018.10.21
3	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017の活用法～若年者における心血管イベントを回避させるために	増田大作	泉佐野薬剤師会研修会	2018.11.8
4	健康長寿のモデルを目指した健康診断の役割について	増田大作	「りんくうタウン 安全・安心のまちづくり」講演会	2018.11.20
5	脂質異常の管理計画とリスク評価	増田大作	日本循環器病予防協会主催保健指導レベルアップセミナー	2018.12.8
6	脂質異常症の薬物療法の基本	増田大作	日本循環器病予防協会主催保健指導レベルアップセミナー	2018.12.8
7	家族性高コレステロール血症の発見と診断―地域・職域における動脈硬化予防―	増田大作	平成30年度「泉佐野保健所管内 地域・職域連携推進会議」	2019.1.22
8	平成30年度 健康講座 コレステロール,高いとこんなに危ない!!	増田大作	熊取町主催 平成30年度健康講座	2019.1.29
9	動脈硬化リスクとしての高トリグリセライドの評価と治療	増田大作	北葛城地区・大和高田医師会学術講演	2019.3.23

(7) 院内研究活動

番号 整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	RICWAの理念とその活動～多職種連携を科学的にサポートする～	増田大作	多職種カンファレンス	2018.9.19
2	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017 ～ 積極的脂質低下療法の重要性～	増田大作	第39回りんくう循環器ネットワーク研究会	2018.11.17

(8) 社会貢献

番号 整理	氏 名	委託委員名	委託組織	委託期間
1	増田大作	評議員,広報・啓発委員,メディカルスタッフ・若手育成部会員,栄養部会員,高血圧・循環器病療養指導士委員	日本動脈硬化学会	2018.4.1-2019.3.31
2	増田大作	評議員	日本末病システム学会	2018.4.1-2019.3.31
3	増田大作	評議員	日本循環器病予防学会	2018.4.1-2019.3.31

(9) 座長

番号 整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	メディカルスタッフのための動脈硬化症例検討 ”動脈硬化を診る,栄養はどうする,治療はどうする”	増田大作, 花田浩之	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会	2018.7.12-14
2	メディカルスタッフセッション4 実症例から学ぶ動脈硬化性疾患と臨床検査の関係 MSS4-3. 「治療介入後の臨床検査結果と病態との関係と注目点」	増田大作	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会	2018.7.12-14
3	メディカルスタッフセッション2 動脈硬化の抑制のためこれからの薬剤師に求められることはなにか 共催:一般社団法人日本在宅薬学会 MSS2-2. 「動脈硬化性疾患抑制のための脂質異常症の管理と投薬管理上の問題点」	増田大作	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会	2018.7.12-14
4	メディカルスタッフセッション1 動脈硬化性疾患に関するEBMと未病対策の確立に向けて 共催:日本末病システム学会 MSS1-2. 「日本動脈硬化学会の予防医療に対するEBMと提案」	増田大作	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会	2018.7.12-14
5	メディカルスタッフ向けセミナー「FHの薬物療法」	増田大作	一般社団法人日本動脈硬化学会FH疾患啓発研修会	2018.10.21

研究業績：診療局 国際診療科

(1) 和文原著, 総説, 著書

番号 整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	訪日外国人医療	南谷かおり	在日外国人の健康支援と医療通訳 誰一人取り残さないために(杏林書院)	170-177, 2018.9.1
2	グローバル化する医療の現場	南谷かおり	国際化と看護 日本と世界で実践するグローバルな看護をめざして,大橋一友,岩澤和子編,メディカ出版	第一版:68-76, 2018.11.15
3	Transcultural NursingとInternational Nursing	新垣智子	国際化と看護	2018.11

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
4	外国人診療の実際	南谷かおり	診療と治療	vol.106 no.11, 1373-1378, 2018(77)
5	医療通訳の実務研修	南谷かおり	医療通訳認証の実用化に関する研究,厚生労働科学研究費補助金 健康安全確保総合研究分野 地域医療基盤開発推進研究	2018

(2) 国際学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	Medical Interpreter System at Rinku General Medical Center	南谷かおり	第22回翻訳通訳教育国際シンポジウム(台北)	招待講演	2018.6.3
2	“Ningen-Dock, o check-up médico no Japão”	南谷かおり	Japan.Hospital Santa Cruz Medical Meeting	講演	2018.11.9

(3) 国内学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	「大阪大学医学部附属病院における国際化」	南谷かおり	第3回国際臨床医学会学術集会	パネリスト	2018.12.2
2	グローバルスタンダードからみて望ましい 日本の医療通訳を考える	南谷かおり	第3回国際臨床医学会学術集会	パネリスト	2018.12.2

(4) 研究会・講演会

番号整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	外国人患者対応と未収金対策	南谷かおり	国際病院事務管理研究会 (東京)	2018.6.23
2	「訪日・在住外国人糖尿病患者の課題と対策について」	南谷かおり	第32回甲賀湖南糖尿病研究会	2018.12.1
3	医師の立場から見た外国人患者受入の留意事項	南谷かおり	平成30年度東京都医療従事者向け医療機関における外国人患者対応支援研修(基礎編)	2018.12.12
4	パネルディスカッション② 医療通訳コーディネーターの育成と医療通訳者	新垣智子 (パネリスト)	「医療通訳・コーディネーター・看護職における現任教職と協働の可能性 in 神戸」	2019.1.13
5	医療機関における外国人患者対応～実践編～	南谷かおり	平成30年度東京都医療従事者向け医療機関における外国人患者対応支援研修(実践編)	2019.1.28
6	在日定住外国人の医療の現状と課題	南谷かおり	平成30年度在日日系人のための生活相談員セミナー JICA横浜	2019.2.8
7	医療機関における外国人患者対応～実践編～	南谷かおり	平成30年度医療従事者向け医療機関における外国人患者対応支援研修(実践編)	2019.2.23
8	医師の立場から見た外国人患者受け入れの留意事項と対応事例	南谷かおり	平成30年度外国人の医療支援セミナー(岩手県釜石市)	2019.3.3
9	JMIP取得の利点と期待できる効果	南谷かおり	JMIP推進事業地域別セミナー(愛媛県 松山市)	2019.3.8

(5) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	臨床英会話	入交重雄	泉佐野泉南医師会看護専門学校 講義	2018年度前期
2	医療英語	入交重雄	関西医療大学保健看護学部 講義	2018年度前期
3	国際医療とは?	南谷かおり	大阪大学 健康・医療イノベーション学講座	2018.4.11
4	多文化看護概論	新垣智子	奈良県立医科大学看護学部講義	2018.4.19
5	国際保健	新垣智子	大阪府立大学看護学部講義	2018.4.26 2018.5.19
6	日本における外国人医療～地域の基幹病院編～	南谷かおり	大阪大学 健康・医療イノベーション学講座	2018.5.16
7	放射線科の基礎知識	南谷かおり	大阪大学医療通訳養成コース	2018.5.19
8	国際保健活動論	新垣智子	大阪市立大学大学院看護学研究科講義	2018.6.14- 2018.7.12
9	英語ロールプレイ講師	入交重雄	大阪大学エクステンション,医療通訳養成コース	2018.8.4
10	国際医療とは	南谷かおり	順天堂大学 国際教養部 国際社会間の移動と健康	2018.8.6
11	医療の仕組み	新垣智子	大阪大学医療通訳実践コース2018講義	2018.8.25
12	国際看護学	新垣智子	奈良市立看護専門学校	2018.9.14
13	英語ロールプレイ講師	入交重雄	大阪大学エクステンション,医療通訳養成コース	2018.10.20
14	日本国際看護師について	南谷かおり	日本国際看護師養成研修	2018.10.27
15	日本国際看護師養成講座	新垣智子	大阪府看護協会講義	2018.10.27- 2019.1.27
16	医療通訳コーディネーター入門 外国人医療の現状	新垣智子	神戸市外国語大学・UNITY単位互換講座	2018.11.7
17	Recent Trend of Inbound and Outbound Medicine; Opportunities and Challenges	南谷かおり	Introduction to Global Health	2018.11.16
18	英語ロールプレイ講師	入交重雄	大阪大学エクステンション,医療通訳養成コース	2018.11.17
19	看護と国際化刊行セミナー	新垣智子	看護と国際化刊行セミナー	2018.12.2
20	国際看護学概論Ⅱ	新垣智子	京都医療センター附属京都看護助産学校講義	2018.12.7
21	大阪大学医学部附属病院における国際医療サポート体制	南谷かおり	阪大病院フォーラム	2018.12.26

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
22	「外国人患者看護の現状と課題」	新垣智子	大分県立看護科学大学国際看護比較論講義	2019.1.10- 2019.1.11
23	日本の医療機関における外国人患者対応	南谷かおり	大阪大学大学院 健康医療特論	2019.2.20
24	「外国人が安心して医療を受けられるための環境整備」	新垣智子	全国市町村国際文化研修所国際文化研修講義	2019.2.26
25	臨床英語	入交重雄	泉佐野泉南医師会看護専門学校 講義	2018年度後期

(6) 座長

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	インバウンド医療	南谷かおり	第22回日本渡航医学会学術集会(松山)	2018.7.22
2	Introduction and sharing of each project; Orthopedics surgery	Kaori Minamitani	Ramathibody and Osaka University Joint Conference (Bangkok)	2018.9.4
3	ピースボート船医として(第88回ピースボート地球一周船旅の経験)	南谷かおり	第9回国際観光医療学会学術集会(札幌)	2018.10.6
4	医療通訳者の認証制度～マイナー言語について考える～	南谷かおり	第3回国際臨床医学会学術集会	2018.12.2
5	～国際診療の深化～(セッション2「医療通訳」)	南谷かおり	第3回国際臨床医学会学術集会	2018.12.2

研究業績：診療局 救命診療科

(1) 英文原著, 総説, 著書

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	Profile of the ORION(Osaka emergency information Research Intelligent Operation Network system) between 2015 and 2016 in Osaka,Japan:a population-based registry of emergency patients with both ambulance and in-hospital records	Jun Okamoto, <u>Shota Nakao</u> , <u>Tetsuya Matsuoka</u> , et al.	Acute Medicine & Surgery 2019	6:12-24,2018
2	Abdominal aortic aneurysm with periaortic malignant lymphoma differentiated from aneurysmal rupture by clinical presentation and magnetic resonance imaging	Sokichi Kamata,PhD, Yoshito Itou,MD, <u>Koji Idoguchi,MD,PhD</u> , Masami Imakita,MD,PhD, Toshihiro Funatsu,MD,PhD, and Toshikatsu Yagihara,MD,PhD	Journal of Vascular Surgery Cases and Innovative Techniques June 2018	95-98,2018
3	Impact of initial coagulation and fibrinolytic markers on mortality in patients with severe blunt trauma:a multicentre retrospective observational study	<u>Kenta Ishi</u> , <u>Kazutaka Kiridume</u> , <u>Shota Nakao</u> , <u>Tetsuya Matsuoka</u> , et al.	Scandinavian Journal of Trauma, Resuscitation and Emergency Medicine	27(1):25.doi: 10.1186.s13049-019-0606-6,2019

(2) 和文原著, 総説, 著書

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	骨折整復・固定	日下部賢治,松岡哲也	救急診療指針(改訂第5版)	168-173,2018
2	医源性動脈損傷を合併した大腿骨骨折3症例の報告	日下部賢治, など	骨折	40巻 4号 1104-1106,2018
3	膝窩動脈損傷の修復後に大量出血とコンパートメント症候群を来した1例の報告	日下部賢治,吉元孝一	中部整災誌	61巻 5号 1039-1040,2018

(3) 国際学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	Endovascular treatment for acute Superior mesenteric artery embolism:A case report	Ryosuke Usui	JSIR & ISIR 2018	デジタルポスター	2018.5.31-6.2
2	Successful endovascular treatment for acute superior mesenteric artery embolism without bowel resection:A case report	Ryosuke Usui	CIRSE2018	一般演題口演	2018.9.22-25
3	Hemorrhage Control for Complex Pelvic Fractures	Ryosuke Usui	77th Annual Meeting of AAST and Clinical Congress of Acute Care Surgery & 4th World Trauma Congress	一般演題ポスター	2018.9.26-29
4	Utility of the Original Technology System for Emergency Staffing in the Initial Response of Local Hospitals to Major Incidents	Maiko narita	第14回 Asia Pacific Conference on Disaster Medicine	フォーラムセッション	2018.10.15

(4) 国内学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	周術期に発症し、全身管理を要した脂肪塞栓症の2例	吉元孝一	第130回中部日本整形外科災害外科学会	一般演題ポスター	2018.4.20

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
2	救急搬送事案に対して、市民の緊急通報は適切になされているのか？	成田麻衣子	第21回日本臨床救急医学会	一般演題 口演	2018.6.1
3	消防が行う臨床研究における倫理的対応の現状と問題点	中尾彰太	第21回日本臨床救急医学会	一般演題 口演	2018.6.1
4	小児・妊婦を含む外国人多数傷病者事故に対してドクターカーが出動し現場統制に関与した事案	安達晋吾	第21回日本臨床救急医学会	一般演題 口演	2018.6.2
5	前向きチャイルドシート使用中に脊髄損傷をきたした幼児 2例	安達晋吾	第32回日本小児救急医学会	一般演題 口演	2018.6.2
6	カンピロバクター腸炎により穿孔性腹膜炎を来した1例	貞松毅大	第118回日本救急医学会近畿地方会	一般演題 口演	2018.6.16
7	迅速かつ適切な病院前活動と病院間連携により転帰改善が得られた幼児脊髄損傷の1例	安達晋吾	第32回日本外傷学会	一般演題 口演	2018.6.21
8	当院でのREBOA使用症例の検討	臼井亮介	第32回日本外傷学会	パネルディスカッション	2018.6.21
9	当院におけるDamage control resuscitationの現状と位置付け	福岡博	第32回日本外傷学会	パネルディスカッション	2018.6.21
10	あなたならどうする	指定討論者：小林誠, 中尾彰太, など	第32回日本外傷学会	Case Conference	2018.6.21
11	鈍的頸椎損傷に合併する椎骨動脈損傷症例の検討	中村洋平	第32回日本外傷学会	一般演題 口演	2018.6.22
12	当院における内因性疾患に対するOAM戦略の妥当性	福岡博	第10回日本Acute Care Surgery学会	パネルディスカッション	2018.9.14
13	上腸間膜動脈塞栓症8例に対する治療成績の検討	鄭賢樹	第10回日本Acute Care Surgery学会	一般演題 ポスター	2018.9.15
14	救命器具としての骨盤C-Clampの使用と留意点	日下部賢治	第131回中部日本整形外科災害外科学会	一般演題 ポスター	2018.10.5
15	PC ³ (ピーシーキューブ)における周産期救急の初期診療アルゴリズム	中尾彰太	第39回日本妊娠高血圧学会	特別企画	2018.11.3
16	メディカルコントロールと連動した外傷症例におけるドクターカー出動システムの効果	中尾彰太	第46回日本救急医学会総会	パネルディスカッション	2018.11.19
17	複数の診療科を含む多科の連携により救命できた周産期妊婦心停止の一例	貞松毅大	第46回日本救急医学会総会	一般演題 ポスター	2018.11.20
18	開腹困難なopen abdomen に対する両側腹直筋鞘前葉反転法による急性期腹壁再建の長期成績の検討	福岡博	第46回日本救急医学会総会	一般演題 口演	2018.11.20
19	救急医の専門性を活かし、企業と共同開発した職員招集システム	成田麻衣子	第46回日本救急医学会総会	一般演題 口演	2018.11.20
20	『面』を意識した病院連携で重篤小児を診る	安達晋吾	第46回日本救急医学会総会	パネルディスカッション	2018.11.20
21	C-Clampの救命における治療効果	日下部賢治	第46回日本救急医学会総会	一般演題 ポスター	2018.11.20
22	当院の救急IVR治療戦略：外傷ハイブリット治療を中心に	臼井亮介	第46回日本救急医学会総会	パネルディスカッション	2018.11.20
23	当院でのacute care surgeryにおける救急医と外科医の役割	文野裕美	第46回日本救急医学会総会	一般演題 口演	2018.11.20
24	腹部外傷に対する腹腔鏡手術の導入及び適応の検討	根本大資	第80回日本臨床外科学会	パネルディスカッション	2018.11.24
25	Refeeding症候群発症予防プロトコルの運用状況と今後の課題	小野恵	第34回JSPEN2019	一般演題 口演	2019.2.14
26	頸椎骨折患者に気管切開が必要となる因子の解析	日下部賢治	第46回日本集中治療医学会	一般演題 ポスター	2019.3.3
27	外傷診療におけるクリオプレシペート	福岡博	第46回日本集中治療医学会	パネルディスカッション	2019.3.3
28	台風21号被災地域内の災害拠点病院における医療活動の報告	成田麻衣子	第24回日本災害医学会	一般演題 ポスター	2019.3.20

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
29	大阪北部地震における被災地内の災害拠点病院としての実働経験	根本大資	第24回日本災害医学会	一般演題 ポスター	2019.3.20

(5) 研究会・講演会

番号 整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	外傷症例におけるケイセントラ使用経験	福岡博	南大阪救急ケイセントラ講演会	2018.10.12

(6) 座長

番号 整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	シンポジウム「ICUにおける早期リハビリテーション」	松岡哲也	第21回日本臨床救急医学会	2018.6.1
2	パネルディスカッション1「Off-the-job trainingの現況」	松岡哲也, など	第32回日本外傷学会	2018.6.21
3	一般講演	中尾彰太	南大阪救急ケイセントラ講演会	2018.10.12
4	口演13 骨盤四肢外傷2	松岡哲也, など	第46回日本救急医学会総会	2018.11.19
5	研修医セッション ポスター4 腹部外傷	中尾彰太	第46回日本救急医学会総会	2018.11.20

研究業績：診療局 薬剤科

(1) 和文原著, 総説, 著書

番号 整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	病院・診療所薬剤関連の主要改定項目について	森朝紀文	全国自治体病院協議会雑誌	第57巻 第5号:26-29, 2018

(2) 国内学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	集中治療室領域におけるRefeeding Syndromeに関連した低リン血症の発生リスクと影響因子の探索	中川貴弘, 北庄司敦久, 西井拓人, 若林里絵, 森朝紀文, 泉野浩生, 小野恵	第28回日本医療薬学会年会	口演	2018.11.24

(3) 院内研究活動

番号 整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	お薬ってどうして効くの? 作用機序から薬効を考えてみよう(抗凝固薬について)	北庄司敦久	多職種カンファレンス	2018.4.4
2	抗MRSA薬バンコマイシンとTDM	宮本訓子	多職種カンファレンス	2018.6.6
3	添加物が粉碎や簡易懸濁に及ぼす影響	山田亜希	多職種カンファレンス	2018.9.5
4	尿路感染症に使用される抗菌薬について	松本光司	多職種カンファレンス	2019.3.6
5	医薬品による事故をなくすために～過去の事例から学ぶ～	森朝紀文	医療安全講習会	2019.3.11

(4) 座長

番号 整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	改訂モデル・コアカリキュラムによる実務実習	森朝紀文	平成30年度大阪府病院薬剤師会第1回チーム医療推進研修会	2018.7.24
2	管理者育成のマネジメント	森朝紀文	平成30年度全国自治体病院協議会薬剤管理研修会	2018.11.16
3	病院薬剤師に必要な労務管理の基礎知識～働き方改革に対応するために～	森朝紀文	平成30年度大阪府病院薬剤師会第3回チーム医療推進研修会	2019.3.4

研究業績：診療局 放射線技術科

(1) 和文原著, 総説, 著書

番号 整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	外傷CTのリミテーション	藤村一郎	日本CT技術学会雑誌	6(1):39-40, 2018
2	外傷全身CT撮影に関する技術的考察	西池成章	INNERVISION	2018年10月号:61-64

(2) 国内学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	全身CT撮影における心電図ケーブルのコネクタ位置に関する検討	伊東大佑, 藤村一郎, 中平修司, 西池成章, 増田慎吾, 小西康彦	大阪府診療放射線技師会第28回学術大会	口演	2018.11.4

(3) 研究会・講演会

番号 整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	小児救急の世界 小児のCT検査	西池成章	日本救急撮影技師認定機構 救急撮影講習会	2018.5.13
2	エビデンスから考える救急撮影 疾病と外傷	西池成章	秋田CTテクノロジーフォーラム	2018.7.28
3	「極意シリーズ」第一弾 外傷編 ～外傷CTの画像の解釈と撮影の極意について～	藤村一郎	日本救急撮影技師認定機構主催救急撮影講習会inりんくう～聖地で学ばへん? すっきゃねん! 救急撮影～	2018.8.19
4	救急初期診療の標準化を考える X線CT撮影における撮影条件の考え方	西池成章	近畿救急撮影セミナー	2018.9.1

(4) 学術講演・講義

番号 整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	救命救急医学 救急医療の歴史, 法令	藤村一郎	大阪物療大学講義	2018.4.6
2	救急救命対応検査学 救急医学と救急医療システム	相良健司	大阪行岡医療専門学校校長柄校 講義	2018.4.12

番 号 整 理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
3	救命救急医学 救急診療におけるCT撮影の基礎知識	藤村一郎	大阪物療大学講義	2018.4.13
4	救急救命対応検査学 画像診断の適応と順序	相良健司	大阪行岡医療専門学校長柄校 講義	2018.4.19
5	救命救急医学 胸腹部、骨盤外傷のCT撮影	藤村一郎	大阪物療大学講義	2018.4.20
6	救急救命対応検査学 各種画像診断の特性	相良健司	大阪行岡医療専門学校長柄校 講義	2018.4.26
7	救命救急医学 頭頸部外傷のCT撮影と外傷全身CT撮影	藤村一郎	大阪物療大学講義	2018.4.27
8	救急救命対応検査学 外傷各論(胸部・腹部)	相良健司	大阪行岡医療専門学校長柄校 講義	2018.5.10
9	救命救急医学 脳卒中・急性腹症のCT撮影	藤村一郎	大阪物療大学講義	2018.5.11
10	救急救命対応検査学 外傷各論(骨盤・頭部)	相良健司	大阪行岡医療専門学校長柄校 講義	2018.5.17
11	救命救急医学 初期診療における一般撮影の役割	西池成章	大阪物療大学講義	2018.5.18
12	救急救命対応検査学 内因性疾患(頭部)	相良健司	大阪行岡医療専門学校長柄校 講義	2018.5.24
13	救命救急医学 初期診療における一般撮影の役割 胸部・腹部	西池成章	大阪物療大学講義	2018.5.25
14	救急救命対応検査学 内因性疾患(胸部・腹部)	相良健司	大阪行岡医療専門学校長柄校 講義	2018.5.31
15	救命救急医学 重傷患者管理の基礎	相良健司	大阪物療大学 講義	2018.6.1
16	救急	藤村一郎	第27回X線CT認定技師講習会	2018.6.3
17	救命救急医学 初期診療における一般撮影の役割 骨盤	西池成章	大阪物療大学講義	2018.6.8
18	救命救急医学 初期診療における一般撮影の役割 脊椎・四肢	西池成章	大阪物療大学講義	2018.6.15
19	救命救急医学 救命救急医療における血管撮影検査の目的・意義について	相良健司	大阪物療大学 講義	2018.6.22
20	外傷患者に対するCT撮影の考え方	西池成章	日本放射線技術学会 第6回救急撮影セミナー	2018.6.24
21	救命救急医学 初期診療における一般撮影の役割 小児撮影について	西池成章	大阪物療大学講義	2018.6.29
22	救命救急医学 血管撮影装置、周辺機器やデバイスについて 血管の解剖について	相良健司	大阪物療大学 講義	2018.7.6
23	家族性高コレステロール血症の診断を目的としたアキレス腱CT撮影プロトコルの検討について	中平修司, 善積透, 増田大作, 山下静也 など	第50回日本動脈硬化学会	2018.7.12
24	救命救急医学 血管性病変について IVRについて	相良健司	大阪物療大学 講義	2018.7.13
25	救命救急医学 災害医療の原則とトリアージの概念について	相良健司	大阪物療大学 講義	2018.7.20
26	救急	藤村一郎	第28回X線CT認定技師講習会	2018.8.5
27	VA-ECMO (Veno-arterial Extra Corporeal Membrane Oxygenation)導入下の体幹部ダイナミック造影CT撮影の特徴	池本達彦	関西IVR撮影技術研究会 第123回定例会	2018.9.8
28	医用画像情報とその管理について	小西康彦	診療放射線技師実習施設指導者等養成講習会(西地区第1回)	2018.9.29
29	CT撮影技術の基礎 ～当直でも困らない！救急症例に対応した撮影テクニック～	中平修司	大阪府放射線技師会「明日から役立つセミナー CT」	2018.11.15
30	放射線技術学実習Ⅲ X線CT検査	藤村一郎	大阪物療大学講義	2018.11.17
31	基調講演Ⅰ 救急CT撮影	西池成章	日本放射線技術学会 関東支部 2018年第3回CTGUMセミナー	2018.11.18
32	シンポジウムⅠ【命をつなぐ】「当直に活かす救急の読影補助」全身撮影領域 - 全身外傷患者の場合 -	藤村一郎	日本放射線技術学会 近畿支部第62回学術大会	2018.11.24
33	放射線技術学実習Ⅲ X線CT検査	藤村一郎	大阪物療大学講義	2018.12.1
34	放射線技術学実習Ⅲ X線CT検査	藤村一郎	大阪物療大学講義	2018.12.15
35	外傷患者に対するCT撮影の考え方	西池成章	日本放射線技術学会 第7回救急撮影セミナー	2018.12.16
36	医用画像情報とその管理について	小西康彦	診療放射線技師実習施設指導者等養成講習会(西地区第2回)	2018.12.16
37	放射線技術学実習Ⅲ X線CT検査	藤村一郎	大阪物療大学講義	2019.1.19
38	診断につなげよう 救急CT撮影の勘所	西池成章	日本診療放射線技師 和歌山県技師会 平成30年第三回研修会	2019.2. 2
39	医療画像情報精度管理士について	小西康彦	第3回医療画像情報制度管理士セミナー(日本診療放射線技師会)	2019.2.2
40	脳・初級編 入門からステップアップしよう	池本達彦	大阪府診療放射線技師会 生涯学習府民公開講座『明日から役立つセミナー』	2019.2.27

(5) 院内研究活動

番 号 整 理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	当院における放射線被ばくの管理について	安永桂介	放射線教育訓練講習会	2018.10.2
2	放射線被ばくについて	増田慎吾	教育研修委員会多職種カンファレンス	2018.11.21

(6) 座長

番号 整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	Expert Subcommittee Lecture 「Significance and Practical in Emergency Imaging」	西池成章	日本放射線技術学会 第74回学術大会	2018.4.15
2	画像レポートの見落としを防ぐには	小西康彦	第16回日本医用画像管理学会総会学術大会	2018.4.15
3	診療放射線技師－2	西池成章	第21回臨床救急医学会総会・学術集会	2018.6.1
4	口演セッション「実践医学英会話」	池本達彦	第6回診療放射線技師のための英会話研究会	2018.6.9
5	災害に強いシステム構築とは	小西康彦	第34回日本診療放射線技師会総合学術大会	2018.9.23
6	一般撮影分科会 よりよい撮影を求めて シンポジウム 災害を通して伝えたいこと	西池成章	日本放射線技術学会 第46回秋季学術大会	2018.10.5
7	非薬剤療法「補助循環療法」	中平修司	大阪ハートカンファレンス	2018.10.20
8	シンポジウムⅠ 【命をつなぐ】「当直に活かす救急の読影補助」	西池成章	日本放射線技術学会 近畿支部第62回学術大会	2018.11.24
9	口演セッション「実践医学英会話」	池本達彦	第7回診療放射線技師のための英会話研究会	2018.12.8
10	講演1 ・心筋血流シンチでわかること ・心カテ領域における虚血評価	中平修司	Cardiac技術研究会	2019.2.16
11	ランチョンセミナー 「AeroDR fineで実現する胸部動態撮影」	中平修司	近畿地域放射線技師学術大会	2019.2.17
12	Team discussion～心筋梗塞の治療について～	中平修司	Kinki cardiovascular team conference	2019.3.9
13	基礎編 ・心臓の基礎解剖,生理 ・心臓CTとCAGの画像解剖 ・PCIの心電図	中平修司	大阪ハートカンファレンス	2019.3.23

研究業績：診療局 臨床工学科

(1) 国内学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	災害拠点病院と透析施設をつなぐ情報共有ツールの活用～大規模災害訓練を経験して～	奥田重之	日本血液浄化技術学会	口演	2018.4.21
2	災害対策の専門部会発足から1年の歩み	奥田重之	日本臨床工学会	口演	2018.5.26
3	ペースメーカー留置側に発生した乳癌に対する外科手術において,電気メス使用時に期外刺激を認めた1例	中谷暁洋	第28回日本臨床工学会	ポスター	2018.5.27
4	シャント作成から透析導入後の一貫したシャント管理	川崎勇司	第63回日本透析医学会学術集会	口演	2018.6.29
5	市販データベースソフトを使用した,Vascular Access用カルテの作成とその運用の取り組み	金口優生	第22回日本アクセス研究会学術集会・総会	ポスター	2018.10.13
6	上行大動脈内血栓症に対する体外循環の経験	小谷哲也	第44回日本体外循環技術医学会	口演	2018.11.10-11
7	特定感染症に対する当科の体制と課題	中西潤	第12回 日本医療マネジメント学会 大阪支部学術集会	口演	2019.3.2
8	台風21号による南泉州地域の透析施設の被災を経験して	奥田重之	日本災害医学会	口演	2019.3.14

(2) 研究会・講演会

番号 整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	台風21号を経験して～南泉州でできたこと～	奥田重之	第39回南大阪透析スタッフ談話会	2018.11.17

(3) 学術講演・講義

番号 整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	災害対策推進委員会活動報告	奥田重之	大阪府臨床工学技士会基礎教育セミナー	2018.4.15
2	「人工心肺教育」について	中谷暁洋	第11回PUSCAR定例会	2018.7.21
3	人工呼吸器に関連する機器について	岩本匡史	泉州地域訪問看護セミナー	2018.7.21
4	院外心停止症例に対するECPRにおける初期心電図波形からの予後検討	森田庸介	第11回PUSCAR	2018.7.21
5	デバイス関連認定資格の必要性	中谷暁洋	第9回近畿デバイスカンファレンス	2019.1.20
6	臨床におけるECMOの実践	中谷暁洋	滋賀県臨床工学技士会セミナー	2019.1.26
7	ECMO導入時におけるカニューレシントラブルに関する検討	中谷暁洋	第29回日本経皮の心肺補助研究会	2019.3.3
8	平成30年台風21号大阪府下透析施設アンケート結果報告	奥田重之	大阪透析研究会	2019.3.3

(4) 院内研究活動

番号 整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	輸液シリンジポンプ類研修	中西潤	2018年度新採用者研修	2018.4.9
2	心臓カテーテル治療研修会	中谷暁洋	7山病棟看護師対象研修会	2018.4.18
3	CRRTの基礎	金口優生,甲斐貴久	EICU看護師対象勉強会	2018.6.17
4	心臓カテーテル治療研修会	中谷暁洋	7山病棟看護師対象研修会	2018.6.22
5	人工呼吸器勉強会(初級編)	岩本匡史	5M病棟看護師ラダーⅠ対象勉強会	2018.6.22
6	心臓カテーテル治療研修会	中谷暁洋	7山病棟看護師対象研修会	2018.6.26
7	心臓カテーテル治療研修会	中谷暁洋	7山病棟看護師対象研修会	2018.7.24
8	血液浄化装置研修会	金口優生	EICU Ns.勉強会	2018.7.26
9	CRRTの基礎	甲斐貴久	EICU看護師対象勉強会	2018.7.26
10	【医療機器】NPPV	岩本匡史	呼吸エキスパートコース コードNo.RB-05	2018.8.8

番号 整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
11	Servo i について	中平大志	5S.HCU病棟看護師対象勉強会	2018.8.21 -9.14
12	シグマ装置ハンズオン説明会	奥田重之,川崎勇司	EICU看護師対象勉強会	2018. 9.19
13	Servo i について	中平大志	放射線部看護師対象勉強会	2018.10.4 2018.10.22
14	血液浄化装置研修会	川崎勇司	ICU.CCU Ns.勉強会	2018.10.23
15	シグマ装置ハンズオン説明会	金口優生,甲斐貴久	EICU看護師対象勉強会	2018.11.12
16	IABP について	中平大志	ICU看護師対象勉強会	2018.11.20
17	エキスパートナース講義(心臓植込みデバイス)	中谷暁洋	循環器エキスパートナース講習	2018.11.26
18	人工呼吸器勉強会(初級編)	中平大志	7S病棟看護師ラダーⅡ対象勉強会	2018.12.3
19	心電図検定研修会	中谷暁洋	心電図検定受験予定者対象研修会	2018.12.21
20	心電図検定研修会	中谷暁洋	心電図検定受験予定者対象研修会	2019.1.18
21	シグマ操作説明会	奥田重之	ICU看護師対象勉強会	2019.1.18
22	シグマ操作説明会	甲斐貴久	ICU看護師対象勉強会	2019.1.29
23	シグマ操作説明会	甲斐貴久	ICU看護師対象勉強会	2019.1.31
24	シグマ操作説明会	甲斐貴久	ICU看護師対象勉強会	2019.2.1
25	シグマ操作説明会	甲斐貴久	ICU看護師対象勉強会	2019.2.5
26	シグマ操作説明会	甲斐貴久	ICU看護師対象勉強会	2019.2.7
27	高周波アブレーション装置・機器説明会	町田麻実	中央手術室Ns.対象研修会	2019.2.13
28	ECMO勉強会	中谷暁洋	ICU.CCU Ns.勉強会	2019.2.14
29	体外式除細動器・機器説明会	町田麻実	放射線科Ns.対象研修会	2019.2.26
30	体外式除細動器・機器説明会	町田麻実	救急外来Ns.対象研修会	2019.2.28
31	体外式除細動器・機器説明会	町田麻実	救急外来Ns.対象研修会	2019.3.1
32	体外式除細動器・機器説明会	町田麻実	外来Ns.対象研修会	2019.3.7
33	体外式除細動器・機器説明会	町田麻実	救急外来Ns.対象研修会	2019.3.12
34	医療安全推進研修報告会(医療機器安全管理部門)	中西潤	医療安全推進研修報告会	2019.3.11
35	心電図検定研修会	中谷暁洋	心電図検定受験予定者対象研修会	2019.3.15

(5) 座長

番号 整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	講演②「それぞれの立場での防災～泉佐野市の防災対策～」泉佐野市 市民協働部危機管理室 危機管理監 木内利昭	奥田重之	泉州透析災害対策研究会	2018.7.19

研究業績：チーム医療 NST 回診（栄養サポート委員会）

(1) 国内学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	保存的治療を施行した膿瘍形成性虫垂炎の小児例9例の栄養管理	飯干泰彦,金浩敏,坂口俊文,宇野妙子,西井拓人,若林里絵,北庄司敦久,中原薫,石井陽介,出村公一,宮崎安晃,住井論美,位藤俊一,千葉典子	第34回日本静脈経腸栄養学会学術集会	口演	2019.2.14

(2) 研究会・講演会

番号 整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	当院リハビリテーション部のNSTへの取り組み	一柳律子	第27回泉州地区NST研究会	2018.11.10
2	小児膿瘍形成性虫垂炎の保存的治療における栄養管理	飯干泰彦	第28回泉州地区NST研究会	2019.3.2

(3) 座長

番号 整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	特別講演	飯干泰彦	第27回泉州地区NST研究会	2018.11.10
2	一般演題	飯干泰彦	第28回泉州地区NST研究会	2019.3.2

研究業績：共同運営部門 感染症センター

(1) 和文原著、総説、著書

番号 整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	根本的な治療法のないウイルス性出血熱の腎代替療法を要する症例をAN69ST-CHDFで対応 身近な4類感染症であるSFTSにて有用性を確認	倭正也	バクスター クローズアップホスピタル 急性血液浄化の現場から	Vol.4, 2019

(2) 国内学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	重症熱性血小板減少症候群(SFTS) 多臓器不全症例	倭正也	第1回SFTS研究会・学術集会	一般演題 口演	2018.9.9
2	ウイルス性出血熱疾患における急性血液浄化療法	倭正也	第29回日本急性血液浄化学会学術集会	一般演題 口演	2018.10.20
3	細菌性髄膜炎の急速な進行により死に至った過粘稠性Klebsiella pneumoniae 感染症の1例	森田諒,倭正也,須合恵美, など	第88回日本感染症学会西日本地方会学術集会	一般演題 口演	2018.11.16

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
4	特定感染症指定医療機関高度安全病室X線撮影におけるFPD遠隔操作システムの構築 第2報	飯塚明寿,山内真澄,深川敬子,倭正也	第34回日本環境感染学会総会・学術集会	一般演題 ポスター	2019.2.23
5	当院における海外からの耐性菌の持ち込み防止対策	山内真澄,深川敬子,倭正也	第34回日本環境感染学会総会・学術集会	一般演題 ポスター	2019.2.23
6	輸入感染症に対する院内感染対策-発疹患者への対策-	倭正也	第34回日本環境感染学会総会・学術集会	ワークシ ップ6	2019.2.23

(3) 学術講演・講義

番号 整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	一類感染症などの集中治療	倭正也	厚生労働省研究班加藤班会議	2018.5.30
2	当院感染症センターにおける新興感染症対応について	倭正也	大阪医科大学公衆衛生学実習	2018.7.5
3	当院感染症センターにおける新興感染症対応について	倭正也	関西医科大学公衆衛生学実習	2018.7.20
4	EVD Emergency Response System in Osaka	倭正也	フランクフルト大学病院 joint meeting	2018.9.23
5	A case of Severe fever with thrombocytopenia syndrome (SFTS) treated with AN69ST Renal Replacement Therapy	倭正也	フランクフルト大学病院 joint meeting	2018.9.24
6	薬剤耐性菌感染症と院内アウトブレイク時の対応について	倭正也	岸和田保健所	2018.10.29
7	当院感染症センターにおける新興感染症対応について	倭正也	奈良県立医科大学公衆衛生学実習	2018.11.1
8	多剤耐性菌に対する院内感染対策のポイント	倭正也	関西医科大学附属病院(枚方)	2018.12.8
9	高齢者入所施設における感染症対策	倭正也	高齢者入所施設における感染症対策研修会 泉佐野保健所	2019.1.31
10	新興感染症	倭正也	大阪医科大学公衆衛生学講義	2019.2.18
11	一類感染症などの集中治療,フランクフルト大学病院視察報告	倭正也	厚生労働省研究班加藤班会議	2019.3.5

(4) 院内研究活動

番号 整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	感染対策	倭正也	りんくう新入職員研修会	2018.4.3
2	感染症診療の基本から	倭正也	クリニカルレベルアップセミナー	2018.5.24
3	『野山に出かけた1週間後に発熱,嘔吐,下痢を認め,近医を受診した一例』ダニ媒介感染症について	倭正也	りんくうカンファレンス	2018.7.19
4	『エボラ出血熱疑似症患者の受け入れ経験〜今後の治療対応,いかに生かすか〜』	倭正也	感染症センター新規特任看護師養成研修会	2018.9.7
5	インフルエンザと肺炎について	山内真澄,倭正也	2018年度第2回院内感染対策研修会,抗菌薬適正使用支援研修会	2018.12.7

(5) 座長

番号 整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	医学生・研修医の日本内科学会こははじめ 一般演題(ポスターセッション)感染症⑥	倭正也	第115回日本内科学会総会・講演会	2018.4.14
2	一般演題	倭正也	第220回日本内科学会近畿地方会	2018.6.16
3	アフエレーシス	倭正也	第91回大阪透析研究会	2018.9.2
4	一般演題	倭正也	第221回日本内科学会近畿地方会	2018.9.22

研究業績：共同運営部門 中央検査部

(1) 和文原著,総説,著書

番号 整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	毛細血管観察の災害医療への応用	花田浩之	日本臨床検査自動化学会会誌	Vol.43-No.2:155-159,2018

(2) 国内学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	原因不明の意識障害患者における初療時迅速薬毒物検査の有用性について	福岡京子	第21回日本臨床救急医学会学術集会	口演	2018.6.2
2	脳梗塞と高血圧を発症し線維性筋性異形成が疑われた一例	中村雅美	第43回日本超音波検査学会学術集会	口演	2018.6.2
3	診断に難渋した細胆管細胞癌の一例	中村雅美	日本超音波医学会 第91回学術集会	口演	2018.6.9
4	「生化学脂質検査の計算項目と脂質異常症の発掘」-臨床検査部からの情報発信-	花田浩之	第50回日本動脈硬化学会(大阪)	口演	2018.7.13
5	造影超音波検査が大腸粘液癌の肝転移診断に有用であった一例	中村雅美	日本超音波医学会 第45回関西地方会学術集会	口演	2018.10.20
6	ゴースト血管の検出による未病状態の評価	花田浩之	第10回未病システム学会近畿地方会	口演	2018.12.1
7	毛細血管像の評価指標構築と臨床的応用に向けて	花田浩之	CVMW2018 心血管代謝週間	口演	2018.12.8
8	りんくう総合医療センターにおける輸血後感染症検査への取り組み	小島義忠	第12回日本医療マネジメント学会大阪支部学術集会	口演	2019.3.2

(3) 研究会・講演会

番号 整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	メディカルスタッフ向けセミナー FHの診断に必要な検査	花田浩之	FH疾患啓発研修会	2018.10.21

番号 整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
2	当院病理組織検査におけるヒューマンエラー防止対策について	小島義忠	第33回病理技術研究会	2019.2.17

(4) 学術講演・講義

番号 整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	放射性同位元素学	花田浩之	行岡医療技術専門学校	2018.5.26
2	放射性同位元素学	花田浩之	行岡医療技術専門学校	2018.6.2
3	放射性同位元素学	花田浩之	行岡医療技術専門学校	2018.6.16
4	放射性同位元素学	花田浩之	行岡医療技術専門学校	2018.6.23
5	メディカルスタッフのための動脈硬化症例検討	増田大作, 花田浩之	第50回日本動脈硬化学会(大阪)	2018.7.14
6	「臨床検査って何？」一喜一憂せず検査結果を見よう！	花田浩之	第13回JML元気セミナー	2018.8.22
7	臨床検査総論	三ノ浦保彦	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2018.9.19
8	一般検査	田川次郎	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2018.10.10
9	血液学的検査	米本隆浩	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2018.10.24
10	化学・免疫学的検査	坂本秀行	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2018.11.14
11	生理機能検査	中村雅美	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2018.11.21
12	微生物学的検査	福岡京子	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2018.11.28
13	病理・ホルモン学的検査	小島義忠	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2018.12.5
14	検査の実体験 血液学的形態観察	米本隆浩	第3回大臨技医学検査学会	2019.2.10

(5) 院内研究活動

番号 整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	「病理診断科における事故防止対策」について	小島義忠	多職種カンファレンス	2018.04.17
2	細菌性髄膜炎について	山田千尋	中央検査科内勉強会	2018.4.27
3	ピロリ菌と発がんについて	三ノ浦保彦	中央検査科内勉強会	2018.5.11
4	NEC新機能について	原克彦	中央検査科内勉強会	2018.5.25
5	心膜腔と心エコー図所見	栄川智子	中央検査科内勉強会	2018.6.8
6	虫垂粘膜炎腫12例の検討	中村雅美	中央検査科内勉強会	2018.6.22
7	PSG検査～CPAP導入実績～	味岡美貴	多職種カンファレンス	2017.7.4
8	血小板について	米本隆浩	中央検査科内勉強会	2018.7.13
9	緊急輸血！どうする？	小島義忠	中央検査科内勉強会	2018.7.27
10	りんくう医療センター 災害対応マニュアルVer.4	石田浩美	中央検査科内勉強会	2018.8.4
11	術後10年目に局所再発を認めた乳癌の一例	大重友紀	中央検査科内勉強会	2018.8.24
12	細菌性髄膜炎について	山田千尋	中央検査科内勉強会	2018.9.14
13	腹部超音波検査のABC	中村雅美	クリニカルレベルアップセミナー	2018.9.27
14	心臓超音波検査のABC	栄川智子	クリニカルレベルアップセミナー	2018.9.27
15	心臓超音波検査のABC(実技)	井伊稚佳子	クリニカルレベルアップセミナー	2018.9.27
16	間接液について	川本英子	中央検査科内勉強会	2018.9.28
17	毛細血管像の評価指標構築と臨床的応用に向けて	花田浩之	多職種カンファレンス	2018.10.7
18	Elco	井伊稚佳子	中央検査科内勉強会	2018.10.12
19	ファブリー病について	田川次郎	中央検査科内勉強会	2018.10.26
20	迅速検査 インフルエンザV抗原検査	福岡京子	中央検査科内勉強会	2018.11.2
21	輸血マニュアルについて	宮本志保	中央検査科内勉強会	2018.11.30
22	血液培養について	山田千尋	多職種カンファレンス	2018.12.19
23	マラリア検査について	井上早紀	中央検査科内勉強会	2019.2.8
24	深部静脈血栓症(deep vein thrombosis: DVA)	今濱麻美	中央検査科内勉強会	2019.2.22
25	PDCAサイクルの実践	花田浩之	中央検査科内勉強会	2019.3.8
26	大腸癌の一例	雛元良枝	中央検査科内勉強会	2019.3.22

(5) 座長

番号 整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	一般演題 乳腺・胸部	中村雅美	日本超音波医学会 第45回関西地方会学術集会	2018.10.20
2	講演1「腸内フローラから未病(動脈硬化性疾患～生活習慣病)を紐解く」(神戸大学医学部附属病院 病院長)	花田浩之	第10回未病システム学会近畿地方会	2018.12.1

研究業績：共同運営部門 救急診療部

(1) 英文原著, 総説, 著書

番号 整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号): ページ, 年
1	Profile of the ORION (Osaka emergency information Research Intelligent Operation Network system) between 2015 and 2016 in Osaka, Japan: a population-based registry of emergency patients with both ambulance and in-hospital records	Jun Okamoto, Yusuke Katayama, Tetsuya Matsuoka, et al.	Acute Medicine & Surgery	6: 12-24, 2019

番号 整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
2	Impact of initial coagulation and fibrinolytic markers on mortality in patients with severe blunt trauma: a multicentre retrospective observational study	Kenta Ishii, Shota Nakao, Tetsuya Matauoka, et al.	Scand j Trauma, Resuscitation and Emergency Med	27(25): 1-11, 2019

(2) 和文原著, 総説, 著書

番号 整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	人工呼吸管理を要する鈍的外傷患者における離床遅延因子	大野直樹, 中尾彰太, 松岡哲也, など	日本集中医師	26:13-8, 2019

(3) 国内学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	傷病者の搬送と受け入れの実施基準とその検証—ORIONの活用—	松岡哲也	第24回日本脳神経外科救急学会	教育セミナー	2019.2.1

(4) 学術講演・講義

番号 整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	高齢者救急医療を考える—地域包括ケアシステムにおける後方支援体制—	松岡哲也	泉州メディカルコントロール協議会消防部会	2018.5.21
2	実施基準の策定とORIONの導入が何故, 必要だったか?	松岡哲也	実施基準とORIONに関する集中講義	2018.12.3
3	外傷外科手術治療戦略—Damage Control Surgery—	松岡哲也	三郷中央病院学術講演会	2018.12.23

(5) 座長

番号 整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	シンポジウム6 「ICUにおける早期リハビリテーション」	松岡哲也, 上西啓裕	第21回日本臨床救急医学会総会	2018.6.1
2	パネルディスカッション1 「Off-the-job training の現況」	松岡哲也, 守谷俊	第32回日本外傷学会総会	2018.6.21
3	口演セッション 「骨盤四肢外傷」	松岡哲也, 反町光太郎	第46回日本救急医学会総会	2018.11.19

研究業績：共同運営部門 <周産期センター>産科医療センター

(1) 英文原著, 総説, 著書

番号 整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	Are naive T cells and class-switched memory (IgD-CD27+) B cells not essential for establishment and maintenance of pregnancy?	Shigeta N, et al	Medical Hypotheses	2018 Dec;121:36-41

(2) 和文原著, 総説, 著書

番号 整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	母体急変時対応と妊産婦死亡の場合の対応	荻田和秀	PERINATAL CARE	新春増刊(485):221-225
2	死戦期帝王切開術	荻田和秀	PERINATAL CARE	新春増刊(485):238-242
3	PC ³	前中隆秀	救急医学	第42巻(4):454-455
4	死戦期帝王切開の現況と他科連携下でのプロトコル	前中隆秀	日本産科婦人科学会雑誌	第70巻(1):2349-2354
5	妊娠中・授乳中の薬についての指導	西村真唯, 荻田和秀	週数別 妊婦健診マニュアル	368-374
6	産後健診制度	涌井菜央, 荻田和秀	週数別 妊婦健診マニュアル	375-380
7	日本における若年妊娠・若年出産の現状と問題点	涌井菜央, 荻田和秀	産科と婦人科	85(12):1479-1484

(3) 国内学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	大阪府泉南地域における産後2週間サポート事業の現状と効果	涌井菜央	第18回泉州広域母子医療センター症例検討会	口演	2018.3.17
2	当院における脳卒中合併妊娠の転機	亀井裕史	第18回泉州広域母子医療センター症例検討会	口演	2018.3.17
3	周産期からの切れ目ない育児支援による虐待防止～産婦人科医の取り組み～	荻田和秀	第121回日本小児科学会学術集会	口演	2018.4.22
4	Perinatal maternal cases of disturbance of consciousness transferred to our facility	Yoshihiro Kuritani, Takahide Maenaka, Michihide Maeda, Yukako Oi, Naoya Shigeta, Yang sil Chang, Hiroaki Tsubouchi, Kayoko Shikado, Kazuhide Ogita	日本産科婦人科学会第70回学術講演会	ポスター	2018.5.11
5	生涯研修プログラム 死戦期帝王切開の現況と他科連携下でのプロトコル	前中隆秀	日本産科婦人科学会第70回学術講演会	口演	2018.5.12
6	尿中 β 2ミクログロブリンの妊娠全期間における変化	繁田直哉, 前田通秀, 大井友香子, 栗谷佳宏, 前中隆秀, 張良実, 坪内弘明, 鹿戸佳代子, 横井猛, 荻田和秀	日本産科婦人科学会第70回学術講演会	ポスター	2018.5.12
7	当院における進行再発子宮頸癌に対するBevacizumabの使用経験の検討	直居裕和, 荻田和秀, 横井猛 など	日本産科婦人科学会第70回学術講演会	ポスター	2018.5.12

番 号 整 理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
8	子宮体癌術後の能転移に対してガンマナイフ治療が著効した一例	藤城亜貴子, 荻田和秀, 横井猛 など	日本産科婦人科学会第70回学術講演会	ポスター	2018.5.12
9	偶発的に診断されたSTIC(Serous tubal intreapithelial carcinoma)の1症例	金尾世里加, 荻田和秀, 横井猛 など	日本産科婦人科学会第70回学術講演会	ポスター	2018.5.12
10	合併する良性卵巣腫瘍の摘出により, 著明に症状が改善したRS3PE症候群	坪内弘明, 荻田和秀, 筒井健紀 など	日本産科婦人科学会第70回学術講演会	ポスター	2018.5.12
11	妊娠中にネフローゼ症候群を発症したため, 腎生検により診断・治療を行った2症例	大井友香子, 張良実, 前田通秀, 栗谷佳宏, 繁田直哉, 前中隆秀, 吉田晋, 坪内弘明, 鹿戸佳代子, 横井猛, 荻田和秀	日本産科婦人科学会第70回学術講演会	ポスター	2018.5.12
12	当院におけるMDA.LEGHの検討	涌井菜央, 荻田和秀, 横井猛 など	日本産科婦人科学会第70回学術講演会	ポスター	2018.5.13
13	妊娠37週以降破水症例における当院でのオキシトシンによる誘発分娩の管理方針	前田通秀, 繁田直哉, 大井友香子, 栗谷佳宏, 前中隆秀, 張良実, 坪内弘明, 鹿戸佳代子, 横井猛, 荻田和秀	日本産科婦人科学会第70回学術講演会	ポスター	2018.5.13
14	子宮内膜症嚢胞術後に異型子宮内膜症と診断され再発に至った一例	原武也, 荻田和秀, 横井猛 など	日本産科婦人科学会第70回学術講演会	ポスター	2018.5.13
15	広汎子宮頸部摘出術と同時に粘膜下筋腫核出術	亀井裕史, 荻田和秀, 横井猛 など	日本産科婦人科学会第70回学術講演会	ポスター	2018.5.13
16	当科における婦人科癌の再発後生存期間に関する検討	三好愛, 荻田和秀, 横井猛 など	日本産科婦人科学会第70回学術講演会	ポスター	2018.5.13
17	周産期救急初期診療コースピーシーキューブの実績および当施設における救急科連携時の影響	前中隆秀, 亀井裕史, 涌井菜央, 原武也, 藤城亜貴子, 繁田直哉, 張良実, 坪内弘明, 鹿戸佳代子, 横井猛, 荻田和秀	第54回日本周産期・新生児医学会	口演	2018.7.8
18	当院での母体搬送症例におけるハイリスク妊婦症例に関する検討	繁田直哉, 涌井菜央, 原武也, 藤城亜貴子, 前中隆秀, 張良実, 坪内弘明, 鹿戸佳代子, 横井猛, 荻田和秀	第54回日本周産期・新生児医学会	ポスター	2018.7.8
19	当院での腹式広汎子宮頸部摘出術を施行した症例の検討	亀井裕史, 涌井菜央, 原武也, 藤城亜貴子, 繁田直哉, 前中隆秀, 張良実, 坪内弘明, 鹿戸佳代子, 横井猛, 荻田和秀	第54回日本周産期・新生児医学会	ポスター	2018.7.9
20	当院において, 救命救急センターと合同で診療を行った産婦人科症例の検討	坪内弘明, 大井友香子, 涌井菜央, 原武也, 栗谷佳宏, 藤城亜貴子, 繁田直哉, 前中隆秀, 張良実, 鹿戸佳代子, 横井猛, 荻田和秀	第54回日本周産期・新生児医学会	ポスター	2018.7.10
21	単胎妊娠の帝王切開症例におけるD-Dimerの上昇に寄与するリスク因子の抽出	涌井菜央, 前中隆秀, 亀井裕史, 原武也, 藤城亜貴子, 繁田直哉, 張良実, 坪内弘明, 鹿戸佳代子, 横井猛, 荻田和秀	第54回日本周産期・新生児医学会	ポスター	2018.7.10
22	当院における繰り返す未受診妊婦の現状	藤城亜貴子, 亀井裕史, 涌井菜央, 原武也, 繁田直哉, 前中隆秀, 張良実, 坪内弘明, 鹿戸佳代子, 横井猛, 荻田和秀	第54回日本周産期・新生児医学会	ポスター	2018.7.10
23	線形アルゴリズムを共通言語にした周産期診療戦略セミナー(PC ³ :ピーシーキューブ)について	荻田和秀	第41回日本母体胎児医学会学術集会	口演	2018.8.24
24	線形アルゴリズムを共通言語にした周産期診療戦略セミナー(PC ³ :ピーシーキューブ)について	荻田和秀	第4回ALSO-Japan学術集会	口演	2018.8.25
25	自助公助共助	荻田和秀	第45回日本産婦人科医学会学術集会	口演	2018.10.7

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
26	血小板減少が先行し、特発性血小板減少性紫斑病と鑑別が困難であった妊娠高血圧腎症を発症した双胎妊娠の一例	亀井裕史,張良実,坂口仁美,谷口翠,小林まりや,大井友香子,前田通秀,涌井菜央,藤城亜貴子,繁田直哉,前中隆秀,坪内弘明,鹿戸佳代子,荻田和秀	第39回日本妊娠高血圧学会学術集会	口演	2018.11.2
27	産科出血をはじめとした重症周産期救急疾患への対応	前中隆秀	第39回日本妊娠高血圧学会学術集会	口演	2018.11.3
28	産科出血をはじめとした重症周産期救急疾患への対応	前中隆秀	第40回日本妊娠高血圧学会学術集会	口演	2018.11.4
29	妊産婦右被殻出血発症後に無痛経膈分娩にて生児を得た一例	小林まりや,坪内弘明,前田通秀,松岡哲也,荻田和秀,など	第46回日本救急医学会学術集会	ポスター	2018.11.20
30	産科出血に対する産科救急科連携における共通言語の影響	前中隆秀	第46回日本救急医学会学術集会	口演	2018.11.21

(4) 研究会・講演会

番号 整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	社会的経済的リスクのある妊産婦の包括支援	荻田和秀	徳島県医師会	2018.2.3
2	妊娠・出産ホンマの話	荻田和秀	環境省,国立研究開発法人国立環境研究センター	2018.2.10
3	奇跡のすぐそばにということ	荻田和秀	一般社団法人 滋賀県助産師会	2018.2.15
4	奇跡のすぐそばにということ	荻田和秀	吹田市山田東中学校区 地域教育協議会	2018.2.17
5	奇跡のすぐそばにということ	荻田和秀	モアいずみ(和泉市男女共同参画センター)	2018.2.22
6	奇跡のすぐそばにということ	荻田和秀	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター	2018.2.23
7	お産の安全性と危険性	荻田和秀	厚生労働科学特別研究事業	2018.3.4
8	奇跡のすぐそばにということ	荻田和秀	大阪府医薬品卸協同組合 日本医薬品卸勤務薬剤師会大阪支部	2018.3.15
9	奇跡のすぐそばにということ	荻田和秀	NPO法人国際ボンディング協会	2018.5.27
10	奇跡のすぐそばにということ	荻田和秀	三田市	2018.8.15
11	奇跡のすぐそばにということ	荻田和秀	公益社団法人 泉大津青年会議所	2018.10.12
12	奇跡のすぐそばにということ	荻田和秀	徳島赤十字病院	2018.10.24
13	奇跡のすぐそばにということ	荻田和秀	社会福祉法人 愛荘町社旗福祉協議会	2018.10.26
14	母体救命	荻田和秀	科研製菓	2018.10.28
15	奇跡のすぐそばにということ	荻田和秀	青森中央学院大学	2018.11.10
16	奇跡のすぐそばにということ	荻田和秀	泉佐野市立佐野中学校	2018.11.22
17	母体救命のための究極の蘇生法～そこにある命のために～ 死戦期帝王切開 特別講演	荻田和秀	浜松医科大学産婦人科学教室	2018.11.29
18	奇跡のすぐそばにということ	荻田和秀	香川県高等学校教育研究会	2018.12.10

(5) 学術講演・講義

番号 整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	周産期救急	荻田和秀	島根県母性衛生学会	2018.3.18
2	妊娠期から子育て支援～産婦人科医のとりくみ～	荻田和秀	一般社団法人 日本プライマリ・ケア連合学会	2018.9.15

(6) 座長

番号 整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	産科症例	繁田直哉	第18回泉州広域母子医療センター症例検討会	2018.3.17
2	母体のメンタルヘルス	荻田和秀	第54回日本周産期・新生児医学会	2018.7.9
3	特別企画 HDPと産科救急～母体救命シミュレーション～	荻田和秀	第39回日本妊娠高血圧学会	2018.11.3

研究業績：共同運営部門 栄養管理センター

(1) 研究会・講演会

番号 整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	糖尿病教育入院における栄養士の関わり	廣瀬芽依	泉佐野・泉南医師会学術講演会	2018.6.9

研究業績：共同運営部門 リハビリテーションセンター

(1) 和文原著, 総説, 著書

番号 整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	人工呼吸管理を要する重症鈍的外傷における離床遅延因子(原著)	大野直紀,石井健太,泉野浩生,福岡博,中尾彰太,松岡哲也	日本集中治療医学会雑誌	26巻1号: p.13-18.2019年

(2) 国内学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	人工呼吸管理を要する鈍的外傷患者の離床遅延の特徴～脊椎・骨盤・四肢外傷に合併する臓器損傷の違い～	大野直紀, 大久保裕介, 前山啓介, 馬部良美, 藤本忠寛, 今岡真和, 泉野浩生, 福岡博, 中尾彰太, 松岡哲也	第21回日本臨床救急医学会総会・学術集会	口述(シンポジウム)	2018.5.31 -6.2
2	人工呼吸管理を要する鈍的外傷症例の離床遅延因子と今後の課題	大野直紀, 石井健太, 大久保裕介, 前山啓介, 泉野浩生, 福岡博, 中尾彰太, 松岡哲也	第32回日本外傷学会総会・学術集会	口述(ワークショップ)	2018.6.21-22
3	心疾患患者における快適歩行速度6分間歩行距離と心肺運動負荷試験による運動耐容能の関係	宮本誠一郎, 小西勇亮, 藤原良太, 河野真也, 瀧口薫, 伊藤仁人, 岡田健助, 鎌田創吉, 伊豆蔵正明	第24回日本心臓リハビリテーション学術集会	口述	2018.7.14-15
4	心不全・開心術後の低運動機能症例の運動機能回復の特徴について～SPPBの各機能を分析～	小西勇亮, 藤原良太, 河野真也, 瀧口薫, 宮本誠一郎, 大久保裕介, 岡田健助, 鎌田創吉, 伊豆蔵正明	第24回日本心臓リハビリテーション学術集会	ポスター	2018.7.14-15
5	術後THA患者のOTの取り組みについて	坂口宏彰, 津野光昭, 栗山泰典, 荒田浩義, 馬部良美, 石野結衣	第38回近畿作業療法学会	スライド	2018.7.22
6	運動失調患者の運動学習過程の特徴について～足部機能から立位姿勢を中心に～	小西勇亮, 田中涼, 栗山泰典, 高木泰宏	第19回認知神経リハビリテーション学会学術集会	ポスター	2018.9.29-30
7	エゴグラム分析を用いた当院における新人教育について	栗山泰典	リハビリテーション・ケア合同研究大会	ポスター	2018.10.3

(3) 研究会・講演会

番号 整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	早期離床の考え方とその実際	大野直紀	大阪府理学療法士協会 南河内ブロック, 新人研修会	2018.8.30

(4) 学術講演・講義

番号 整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	早期離床の考え方とその実際	大野直紀	大阪府理学療法士協会主催, 南河内ブロック 新人研修会	2018.8.30

(5) 院内研究活動

番号 整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	認知症サポート養成講座	坂口宏彰	研修会	2018.9.26
2	血液内科のリハビリテーション	栗山泰典	他職種カンファレンス	2019.1.16
3	行動・心理症状(BPSD)の理解について	坂口宏彰	認知症ケア研修会	2019.1.18

(6) 座長

番号 整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	一般演題 運動器⑥	大野直紀	大阪府理学療法学会学術集会	2018.7.1

研究業績：共同運営部門 相談支援室・がん相談支援センター

(1) 学術講演・講義

番号 整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	療養場所の選択と地域連携「緩和ケアの地域リソースと在宅医療を支える制度」	下村恭子	第10回りんくう緩和ケア研修会	2018.5.27

研究業績：共同運営部門 泉州南部卒後臨床シミュレーションセンター（サザンウィズ）

(1) 和文原著, 総説, 著書

番号 整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号): ページ, 年
1	救急放射線技術と読影補助の必要性	坂下恵治	一般社団法人京都私立病院協会 放射線技師部会誌	10: 18-19, 2018
2	外傷診療における画像診断および技術の進歩	坂下恵治, 相良健司, 西池成章, 藤村一郎	INNERVISION	33(10): 54-56, 2018
3	放射線技師からみた集中治療画像	坂下恵治	救急医学	43(2): 157-165, 2019
4	VI. 救急撮影法	坂下恵治	診療放射線技術(上)	改訂第14版: 272-278, 2019

(2) 国内学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	教育工学の理論に基づくBLS学習支援資料の設計・実装・今後の課題「融合Eラーニング」	ASHIHARA Yuri, SAKASHITA Keiji	第74回日本放射線技術学会総会学術大会(横浜)	口述	2018.4.13

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
2	e-Learningを併用した患者急変時の初動に関する研修設計 一次検討報告	蘆原友里,坂下恵治	第21回日本臨床救急医学会総会・学術集会(愛知)	口述	2018.6.1
3	シンポジウム「東京オリンピック,パラリンピック」医療通訳・通訳者の確保・通訳ツール	福島英賢,明石恵子,佐々木亮,坂下恵治,堀成美	第21回日本臨床救急医学会総会・学術集会(愛知)	口述	2018.6.1
4	外傷全身CT撮影時の被ばく線量(CTDIvolとDLP)調査	宮安孝行,藤村一郎,五十嵐隆元,坂下恵治	第21回日本臨床救急医学会総会・学術集会(愛知)	口述	2018.6.1
5	診療放射線技師心肺蘇生教育システムに関するアンケート調査報告 2報～現状把握から見えてきた診療放射線技師の問題点と可能性～	西田宗生,坂下恵治,など	第34回日本診療放射線技師学術大会(山口)	ポスター	2018.9.23
6	診療放射線技師心肺蘇生教育システムに関するアンケート調査報告 1報	嶋崎龍洋,坂下恵治,など	第34回日本診療放射線技師学術大会(山口)	ポスター	2018.9.23
7	診療放射線技師養成校に関する心肺蘇生教育の実態調査	佐々木健,坂下恵治,など	第34回日本診療放射線技師学術大会(山口)	ポスター	2018.9.23

(3) 研究会・講演会

番号 整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	特別講演 救急医療と診療放射線技師の役割	坂下恵治	第400回中濃画像研究会(岐阜)	2018.5.26
2	特別講演 救急診療における放射線技術の発展を願って	坂下恵治	福島救急撮影カンファレンス(福島)	2019.3.16

(4) 学術講演・講義

番号 整理	演 題	発 表 者	学 術 講 演 会 名	年 月 日
1	救急医療と画像検査に関連した患者容態変化への対応	坂下恵治	文部科学省実践能力強化型チーム医療加速プログラム 第7回臨地実習指導者講習会(福岡) 九州大学	2018.4.21
2	救急放射線撮影概論	坂下恵治	日本救急撮影技師認定機構 救急撮影講習会(倉敷) 川崎医科大学	2018.5.13
3	チーム医療の推進と診療放射線技師の役割	坂下恵治	公益財団法人医療研修推進財団 2018年度診療放射線技師新人研修会(京都) 京都テルサ	2018.6.16
4	経過観察のための病棟撮影と確認画像実習	坂下恵治	公益社団法人日本放射線技術学会 第4回救急撮影セミナー(実践編)(盛岡) 岩手医科大学病院	2018.6.24
5	救急医療の現状と知っておくべき事柄	坂下恵治	文部科学省実践能力強化型チーム医療加速プログラム 第9回臨地実習指導者講習会(福岡) 九州大学病院	2018.7.8
6	特別講演 今日の救急診療における血管内治療の役割とその背景	坂下恵治	第347回循環器画像研究会 定例会(東京) NTT東日本関東病院	2018.7.21
7	患者急変時(特にアナフィラキシーショック)の適切な対処	坂下恵治	公益財団法人医療研修推進財団 2018年度診療放射線技師実習施設指導者等養成講習会(神戸)	2018.9.28
8	特別講演 救急診療における放射線技術の将来に向けて	坂下恵治	兵庫県放射線技師会 西播支部研究会(兵庫) 姫路商工会議所	2018.10.20
9	認定技師の救急医療への関わり方～チーム医療をふまえて～	坂下恵治	日本救急撮影技師認定機構 救急撮影講習会(長野) 長野赤十字病院	2018.11.18
10	患者急変時(特にアナフィラキシーショック)の適切な対処	坂下恵治	公益財団法人医療研修推進財団 2018年度診療放射線技師実習施設指導者等養成講習会(神戸)	2018.12.14
11	経過観察のための病棟撮影と確認画像実習	坂下恵治	公益社団法人日本放射線技術学会 第4回救急撮影セミナー(実践編)(高松) 香川大学病院	2018.12.16

(5) 座長

番号 整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	口述演題 診療放射線技師関連-2	坂下恵治	第21回日本臨床救急医学会総会・学術集会(愛知)	2018.6.1
2	パネルディスカッション10 ハイブリッド ER に学ぶ外傷診療チームアプローチ	坂下恵治	第21回日本臨床救急医学会総会・学術集会(愛知)	2018.6.2
3	講演1-3	坂下恵治	公益社団法人日本診療放射線技師会 第15回読影セミナー(東京)	2018.7.1
4	分科会企画3 読影分科会・骨関節撮影分科会 合同シンポジウム 基調講演:読影分科会, 骨関節撮影分科会の現状と将来	坂下恵治	第34回日本診療放射線技師学術大会(山口)	2018.9.22
5	分科会企画3 読影分科会・骨関節撮影分科会 合同シンポジウム 撮影力を研ぎ澄ます	坂下恵治,加藤京一	第34回日本診療放射線技師学術大会(山口)	2018.9.22
6	講演1-3	坂下恵治	公益社団法人日本診療放射線技師会 第16回読影セミナー(大阪)	2018.11.11
7	講演1-6	坂下恵治	公益社団法人日本診療放射線技師会 第17回読影セミナー(岡山)	2019.2.3
8	読影分科会企画シンポジウム「読影の補助はどうなる」	坂下恵治	近畿地域診療放射線技師会学術大会(大阪)	2019.2.17

研究業績：共同運営部門 りんくうウェルネスケア研究センター

(1) 英文原著, 総説, 著書

番号	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	Comparison of effects of anagliptin and alogliptin on serum lipid profile in type 2 diabetes mellitus patients.	Kurozumi A, Masuda D, Yamashita S, et al.	J Diabetes Investig.	2018;9(2):360-365. doi: 10.1111.jdi.12739.
2	Effects of a Dipeptidyl Peptidase 4 Inhibitor Sitagliptin on Glycemic Control and Lipoprotein Metabolism in Patients with Type 2 Diabetes Mellitus (GLORIA Trial).	Masuda D, Yamashita S, et al.	J Atheroscler Thromb.	2018;25(6):512-520. doi: 10.5551.jat.41343.
3	Accelerated Atherogenicity in Tangier Disease.	Muratsu J, Masuda D, Yamashita S, et al.	J Atheroscler Thromb.	2018;25(10):1076-1085. doi: 10.5551.jat.43257.
4	Clinical features and visual function in a patient with Fish-eye disease: Quantitative measurements and optical coherence tomography.	Kanai M, Masuda D, et al.	Am J Ophthalmol Case Rep.	2018;10:137-141. doi: 10.1016/j.ajoc.2018.02.016.
5	A Novel Selective PPAR α Modulator (SPPARM α), K-877 (Pemaifibrate), Attenuates Postprandial Hypertriglyceridemia in Mice.	Sairyo M, Kobayashi T, Masuda D, Yamashita S, et al.	J Atheroscler Thromb.	2018;25(10):1086. doi: 10.5551.jat.ER39693.
6	Cultural Barriers in the Treatment of Dyslipidemia: A Survey of Japanese Physician Attitudes.	Yamashita S, Masuda D, et al.	J Atheroscler Thromb.	2019;26(2):154-169. doi: 10.5551.jat.44677.
7	Pressure Overload Impairs Cardiac Function in Long-Chain Fatty Acid Transporter CD36-Knockout Mice.	Nakatani K, Masuda D, Kobayashi T, Yamashita S, et al.	Int Heart J.	2019;60(1):159-167. doi: 10.1536.ihj.18-114.
8	Shotgun proteomic analysis reveals proteome alterations in HDL of patients with cholesteryl ester transfer protein deficiency.	Okada T, Kobayashi T, Masuda D, Yamashita S, et al.	J Clin Lipidol.	2019; S1933-2874(19)30002-9. doi: 10.1016/j.jacl.2019.01.002.
9	Rivaroxaban Suppresses the Progression of Ischemic Cardiomyopathy in a Murine Model of Diet-Induced Myocardial Infarction.	Liu J, Masuda D, Yamashita S, et al.	J Atheroscler Thromb.	2019 Mar 14. doi: 10.5551.jat.48405.
10	Clinical Applications of a Novel Selective PPAR α Modulator, Pemaifibrate, in Dyslipidemia and Metabolic Diseases.	Yamashita S, Masuda D, Matsuzawa Y.	J Atheroscler Thromb.	2019 Mar 30. doi: 10.5551.jat.48918. [Epub ahead of print]

(2) 和文原著, 総説, 著書

番号	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	識る 9. 高トリグリセリド血症 食後高脂血症と動脈硬化	増田大作	月刊Heart View, メジカルビュー社	2018年7月号 特集「脂質代謝異常と循環器疾患」
2	女性と肥満	増田大作	日本女性医学会雑誌, 一般社団法人日本女性医学会	2018年25号 「シンポジウム4: 女性医療における循環器疾患～心血管病予防に向けた女性のオーダーメイド医療」
3	高TG血症の管理と治療 3. 治療薬剤 1) フィブラート系	増田大作	最新医学 別冊 診断と治療のABC, 最新医学社	138「高TG血症」, 2018
4	食後高脂血症の病態と治療	増田大作	Pharma Medica 2018年10月号 ビヨンドコレステロール時代の動脈硬化リスク管理, メディカルレビュー社	Vol 36(10):29-34, 2018
5	小腸コレステロールトランスポーター阻害薬	増田大作	medicina 2018増刊号「プライマリ・ケアでおさえおきたい重要薬・頻用薬」	Vol 55(4):294-296, 2018
6	HDLの多面的作用と高HDL血症の新展開	増田大作	Medical Science Direct, ニューサイエンス社	Vol 44(14): 28(776)-31(779), 2018
7	4. スタチン治療後の高トリグリセリド血症, 次の一手を教えてください	増田大作	Modern Physician 第39巻第2号 特集スタチンを使いこなす! 18のクリニカル・パールズ, 新興医学出版社	Vol 39No2:201-204, 2019
8	食後高脂血症, カイロミクロンレムナント代謝の評価のためのアポ蛋白B-48測定	増田大作	医学のあゆみ Vol 268No.5 動脈硬化 UPDATE, 医歯薬出版株式会社	Vol 268(5):399-401, 2019

(3) 国際学会報告

番号	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	Japanese Guidelines for Preventing Cardiovascular Diseases and the Usage of Moderate Intensity Statins on Eligible Case	Daisaku Masuda	Joint Expert Symposium of the Korean Society of Lipid & Atherosclerosis (KSoLA) Session A	Oral	2018.5.26

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
2	Appropriate Use of statin for Elderly dyslipidemic patients (Japanese Guidelines for Preventing Cardiovascular Diseases and the Usage of Moderate Intensity Statins on Eligible Case)	Daisaku Masuda	Joint Expert Symposium of the Korean Society of Lipid & Atherosclerosis (KSoLA) Session B	Oral	2018.5.26
3	Appropriate Use of statin for Elderly dyslipidemic patients (Japanese Guidelines for Preventing Cardiovascular Diseases and the Usage of Moderate Intensity Statins on Eligible Case)	Daisaku Masuda	Joint Expert Symposium of the Korean Society of Lipid & Atherosclerosis (KSoLA) Session C	Oral	2018.5.28
4	Appropriate Use of statin for Elderly dyslipidemic patients (Japanese Guidelines for Preventing Cardiovascular Diseases and the Usage of Moderate Intensity Statins on Eligible Case)	Daisaku Masuda	Joint Expert Symposium of the Korean Society of Lipid & Atherosclerosis (KSoLA) Session D	Oral	2018.5.28

(4) 国内学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017による心血管イベントリスク評価と治療	増田大作	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017年版普及啓発セミナー(日本動脈硬化学会主催)	口演	2018.4.7
2	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017による心血管イベントリスク評価と治療	増田大作	第91回日本産業衛生学会	口演	2018.5.17
3	メディカルスタッフセッション1 動脈硬化性疾患に関するEBMと未病対策の確立に向けて 共催:日本未病システム学会 MSS1-2.「日本動脈硬化学会の予防医療に対するEBMと提案」	増田大作	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会	口演	2018.7.12-14
4	メディカルスタッフセッション2 動脈硬化の抑制のためこれからの薬剤師に求められることはなにか 共催:一般社団法人日本在宅薬学会 MSS2-2.「動脈硬化性疾患抑制のための脂質異常症の管理と投薬管理上の問題点」	増田大作	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会	口演	2018.7.12-14
5	メディカルスタッフセッション4 実症例から学ぶ動脈硬化性疾患と臨床検査の関係 MSS4-2.「生化学脂質検査の計算項目と脂質異常症の発掘ー臨床検査部からの情報発信ー」	花田浩之	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会	口演	2018.7.12-14
6	メディカルスタッフセッション4 実症例から学ぶ動脈硬化性疾患と臨床検査の関係 MSS4-3.「治療介入後の臨床検査結果と病態との関係と注目点」	増田大作	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会	口演	2018.7.12-14
7	メディカルスタッフのための動脈硬化症例検討「動脈硬化を診る,栄養はどうする,治療はどうする」	増田大作, 花田浩之	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会	口演	2018.7.12-14
8	日本産業衛生学会合同シンポジウム〜働く世代の動脈硬化性疾患制圧に向けて〜 GS-2.「動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017による心血管イベントリスク評価と治療」	増田大作	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会	口演	2018.7.12-14
9	シンポジウム2:糖尿病と動脈硬化「糖尿病に合併する脂質異常のアポリポ蛋白B-48による動脈硬化惹起性の評価」	増田大作	第33回日本糖尿病合併症学会,第24回日本糖尿病眼学会総会	口演	2018.10.19-20
10	Co-Medical Sessions特別講演「家族性高コレステロール血症(Familial Hypercholesterolemia, FH)の診断と治療」	増田大作	Complex Cardiovascular Therapeutics, CCT	口演	2018.10.26-28
11	シンポジウム:未病の可視化と臨床検査「ゴースト血管の検出における未病状態の評価」	花田浩之	第25回日本未病システム学会学術総会	口演	2018.10.27-28
12	シンポジウム:未病の可視化と臨床検査「未病の状態から脳心血管イベントリスク状態までの包括的な動脈硬化惹起性の評価についての考察」	増田大作	第25回日本未病システム学会学術総会	口演	2018.10.27-28
13	ランチョンセミナー8「レムナントコレステロールと動脈硬化」	増田大作	2018年度日本臨床衛生検査技師会近畿支部医学検査学会(第58回)	口演	2018.12.1
14	栄養セミナー「動脈硬化性疾患患者の栄養管理」	増田大作	日本動脈硬化学会第19回動脈硬化教育フォーラム	口演	2019.2.3

(5) 研究会・講演会

番号 整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	脂質異常症の治療はなんのため?〜薬剤師さんに見つけて欲しい異常と望まれる介入〜	増田大作	Pfizer Essential Academy 管理薬剤師ネクスト講座セッション1 薬剤師としての将来の方向性と展望〜マインドセットの変化がもたらす新たな可能性〜	2018.4.15

番号整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
2	【Case Study】実践！学んだことを明日実行するために	増田大作, 狭間研至	Pfizer Essential Academy 管理薬剤師ネクスト講座 セッション1 薬剤師としての将来の方向性と展望 ～マインドセットの変化がもたらす新たな可能性～	2018.4.15
3	末病と毛細血管	増田大作	日本薬局協励会大阪合同総会	2018.5.13
4	CML患者におけるTKI使用時の脳心血管イベントリスク スクリーニングとモニタリング	増田大作	Hematology Endocrinology Cardiology.HEC Consultation Meeting	2018.6.8
5	乾癬患者における脳心血管イベントの管理	増田大作	南大阪合併症マネジ メントセミナー	2018.6.27
6	動脈硬化予防の観点から糖尿病合併脂質代謝異常に対する治療	増田大作	泉州地区糖尿病治療戦略2018	2018.7.7
7	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017を踏まえた高TG血症の評価と治療	増田大作	第15回地域連携で診る循環器疾患勉強会	2018.7.21
8	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017～積極的脂質低下療法の重要性～	増田大作	紀南動脈硬化疾患学術講演会	2018.8.2
9	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017による心血管イベントリスク評価と治療	増田大作	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017年版普及啓 発セミナー	2018.8.22
10	第2部講演「人は血管とともに老いる 動脈硬化の実態と健診」	増田大作	第13回JML元気セミナー	2018.8.22
11	動脈硬化予防の観点から糖尿病合併脂質代謝異常に対する治療	増田大作	Table Discussion MTG in IKEDA	2018.9.1
12	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017～積極的脂質低下療法の重要性～	増田大作	Lipid Forum in 北多摩	2018.9.12
13	心血管イベント抑制のための残余リスクの重要性	増田大作	第15回播磨動脈硬化研究会	2018.9.20
14	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017～積極的脂質低下療法の重要性～	増田大作	脂質異常症 Leaders Meeting in Okayama	2018.9.21
15	Current Disease Management and Guidelines -Current Guidelines for the Management of Dyslipidemia and Primary,Secondary prevention-	Daisaku Masuda	Daiichi-Sankyo 1st Cardiovascular Forum	2018.9.22
16	動脈硬化予防の観点から糖尿病合併脂質代謝異常に対する治療	増田大作	堺学友会学術講演会	2018.10.13
17	動脈硬化性疾患予防のための残余リスクとしての高TG血症の評価と治療	増田大作	生活習慣病カンファレンス名古屋	2018.10.27
18	動脈硬化性疾患予防のための残余リスクとしての高TG血症の評価と治療	増田大作	広島動脈硬化治療を考える会	2018.11.6
19	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017～積極的脂質低下療法の重要性～	増田大作	第39回りんくう循環器ネットワーク研究会	2018.11.17
20	FHを見つける・診断する・治療する	増田大作	Sensyu FH Network	2018.12.22

(6) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	日本動脈硬化学会ガイドライン2017の活用法～若年者における心血管イベントを回避させるために	増田大作	貝塚市医師会講演会	2018.9.20
2	メディカルスタッフ向けセミナー「FHの薬物療法」	増田大作	一般社団法人日本動脈硬化学会FH疾患啓 発研修会	2018.10.21
3	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017の活用法～若年者における心血管イベントを回避させるために	増田大作	泉佐野薬剤師会研修会	2018.11.8
4	健康長寿のモデルを目指した健康診断の役割について	増田大作	「りんくうタウン 安全・安心のまちづくり」講演会	2018.11.20
5	脂質異常の管理計画とリスク評価	増田大作	日本循環器病予防協会主催保健指導レベル アップセミナー	2018.12.8
6	脂質異常症の薬物療法の基本	増田大作	日本循環器病予防協会主催保健指導レベル アップセミナー	2018.12.8
7	家族性高コレステロール血症の発見と診断―地域・職域における動脈硬化予防―	増田大作	2018年度「泉佐野保健所管内 地域・職域連 携推進会議」	2019.1.22
8	2018年度 健康講座 コレステロール,高いとこんなに危ない！！	増田大作	熊取町主催 2018年度健康講座	2019.1.29
9	動脈硬化リスクとしての高トリグリセライドの評価と治療	増田大作	北葛城地区・大和高田医師会学術講演	2019.3.23

(7) 院内研究活動

番号整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	RICWAの理念とその活動～多職種連携を科学的にサポートする～	増田大作	多職種カンファレンス	2018.9.19
2	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017～積極的脂質低下療法の重要性～	増田大作	第39回りんくう循環器ネットワーク研究会	2018.11.17

(8) 社会貢献

番号 整理	氏 名	委託委員名	委託組織	委託期間
1	増田大作	評議員, 広報・啓発委員, メディカルスタッフ・若手育成部会員, 栄養部会員, 高血圧・循環器病療養指導士委員	日本動脈硬化学会	2018.4.1-2019.3.31
2	増田大作	評議員	日本未病システム学会	2018.4.1-2019.3.31
3	増田大作	評議員	日本循環器病予防学会	2018.4.1-2019.3.31

(9) 座長

番号 整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	メディカルスタッフセッション1 動脈硬化性疾患に関するEBMと未病対策の確立に向けて 共催: 日本未病システム学会 MSS1-2. 「日本動脈硬化学会の予防医療に対するEBMと提案」	増田大作	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会	2018.7.12-14
2	メディカルスタッフセッション2 動脈硬化の抑制のためこれからの薬剤師に求められることはなにか 共催: 一般社団法人日本在宅薬学会 MSS2-2. 「動脈硬化性疾患抑制のための脂質異常症の管理と投薬管理上の問題点」	増田大作	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会	2018.7.12-14
3	メディカルスタッフセッション4 実症例から学ぶ動脈硬化性疾患と臨床検査の関係 MSS4-3. 「治療介入後の臨床検査結果と病態との関係と注目点」	増田大作	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会	2018.7.12-14
4	メディカルスタッフのための動脈硬化症例検討 “動脈硬化を診る, 栄養はどうする, 治療はどうする”	増田大作, 花田浩之	第50回日本動脈硬化学会総会・学術集会	2018.7.12-14
5	メディカルスタッフ向けセミナー「FHの薬物療法」	増田大作	一般社団法人日本動脈硬化学会FH疾患啓発研修会	2018.10.21

研究業績：看護局

(1) 国内学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	所属部署名	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	経過が長期化しゴールがみえない外傷による高度侵襲術後患者の受け入れに不安があるチームへの調整	二藤真理子	EICU	第14回日本クリティカルケア看護学会	口頭	2018.6.30-7.1
2	看護師長による組織風土を体感する取り組み	井出由起子	看護管理室	第22回日本看護管理学会	口頭	2018.8.24-25
3	A病院看護師長のクリティカルケア・サポートチーム活用の実態調査	西出あや子	5階山側病棟	第57回全国自治体病院学会	口頭	2018.10.18-19
4	初回拡張型心筋症で無関心期にある患者への生活指導	小稲美穂	7階山側病棟	第15回日本循環器看護学会	口頭	2018.10.27-28
5	初回入院高齢心不全患者の役割期待をもとにした生活指導	河合美鈴	7階山側病棟	第15回日本循環器看護学会	ポスター	2018.10.27-28
6	アドヒアランス不良で心不全を繰り返す壮年期患者への生活指導	根来京子	7階山側病棟	第15回日本循環器看護学会	ポスター	2018.10.27-28
7	多開した創部に隣接した高さの無い回腸ストーマケアに難渋した一例	射手矢奈津子	8階海側病棟	第36回日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会	ポスター	2019.2.22-23
8	当センターにおけるOJTとOff-JTを連動させる教育的取り組み	川島孝太	看護管理室	第12回日本医療マネジメント学会大阪支部学術集会	口頭	2019.3.2

(2) 講師・ファシリテーター

番号 整理	講 義 内 容	講師 ファシリテーター	研修・セミナー	講演場所	年 月 日
1	感染拡大を防止するための看護職の役割	大野博美	日本看護協会研修	日本看護協会	2018.7.12
2	実際のストーマケア	高橋敏枝	アルケア ストーマケアセミナー in 大阪	東洋ビル	2018.7.21
3	ストーマケア, 創傷管理, 失禁などの基礎知識	高橋敏枝	関西ストーマケア講習会	大阪市立総合医療センター	2018.8.10-12
4	糖尿病重症化予防フットケア	西村智美	大阪府看護協会研修	大阪府看護協会	2018.8.11-12
5	創傷ケアの専門知識について	高橋敏枝	がん患者のスキンケア	TEXPIA OSAKA	2018.9.1
6	フィジカルアセスメントの基礎	中村美穂	大阪府看護協会研修	大阪府看護協会	2018.9.20-21
7	医療安全学・医療倫理	二藤真理子	救急看護認定看護師教育課程	大阪府看護協会	2018.10.9
8	フィジカルアセスメントの基礎	吉田恵子	大阪府看護協会研修	大阪府看護協会	2018.10.11-12
9	誰にでも出来る緊急対応～患者のミカタ～	吉田恵子	もたらうCTイメージングセミナー	岡山市立市民病院	2018.10.13
10	苦痛のある患者のレジリエンスへのアプローチ	二藤真理子	第20回日本救急看護学会学術集会	和歌山県民文化会館	2018.10.19-20
11	高齢者のケアから考えるシンプルケアの重要性	高橋敏枝	ダンサック シンプルケアセミナー	堺市産業振興センター	2018.10.20

番号 整理	講 義 内 容	講 師 ファシリテーター	研 修 ・ セ ミ ナ ー	講 演 場 所	年 月 日
12	日本国際看護師の概要 救急看護	新垣智子	日本国際看護師養成研修	大阪府看護協会	2018.10.2 2018.12.16
13	健常高齢者の呼吸ケアと終末期医療の呼吸ケア	松嶋寿和	第5回泉州呼吸ケアセミナー	和泉市総合医療センター	2018.11.10
14	いま、臨床現場が求めている「グローバル看護師」	新垣智子	看護教員向けセミナー	大阪クリスタルタワー	2018.12.2
15	国際社会における協力・協働	新垣智子	JICA国際協力出前講座	京都医療センター附属 京都看護助産学校	2018.12.7
16	冬期に気をつけたい感染対策と欧米の感染対策見聞録	大野博美	“小津”感染管理担当実務者 連携協議会	テクスピア大阪	2018.12.7
17	オストメイトのQOL向上	高橋敏枝	大黒ヘルスケアサービスストー マ顧客研修	堺市産業振興センター	2018.12.15
18	感染症の基礎知識	瓜田裕子	日本国際看護師養成研修	大阪府看護協会	2018.12.16
19	救急救命士の養成と生涯教育	山田友子	大阪市における救急教育事業	大阪市消防局	2019.1.8
20	医療通訳コーディネーターの育成と医療通訳者	新垣智子	合同シンポジウム	神戸ポートオアシス	2019.1.13
21	なかなか治りにくい褥瘡をどう治す？難治性褥瘡のケアプラン！	高橋敏枝	褥瘡ケアセミナー	兵庫県立西宮病院	2019.1.26
22	外国人が安心して医療を受け入れられるための環境整備	新垣智子	国際文化研修	全国市町村国際文化研 修所	2019.2.26
23	修了式 基調講演	二藤真理子	救急看護認定看護師教育課程	大阪府看護協会	2019.3.6

(3) 座長

番号 整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	一般公演 医療経営Ⅱ	鈴木千晶	第12回日本医療マネジメント学会大阪支部学術集会	2019.3.2

(4) 看護学校及び講師

番号 整理	講 義 内 容	講 師	所属部署	学 校	講義回数
1	ICU看護	東村輝明	ICU,CCU	泉佐野泉南医師会看護専門学校	4時間
2	脳神経系疾患看護	萩野亨子	5階海側病棟	泉佐野泉南医師会看護専門学校	10時間
3	脳神経系疾患看護	矢野剛史	5階海側病棟	泉佐野泉南医師会看護専門学校	8時間
4	糖尿病・内分泌疾患看護	西村直美	8階山側病棟	泉佐野泉南医師会看護専門学校	8時間
5	循環器疾患看護	河合美鈴	7階山側病棟	泉佐野泉南医師会看護専門学校	8時間
6	消化器外科疾患看護	上野康代	8階海側病棟	泉佐野泉南医師会看護専門学校	8時間
7	腎・泌尿器疾患看護	山東真梨子	6階海側病棟	泉佐野泉南医師会看護専門学校	4時間
8	血液・造血器疾患看護	岸本節子	8階山側病棟	泉佐野泉南医師会看護専門学校	6時間
9	運動器疾患看護	小崎麻裕	7階海側病棟	泉佐野泉南医師会看護専門学校	8時間
10	呼吸器疾患看護	島田洋巳	8階海側病棟	泉佐野泉南医師会看護専門学校	4時間
11	感染看護	山内真澄	感染管理CN	泉佐野泉南医師会看護専門学校	6時間
12	化学療法看護	杉野幸恵	外来	泉佐野泉南医師会看護専門学校	4時間
13	術中看護	桑原深雪	OP	泉佐野泉南医師会看護専門学校	4時間
14	マタニティ異常	乾理絵	6階山側病棟	泉佐野泉南医師会看護専門学校	8時間
15	救急看護	東郷正弘	E-ICU	泉佐野泉南医師会看護専門学校	6時間
16	リスクマネジメントの実践	弥園英治	安全管理室	泉佐野泉南医師会看護専門学校	4時間
17	災害看護	岡田いづみ	初療	泉佐野泉南医師会看護専門学校	12時間
18	国際保健活動論	新垣智子	外来	大阪市立大学	6時間
19	国際保健	新垣智子	外来	大阪府立大学	4時間
20	国際看護論Ⅰ	新垣智子	外来	奈良県立医科大学	4時間
21	国際看護比較論	新垣智子	外来	大分県立看護科学大学	6時間

(5) 院内研究発表会：2019年2月9日(土)

番号 整理	テ ー マ	発 表 者	部 署
1	低活動型せん妄の心血管疾患患者への音楽療法の実践と効果	合田昌弘	7階山側病棟
2	一般病棟に転棟したくも膜下出血患者における頭痛ケアの現状と課題	中筋直美	5階海側病棟
3	急性期脳卒中せん妄患者とかわる看護師の困難感と課題	中西啓太	5階山側病棟
4	救急外来で待機中患者の説明プロトコルの有用性の検討～腹痛を主訴とする患者家族に焦点をあてて～	横山直子	救急外来
5	一般外科病棟における内服インシデントの要因分析	中川早紀	8階海側病棟
6	人工関節置換術後の高齢者が持つ退院後の生活困難感を軽減させるための退院指導の効果の検討	加守田悠佳	7階海側病棟
7	当院泌尿器科でデバイスを装着し退院する患者の予定外の再入院の現状と課題	山東真梨子	6階海側病棟
8	リーダー看護師の安全と効率を考慮した手術入れ替え時の検討要素	桑原深雪	中央手術室
9	初療看護師の経験を病院前外傷看護につなげる学びの実践	大倉太一	救命初療
10	8階山側病棟において看護師が行う退院支援に向けての方向性確認シート活用の現状と課題	藤田有可	8階山側病棟
11	マタニティ・ヨーガが妊婦糖尿病合併妊婦に及ぼす影響に関する実態調査 ～血糖コントロールと行動変容に焦点を当てて～	澤亜希子	6階山側病棟

番号 整理	テ　　マ	発　表　者	部　署
12	在胎週数27週以下出生児の人工呼吸器関連肺炎発症要因についての実態調査	中筋祐衣	NICU
13	ICU,CCUにおけるVAP予防ケア実践の実際と障壁の考察	小野良彰	ICU,CCU
14	EICUで提出されたインシデントレポートにおけるコミュニケーションエラーの実態調査	八木邦子	救命ICU

研究業績：各業務 医療安全管理室

(1) 研究会・講演会

番号 整理	演　　題	発　表　者	研　究　会　名	年　月　日
1	大阪府看護協会泉南支部医療安全交流会	弥園英治	大阪府看護協会泉南支部医療安全交流会	1回.3か月
2	南大阪ネットワーク研修	弥園英治	南大阪ネットワーク研修	1回.2か月

(2) 学術講演・講義

番号 整理	演　　題	発　表　者	学術講演会名	年　月　日
1	医療安全(看護学校)	弥園英治	泉南医師会看護専門学校	2018.7.18
2	泉佐野保健所管内小児在宅医療ケア連絡会議	弥園英治	泉佐野保健所管内小児在宅医療ケア連絡会議	2019.1.24

研究業績：各業務 院内感染対策室

(1) 和文原著、総説、著書

番号 整理	題　　名	著　　者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	根本的な治療法のないウイルス性出血熱の腎代替療法を要する症例をAN69ST-CHDFで対応 身近な4類感染症であるSFTSにて有用性を確認	倭正也	バクスター クローズupホスピタル 急性血液浄化の現場から	Vol.4, 2019

(2) 国内学会報告

番号 整理	演　　題	発　表　者	学　会　名	発表形式	年　月　日
1	重症熱性血小板減少症候群(SFTS)多臓器不全症例	倭正也	第1回SFTS研究会・学術集会	一般演題 口演	2018.9.9
2	ウイルス性出血熱疾患における急性血液浄化療法	倭正也	第29回日本急性血液浄化学会学術集会	一般演題 口演	2018.10.20
3	細菌性髄膜炎の急速な進行により死に至った過粘稠性Klebsiella pneumoniae 感染症の1例	森田諒,倭正也,須合恵美,など	第88回日本感染症学会西日本地方会学術集会	一般演題 口演	2018.11.16
4	特定感染症指定医療機関高度安全病室X線撮影におけるFPD遠隔操作システムの構築 第2報	飯塚明寿,山内真澄,深川敬子,倭正也	第34回日本環境感染学会総会・学術集会	一般演題 ポスター	2019.2.23
5	当院における海外からの耐性菌の持ち込み防止対策	山内真澄,深川敬子,倭正也	第34回日本環境感染学会総会・学術集会	一般演題 ポスター	2019.2.23
6	輸入感染症に対する院内感染対策-発疹患者への対策-	倭正也	第34回日本環境感染学会総会・学術集会	ワークシ ップ6	2019.2.23

(3) 学術講演・講義

番号 整理	演　　題	発　表　者	学術講演会名	年　月　日
1	一類感染症などの集中治療	倭正也	厚生労働省研究班加藤班会議	2018.5.30
2	当院感染症センターにおける新興感染症対応について	倭正也	大阪医科大学公衆衛生学実習	2018.7.5
3	当院感染症センターにおける新興感染症対応について	倭正也	関西医科大学公衆衛生学実習	2018.7.20
4	EVD Emergency Response System in Osaka	倭正也	フランクフルト大学病院 joint meeting	2018.9.23
5	A case of Severe fever with thrombocytopenia syndrome (SFTS) treated with AN69ST Renal Replacement Therapy	倭正也	フランクフルト大学病院 joint meeting	2018.9.24
6	薬剤耐性菌感染症と院内アウトブレイク時の対応について	倭正也	岸和田保健所	2018.10.29
7	手指衛生について～看護ケアの場面から正しい手指衛生のタイミングを考える～	山内真澄	泉佐野保健所 平成30年度感染症対策連絡会	2018.10.31
8	当院感染症センターにおける新興感染症対応について	倭正也	奈良県立医科大学公衆衛生学実習	2018.11.1
9	成人看護学方法論Ⅲ 感染看護	山内真澄	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2018.11.12 2018.11.19
10	多剤耐性菌に対する院内感染対策のポイント	倭正也	関西医科大学附属病院(枚方)	2018.12.8
11	高齢者入所施設における感染症対策	倭正也	高齢者入所施設における感染症対策研修会 泉佐野保健所	2019.1.31
12	新興感染症	倭正也	大阪医科大学公衆衛生学講義	2019.2.18
13	一類感染症などの集中治療,フランクフルト大学病院視察報告	倭正也	厚生労働省研究班加藤班会議	2019.3.5

(4) 院内研究活動

番号 整理	演　　題	発　表　者	研究活動名称	年　月　日
1	感染防止対策(感染管理①)	倭正也,山内真澄	新規採用者研修	2018.4.3
2	感染症診療の基本から	倭正也	臨床カルレベルアップセミナー	2018.5.24
3	『野山に出かけた1週間後に発熱,嘔吐,下痢を認め,近医を受診した一例』ダニ媒介感染症について	倭正也	りんくうカンファレンス	2018.7.19
4	高齢者が元気に冬を過ごす方法～今から始める肺炎予防～	山内真澄,松嶋寿和	市民健康講座	2018.7.21

番号 整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
5	感染予防	山内真澄	看護補助者研修	2018.8.29 2018.8.31
6	『エボラ出血熱疑似症患者の受け入れ経験～今後の治療対応,いかに生かすか～』	倭正也	感染症センター新規特任看護師養成研修会	2018.9.7
7	インフルエンザと肺炎について	山内真澄,倭正也	第2回院内感染対策研修会,第2回抗菌薬適正使用支援研修会	2018.12.7

(5) 座長

番号 整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	医学生・研修医の日本内科学会ことはじめ 一般演題(ポスターセッション)感染症⑥	倭正也	第115回日本内科学会総会・講演会	2018.4.14
2	一般演題	倭正也	第220回日本内科学会近畿地方会	2018.6.16
3	アフエレーシス	倭正也	第91回大阪透析研究会	2018.9.2
4	一般演題	倭正也	第221回日本内科学会近畿地方会	2018.9.22
5	一般口演「医療安全・感染管理Ⅳ」	山内真澄	第12回日本医療マネジメント学会 大阪支部学術集会	2019.3.2